

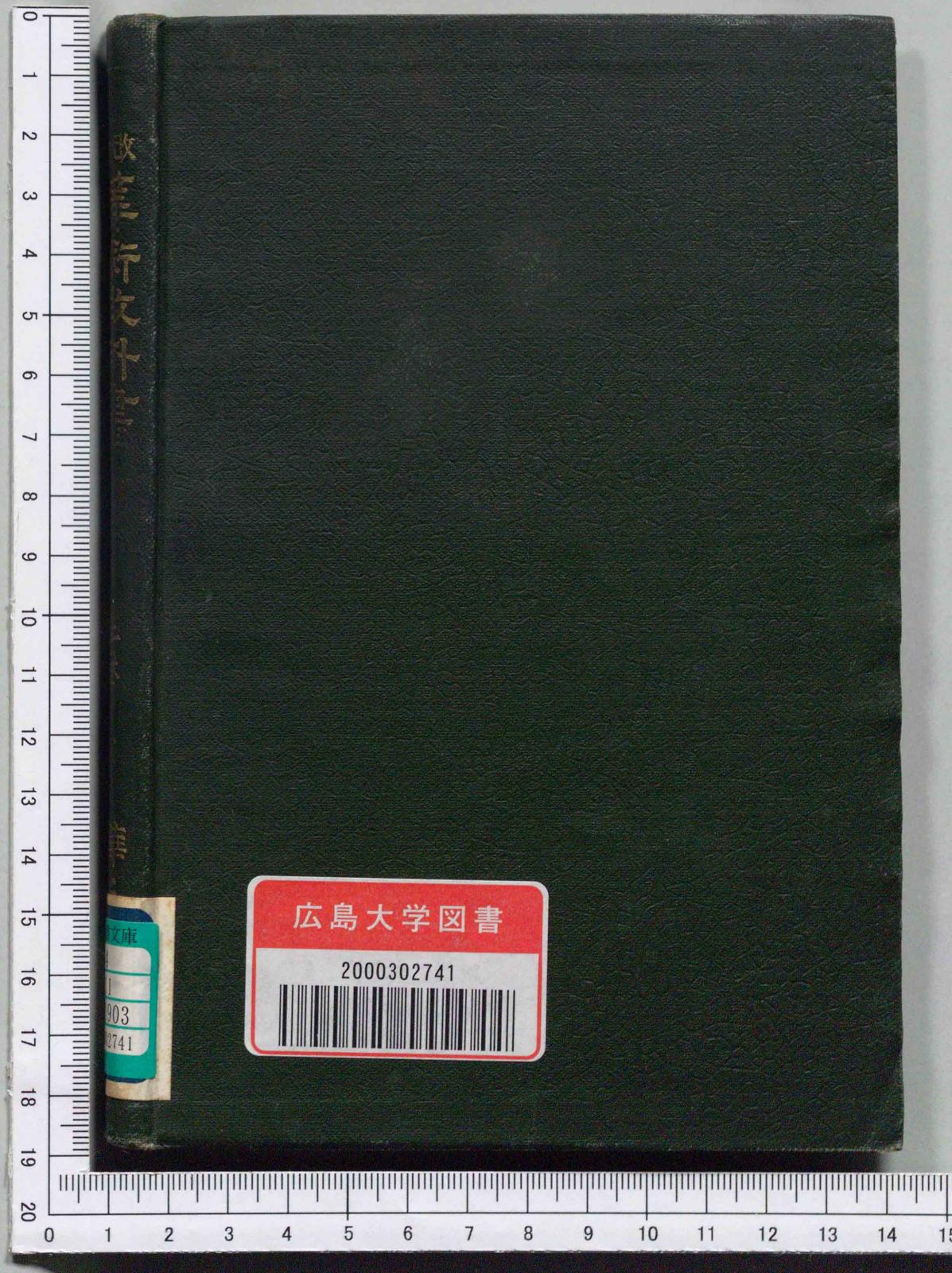
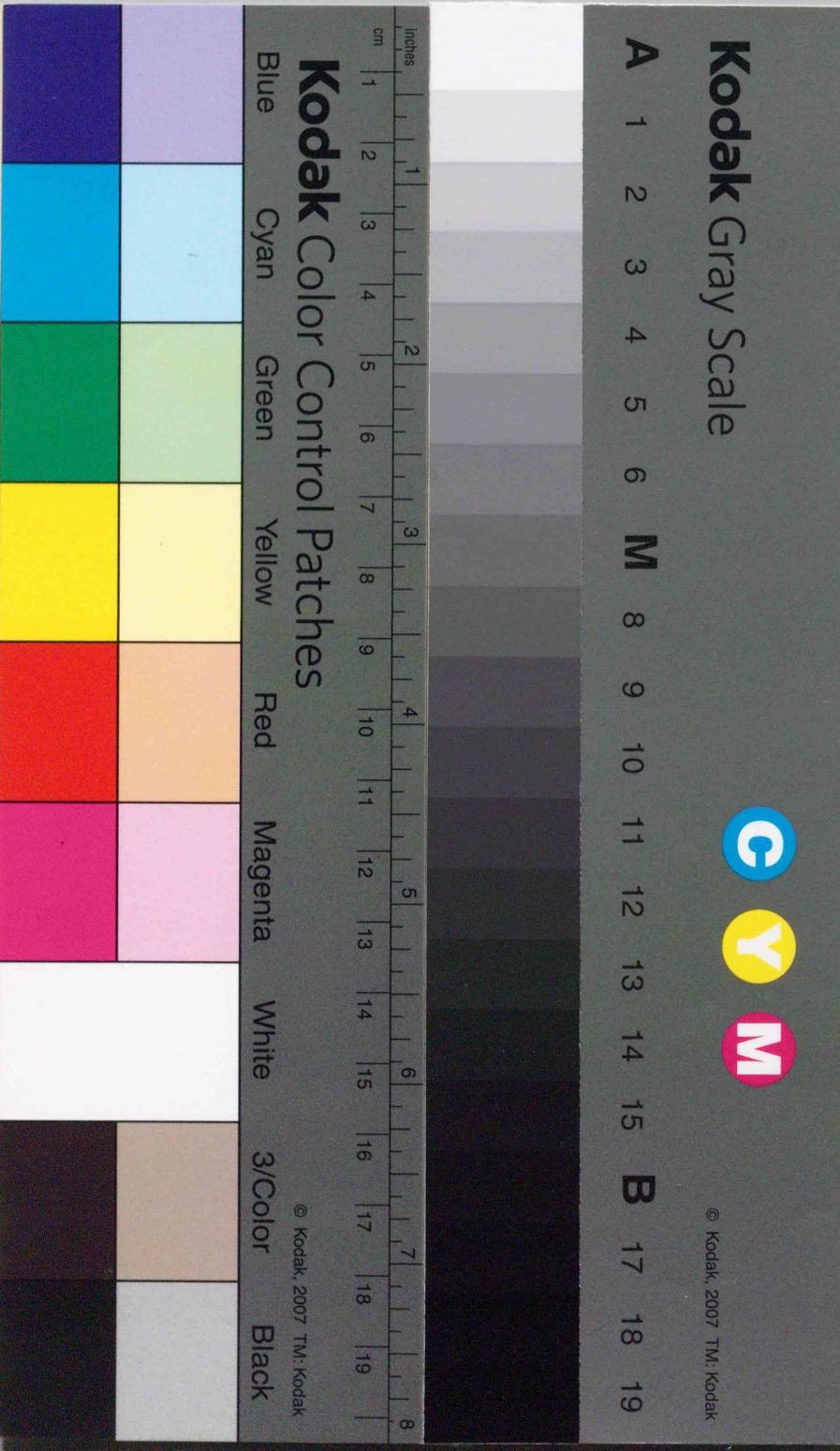
40111

教科書文庫

4
411
41-1903
41-1906
20000 24258

20003
02741

M.36.
1903



395.9

Ka14

資料室

教科書文庫

4

411

41-1903

2000302741

第一學年

一級室

三上一郎

三上

正董著

明文 樺

改算術教科書

日八廿月二年六十三治明文
濟定檢省部

東京 三省堂發行

広島大学図書

2000302741



改訂第一版ノ緒言

曩ニ算術教科書ヲ公ニセシ以來僅カニ三年ヲ經過セシノミナリト雖モ毎版壹萬以上ヲ印刷スルニ至リ自然磨滅ヲ生シタル箇所少ナカラズ茲ニ全ク改版スルノ止ムヲ得ザルニ至リタルハ予ノ幸トスル處ナリ

曩ニ文部省ガ公ニセラレタル教授要目ハ前版ニ於テ一モ順序ノ變換ヲ要スルヲ認メズト雖田獨リ循環小數ハ其發生ノミヲ説クニ止メ其計算法ハ中學生徒ニ課セザルベキヤ否ヤヲ指定セズ顧フニ此等ノ問題ハ自然ノ傾向ニ任カスマキモノニシテ數年ナラズシテ一定スルモノナランカ故ニ予ハ前版ニ於テ下巻附錄ニ置キタリト雖田本版ニ於テハ上巻附錄ニ移シ即分數ノ後ニ附隨セシメ教師諸氏ノ解釋ニ一任スルコトヽナシヌ除法ノ形式及小數點ハ從來英國風ノモノナラザリシハ殆ンド本書ノミニシテ加之小學校ニ於テハ英國風ノモノヲ用ヰルモノ數多ナルヲ以テ本版ニ於テ斷然之ヲ變換スルニ到リタルハ少シク遺憾トスル處ナリ



前版緒言ニ述べタル如ク法則ノ説明ハ法則ノ前ニスルアリ或ハ後ニスルアリテ一様ナラズ就中已ニ小學校ニ於テ學習シタル事項ハ後者ノ法ヲ用ヰタリ要スルニ教科書ニハ學習スペキ事項ノ骨子及注意スペキ大綱ヲ示スニアリ之ヲ説明シ之ヲ運用スルノ如何ハ教師其人ニアルベシ從テ法則ヲ教授スルノ順序等ハ本書ニ説明シタル順序ト關係セザルコナルベシ
問題ノ撰擇ニ就テハ其順序及種類ニ注意シタリト雖田可成短文ヲ以テ之ヲ記シ得ラルヽモノヲ採リタリキ何トナレバ完全ヲ欲スルガタメ或ハ強テ實地ニ適應セシメンガ爲メ或ハ趣味 加ヘシガ爲メニ長文ニ涉ルコハ或點ニ於テ利益アルベシト雖田却テ學生ノ苦痛ヲ招キ算術的智識ノ發達ニ妨害アルコハ實驗上容易ニ證明シ得ラルヽコナレバナリ
終ニ臨テ本書ヲ公ニセシ以來忠告ノ勞ヲ探ラレタル諸氏ノ厚意ヲ謝ス

明治三十五年十月

権正董齋

上卷目次

第一編 整數及小數

第一章	命數法及記數法	1
第二章	加法	13
第三章	減法	21
第四章	乘法	29
第五章	除法	44

第二編 諸等法

第一章	緒論, 諸單位ノ關係	77
第二章	諸等化法	93
第三章	諸等加法	97
第四章	諸等減法	100
	諸等乗法	102
	諸等除法	104

第三編 整數ノ性質

第一章 約數及倍數.....	115
第二章 素數及素因數.....	125
第三章 最大公約數及最小公倍 數.....	131

第四編 分 數

緒論.....	151
第一章 小數ト分數トノ交換.....	155
第二章 分數化法.....	159
第三章 分數加法.....	170
第四章 分數減法.....	175
第五章 分數乗法.....	182
第六章 分數除法.....	193
雜題.....	200

附 錄

第一 循環小數.....	1
第二 外國度量衡比較表.....	11

廣島大學圖書印

改 訂

算術教科書

上 卷

第一編

整數及小數

第一章 命數法及記數法

數單位

1. 物ノ多少ヲ數ヘル或ハ計ルトハ
豫メ標準トナルベキ同種ノ物ヲ定メ
テ其レガ何程集リテ成レルカヲ表ス
コニシテ此何程ナル辭ニ答フルモノ
ヲ數ト云ヒ其標準ヲ單位ト云フ

例へバ一人ヲ標準単位トシテ其レガ何程集マ
レルカヲ知ルガ如シ

一般ニ量単長サ、重サ、時ノ如キモノモ
上ト同様ニ標準単位ヲ定メテ其レ
ガ何程集マリ或ハ何程繰リ返ヘサレ
テ成レルカヲ計ルナリ

例へバ一尺、一匁、一日ヲ單位トスルガ如シ

算術ハ數ノ取扱ヒ方ヲ講ズル學科
ナリ

命 數 法

2. 一ヨリ萬迄ノ數

一ヨリ萬マデノ數ヲ定ムルタメ先十
三個ノ數ヲ定ム
爰ニ單位ノミノモノアルキハ其モノハ數ヲ一ト
云ロ此上ニ一單位アルキ之ヲ二ト云フ以上一單
位ノ加ハル毎ニ三、四、五、六、七、八、九、十
ト云ロ十ヲ十合セタルモノヲ百、百ヲ十合セタ

ルモノヲ千、千ヲ十合セタルモノヲ萬ト云フ
此等ノ語ヲ以テ物ノ數ヲ表ハス方法
ハ次ノ法則ニ因ル
先其物ヲ十ヶノ群ニ分チ、成シ得ベ
クハ更ニ此群ヲ十ヶ、合セテ百宛ノ
群ヲ作り、成シ得ベクハ更ニ此群ヲ十
ヶ、合セテ千ヶノ群ヲ作ル然ルキ
各群ノ數十未満ノモノハミアルベシ
各群ノ名ノ上ニ其數ヲ冠シ幾千幾百
幾十幾ノ如ク之ヲ唱フルモノトス

(例) 千ノ群三、百ノ群二、十ノ群七ト四單位アル

音ハ何ト唱フベキカ

答 三千二百七十四

上ノ如クシテ物ノ數ヲ計リ得タルキハ同時ニ
其物ノ種類ヲ明カニスルタメ數ノ後
ニ各特別ナル辭ヲ附加ス(例ヘバ三十五人
ト云フガ如シ(物ヲ表サタルキ單ニ個ナル辭ヲ附
スルフアリ))

(例) 日數三百六十五ヲ何ト唱フルカ

答 三百六十五日

(注意) モノハ數少ナキヰハ其モノニーツ々當
テ、一、二、三……九、十、十一、十二……ノ如
ク唱ヘ最後ニ唱ヘタルモノヲ其數トナスナリ

3. 萬以上ノ數

萬以上ノ數ヲ表スニハ更ニ一萬ヲ標
準卽單位トシ前條ノ方法ニ因リ其數
ヲ計リ最後ニ萬ナル辭ヲ唱ヘ尙此下
ニ萬未滿ノ數ヲ唱フルモノトス

萬ヲ萬合セタルモノヲ億ト云ヒ以上
次第ニ萬合セタルモノヲ兆、京、核、(此
ミツノ數ハ其用稀ナリ)ト云フ而シテ億以
上ノ數ノ唱ヘ方ハ上ト同ジ

(例) 萬ノ數三千二百五十四ト萬未滿ノ數七千
八十三アルトキハ何ト唱フルカ

答 三千二百五十四萬七千八十三

4. 單位ヨリ小ナル量ノ計リ方

單位ヨリ小ナル量アルキ之ヲ計ルタ
メニ次ノ如ク先六個ノ數ヲ定ム
單位トナル量ヲ十等分シタルヲ 分 ト云ヒ
一分ナル量ヲ十等分シタルヲ 厘 ト云ヒ以下次
第ニ十等分シタルモノニ 毛、絲、忽、微、ナル名
稱ヲ附ス

此等ノ名稱ヲ用ヰテ單位ヨリ小ナル
量ヲ計ル方法ハ次ノ法則ニ因ル
先一分ヲ第一ノ小單位トシテ計リ尙
此小單位ヨリ小ナル殘リアルキハ一
厘ヲ第二ノ小單位トシテ之ヲ計リ以
下同法ヲ用ヰテ大ナル小單位ヨリ始
メ各小單位ノ名ノ上ニ其數ヲ冠ラセ
テ幾分幾厘幾毛幾絲幾忽ノ如ク唱フ
ルモノトス

(例) 一分ガ三ツト一厘ガ七ツアルキハ何ト唱
フルカ

答 三分七厘

5. 位, 十進法, 整數及小數ノ別

上ノ如ク數ヲ表スタメニ定メタル名稱ノ内十倍
ノ關係ヲ有スルモノヲ集メ且萬ト億トノ間ニ十
萬, 百萬, 千萬ヲ入レ億ト兆トノ間ニ十億, 百億, 千
億ヲ入ル、ヰハ次表ノ如ク何レモ十倍ノ關係ヲ
有スルモノヲ得

十 千 百 十
億, 億, 萬, 萬, 萬, 萬, 千, 百, 十, 一, 分, 厘, 毛, 絲, 忽, 微

此等ノ名稱ヲ位或ハ桁ト云ヒ此ノ如
キ位ヲ用ヰテ數ヲ唱フル方法ヲ十進
法ト云フ

一ヨリ大ナル位ノ數ニテ表シタル數
ヲ整數ト云ヒ一ヨリ小ナル位ノ數ニ
テ表シタル數ヲ小數ト云フ

(注意第一) 物ノ數ヲ表スヰ或位ニ其數ナキ
ハ全之ヲ唱ヘザルカ或ハーノ位(混ズルコナ

キヲ以テ本書一ノ位ト記セズシテ一位ト記スル
ト多シ)ナラザルヰニ限リ空數ナルヲ示ス所ノ
零ナル語ヲ充ツルコアリ

(例) 萬ガ三千,百ガ七,十ガ三アルキハ唱へ方如何

答 三千萬零七百三十或ハ三千萬七百三十

(注意第二) 或位ノ數一ナルヰ十ノ位ナラバ
一ヲ唱ヘズ他ハ或ハ唱ヘ或ハ唱ヘザルモノト
ス但萬, 億ノ如キ特ニ標準卽單位トナシタルモ
ノ及小數位ニハ必ズ一ヲ唱フルモノトス

(例) 千ガ三ト百ガ一ト十ガ一ト分ガ三ト厘ガ
一アルヰハ何ト唱フルカ

答 三千一百十個三分一厘

記 数 法

6. 記數法

一, 二, 三, 四, 五, 六, 七, 八, 九ヲ書キ表ス
ニ次ノ記號ヲ以テス

1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9

其他空數卽零ヲ示ス所ノ0ナル記號

ナ合セテ「アラビヤ數字ト云フ
 各位ノ數ハ十未満ナルヲ以テ次ノ法則ニ因リ上述ノ十個ノ數字ヲ以テ整數及小數ヲ記シ得ベシ
 (法則) 先最高キ位ノ數ヲ記シ其右ニ次第ニ其次位ノ數ヲ記シ若シ或ニ數ナキヰハ0ヲ記スペシ若シ數ガ整數ト小數トヨリナレルヰハ一位ノ右ノ^{真中}ノ^事ニ(.)或ハ(,)ヲ附シ(之)ナ小數點ト云フ本書ハ(.)ヲ用ウ)小數ノミアルヰハ整數ノ部ニ0ヲ一個記シ以下空位ニ0ヲ記スペシ

(例一) 三千二百四ヲ記スペシ

答 3204

(例二) 八十三個七分五厘ヲ記スペシ

答 83.75

(例三) 三分五厘四絲ヲ記スペシ

答 0.3504

7. 數ノ讀ミ方

法則ニ因リテ記シタル數ノ小數點(.)ノ左ノ位ハ一ノ位, 其左ノ位ハ十ノ位.....ナルヲ以テ之ヲ讀ムヲ容易ナリ然レニ其位ノ數多キヰハ之ヲ記スルヰ或ハ之ヲ讀マントスルヰ次ノ例ノ如ク一位ヨリ四位毎ニ句切ラバ第二ノ句切リハ萬, 第三ノ句切リハ億ナルヲ以テ之ヲ讀ムニ便ナルベシ

(例) 7854630576.32ヲ讀ムベシ

先上ノ如クセバ 78, 5463, 0576. 32 ナリ

答 七十八億五千四百六十三萬五百

七十六個三分二厘

然レニ洋式ニ因ル所ノ記數法ハ次ノ如ク三位毎ニ句切ルヲ例トス此法ハ我邦ノ讀法ニ適セザレ往々世間ニ用ヰラレタリ

7, 854, 630, 576. 32
十 百 千
億 万

(注意第一) 或物ノ數ヲ記スルヰ本書ハ其種類

ヲ表ス辭ハ一位或ハ一位ノ側或ハ最後ニ之ヲ記
ス例ヘベ三十五圓七十錢ヲ35圓70錢或ハ35.70
或ハ35.70圓トスルガ如シ

(注意第二) 「アラビヤ」記數法ノ他ニ「ローマ」記
數法ト稱スルモノアリ番號等ヲ記スルニ用ヰ
ラルヽモノナリ其重モナル記號次ノ如シ

I,	V,	X,	L,	C,	D,	M
一	五	十	五	百	五	千
			十		百	

此記號ヲ用ヰテ各位ノ數ヲ表スニ次ノ規約ニ
同ジキ數ヲ列スルヰ或ハ一數ノ右ニ此ヨリ小ナ
ル數ヲ記スルヰ加ハリタル數ヲ表ス

一數ノ左ニ此ヨリ小ナル數ヲ置クヰハ大ナル數
ヨリモ小ナルダク小サキ數ヲ表ス (但シ此記法
ハ4, 9, 40, 90, 400, 900ノ如キ數ニ限ル)

(例一) 2, 3, 6, 7, 8, 70ヲ記スペシ

答 II, III, VI, VII, VIII, LXX

(例二) 4, 9, 40ヲ記スペシ

答 IV, IX, XL

一般ノ數ヲ表ス法則ハ次ノ如シ

上法ニ因リテ大ナル位ノ數ヨリ書キ始メ次第ニ
右ニ小ナル位ノ數ヲ記スペシ

(例三) 千八百四十九ヲ記スペシ

答 MDCCCXLIX

例題

1. 千ヲ三百, 二百萬ヲ萬, 三十萬ヲ千萬ニテ各何
ト云フカ

2. 二億三百二十萬八千四十五ヲ記セ

3. 86740546789, 674632054786432ヲ讀メ

次ノ小數ヲ記スペシ

4. 四分八厘 5. 四個三分之二厘

6. 五十三個八厘九毛 7. 九毛

8. 百個三毛五忽 9. 八忽三微

次ノ各數ヲ讀メ

10. 3.75 11. 4.073

12. 0.008 13. 102.7095

14. 3.00004 15. 7075.070003

16. 246 尺ヲ讀メ
17. 一位ガ圓ナルキハ 2.54 ハ何ヲ表スカ
18. 25.325 ハ何ヲ表スカ又問フ錢位ヲ一位トシテ
之ヲ記スレバ如何
19. 圓ヲ一位トシテ次ノ金高ヲ書クベシ
六圓七十六錢， 三圓九十錢六厘，
三十五錢， 七錢三厘。
20. 「ローマ」記數法ニテ次ノ數ヲ記スペシ
36, 79, 139, 754, 2549.
21. VIII, LXII, CCXVIII, LXIX, MCDXCIX ヲ「アラ
ビヤ」記數法ニテ記スペシ
22. 六位ノ數ニテ最大ナル數及最小ナル數ハ何
カ

第二章 加 法

8. 二數ノ加法及其記號、等號、式

例ヘバ七單位ノ上ニ尙ホ五單位アルキハ單位ノ數總テ何程トナルカヲ求ムルキノ算法ヲ加法或ハ寄算ト云フ之ヲ一般ニ云ヘバ次ノ如シ

甲數ダケノ單位ノ上ニ乙數ダケノ單位アルキ總テ何程ノ單位トナルカヲ求ムルキノ算法ヲ加法或ハ寄算ト云ヒ(甲數ニ乙數ヲ加ヘル或ハ寄セルト云フ)其結果ヲ總計或ハ和ト云フ
加法ノ記號+及等號=ノ用井方ハ次ノ如シ

$7 = 5$ ヲ加フルコヲ $7+5$ ニテ表ス (+ ハ英語テ「プラス」ト云フ)

又 $7 = 5$ ヲ加ヘタル結果ハ 12 ニ等シキコヲ $7+5 = 12$ ニテ表ス (= ハ英語ニテ「エクオル」ト云フ)

此ノ如ク記號ニテ計算ノ順序及關係ヲ表シタルモノヲ式ト云フ

9. 衆數ノ加法，其記法，及括弧用法

例ヘバ七單位ノ上ニ五單位アリ尙此上ニ三單位アルキノ如ク次第ニ夥多ノ單位アルキ總テ何程ノ單位アルカヲ求ムルキ $7+5+3=15$ ナルガ如シヲ加フル如ク次第ニ二數ノ和ヲ求メテ最後ニ得タル和ヲ衆數ノ總計或ハ和ト云フ

例ヘバ $7+5+3=15$ ナルガ如シ次第ニ左ヨリ二數ゾ、其和ヲ求ムルヲ例トス

時トシテ或計算ノ結果ヲ表スタメニ括弧()〔 〕{ }ヲ用ヰテ計算ノ順序ヲ表スコアリ

例ヘバ $8=3+2$ トノ和ヲ加フルコト示スタメニ $8+(3+2)=13$ ナルガ如シ

原 則

10. 交換定則

衆數加法ニ於テハ單位ノ全數ヲ計ルノ目的ニ反セザルヲ以テ 如何ナル順序ヲ用ヰテ加フルモ可ナリ

此定則ヲ交換定則ト云フ

例ヘバ $7+5+3=5+3+7=7+3+5$ ナルガ如シ故ニ次第ニ $7+5+3=5+7+3=3+5+7$ トナシトナシト加フルト云フコアリ

11. 組合セ定則

上ト同理ニテ 或數ニ加フベキ衆數ノ内二數ナリニ三數ナリニ加ヘ合セ一組トシテ之ヲ加フルモ可ナリ

之ヲ組合セ定則ト云フ

例ヘバ $7+5+3=5+3+7=8+5+2=15$ ナルガ如シ

(注意) 此等ノ定則ハ後ニ重要ナルモノナルヲ以テ學生ハ十分理解スルヲ要ス又上ト同様ニ例ヘバ $7+5+3+6 =$ 於テ隨意ニ組ミ合セ $(7+6)+(5+3)$ トナシ得ルノ理ヲ了解スルコト難カラザルベシ故ニ次ノ如ク云フコト得

加フベキ衆數ノ内幾ツカノモノヲ組ミ合セ其和ヲ其等ノ數ノ代リニ用ウルモ可ナリ

一位ノ數ヲ或數ニ加フル法及 一位衆數ノ加法

12. 此場合ノ加法ニハ別ニ法則ト稱スルモノナク唯實驗ニ因テ其和ヲ知ル迄ノコナリ而シテ此ノ如キ加法ニハ最熟達スルヲ要ス

例ヘハ $8 = 5$ ヲ加フルニハ八單位ノ上ニ五單位ヲ一ツ宛足シ終ニ單位ノ數 13 ヲ得
次ニ $25 = 8$ ヲ加フル場合上ニ同々

同様ニ $8+5+6+4$ ヲ加フルニハ $8+5 = 13$, $13+6 = 19$, $19+4 = 23$ ヲ得ル如クシテ次第ニ其和ヲ求ムルコト得

衆位ナル衆數ノ加法

13. 衆位衆數ノ加法ノ法則次ノ如シ

(法則) 多クノ數ヲ加フルニハ同位ノ

數ガ同ジ縦行ニアル様ニ各數ヲ書キ其下ニ横線ヲ引キ

右端ノ位ヨリ始メ各位ノ數ヲ上ヨリ下ニ加ヘ其和ノ十未満ノ數ヲ其下ニ書キ十ノ位ノ數ヲ次ノ上位ニ送リテ之ヲ加フベシ

(例一) 7638, 5703, 947, 799 ノ和ヲ求ムベシ

$$\begin{array}{r}
 7638 \\
 5703 \\
 947 \\
 799 \\
 \hline
 15087
 \end{array}$$

(例二) $4.237 + 5.74 + 27.0789$ トノ和ヲ求ムベシ

$$\begin{array}{r} 4.237 \\ 5.74 \\ \hline 27.0789 \end{array} \quad \text{答} \quad 37.0559$$

37.0559

法則ヲ立テタル理由次ノ如シ

元來二數ヲ、次第ニ加フベキモノヲ各位ノ數ヲ別々ニ加ヘタル理由ハ(11)ノ注意ニ因リテ加法ハ隨意ナル組合トナシ得ラル、ヲ以テ各數ヲ各位毎ニ分チ別々ニ其和ヲ求メ之ヲ加ヘンガタメナリ

各位ノ數ノ和ノ十以上ノモノヲ次ノ上位ニ送リタル理由ハ命數法ニ因リ各位ノ數ハ十未満ノモノナルヲ要スルガ故ナリ

檢 算 法

14. 如何ナル算法ニ拘ラズ其結果ノ誤謬ナキヤ否ヤヲ檢スルヲ必要ナリ而シテ再ヒ前ニナシタル方法ヲ繰リ返ヘシニツノ結果ヲ比較スルモ可ナレ由成シ得ベクバ 前ト異レル算法ヲ以テ試ムルヲ良シトス

加法ニ於テハ各位ノ數ヲ上ヨリ下ニ加フル代リニ下ヨリ上ニ加フルコノミ前ト異ニシテ二ツノ結果ヲ比較スベシ

而シテ後ノ加法ヲ施スタメニ別ニ各數ヲ記スルコナク元ノ儘ニテ成スヲ要ス

例 题

1. 加賀ノ白山ハ駿河ノ寶永山ヨリ高キ 716 尺、甲斐ノ白根山ハ白山ヨリ高キ 1265 尺、富士山ハ白根山ヨリ高キ 2158 尺ナリ而シテ寶永山ノ高サハ 8281 尺ナリト云フ富士山ノ高サ如何
2. 或人四ヶ所ノ地ヲ有セリ甲地ハ 1753 坪ニシテ乙地ハ甲地ヨリ 532 坪多ク丙地ハ甲地ヨリ 235 坪多ク丁地ハ甲乙丙三地ノ和ニ等シト云フ此人總計何程ノ地ヲ有スルカ
3. 明治三十三年ハ西洋紀元 1900 年ニシテ日本紀元年數ハ西洋紀元年數ヨリ 660 年多シ今此年

= 13 歳ノ青年者アリテ最初中學校ニ入り五年ノ
中學科三年ノ大學豫科ヲ修メテ三年ノ工科大學
ヲ卒業スル年ハ日本紀元何年ニシテ此青年者ノ
年齢如何次ノ結果ヲ求ム

4. $7.487 + 0.7804 + 48.9 + 12.0012$

5. $193.2507 + 16.46321 + 3.4569 + 2.005$

6. $24.54 + 256.08 + 90.82 + 356$ ノ總計如何

7. $75 + 32 + 54 + 252$ ノ結果ト $75 + (32 + 252) + 54$ ノ結果トハ等シキヤ否ヤ

第三章 減 法

15. 二數ノ減法及記號

例ヘバ十二ノ單位ヨリ五ツノ單位ヲ取り去ルキ
幾リハ何程ノ單位ヲ有スルカヲ求ムルキノ算法
ヲ減法或ハ引算ト云フ

又例ヘバ12ノ單位ヲ得ルニハ五ツノ單位ニ何程
ノ單位ヲ加フベキカヲ求ムルキニモ上ノ如クス
レバヨシ

之ヲ一般ニ云ヘバ次ノ如シ

甲數(被減數)ダケノ單位ヨリ乙數(減
數)ダケノ單位ヲ取レバ何程殘ルカヲ
求ムルキ或ハ二數ノ和(被減數)ト一數
(減數)トヲ知リテ他ノ一數ヲ求ムルキ
ノ算法ヲ減法或ハ引算ト云ヒ(甲數
ヨリ乙數ヲ減ズル或ハ引クト云フ)其
結果ヲ餘數或ハ差ト云フ

減法ノ記號一ノ用井方ハ次ノ如シ

例ヘバ 7 ヨリ 5 ヲ減ズルコト 7-5 ニテ表ス(一
ハ英語ニテ「マイナス」ト云フ)

又 12 ヨリ 5 ヲ減シ其結果ヨリ 3 ヲ減ズルコト
12-5-3 ノ如ク記シ一般ニ多クノ減法ヲ表ス式
ハ左ヨリ次第ニ二數ノ差ヲ求ムルコトナスヲ例
トス

(注意第一) 多クノ加減ヲ表ス式ノ計算ハ左ヨ
リ次第ニ計算スルモノト知ルベシ例ヘバ
 $24-3+5$ ハ 24 ヨリ 3 ヲ減シ其殘リニ 5 ヲ加フ
ベキコト表ス

(注意第二) 甲數ヨリ乙數ヲ減シ得ラル、コア
リ否ラザルコアリ若シ減シ得テ或數ガ殘ルト
甲數ハ乙數ヨリ大ナリト云ヒ其殘リノ數ヲ差
ト云フナリ例ヘバ 5 ハ 12 ヨリ減ズルコト得ル
ヲ以テ 12 ハ 5 ヨリ大ニシテ其差ハ 7 ナリ

原 則

16. 交換定則

或數ヨリ次第ニ衆數ヲ減ズルコトハ被減數ダケノ

單位ヨリ其數ダケノ單位ヲ次第ニ取ルニアルヲ
以テ如何ナル順序ニ取ルモ可ナリ故ニ加法ト同
シク 一數ヨリ次第ニ多クノ數ヲ減ズル
ニ如何ナル順序ヲ以テスルモ其結果相等シ此定則ヲ交換定則ト云フ

例ヘバ $12-4-3=12-3-4$ ナルガ如シ

(注意) 加減法ノ此定則ニ因リ加減ノ順序ヲ交
換スルコト得ルモノト知ルベシ
例ヘバ $12-3+8=12+8-3$ トスルコト得ルガ如
シ

17. 組合セ定則

一數ヨリ次第ニ多クノ數ヲ減ズルニ
其ノ内若干ノ減數ヲ組ミ合セテ一數
トナシ之ヲ減ズルモ其結果相等シ

之ヲ組合セ定則ト云フ

例ヘバ $12-4-3=12-(4+3)$ ノ如クナスコト得ルガ
如シ

此理由ハ前ト同様ニ自ラ明カナルベシ

一位數ヲ之ヨリ大ナル10

未満ノ數ヨリ減ズル場合

18. 此場合ニハ別ニ法則ト稱スルモノナク唯實驗ニ因リ其結果ヲ知ル迄ノコナリ而シテ此ノ如キ減法ニハ最も熟達スルヲ要ス

例ヘバ 8 ヲ之ヨリ 10 未満ダケ大ナル所ノ 15 ヨリ減ズルニハ十五單位ヨリ八單位ヲ一ツ宛取り終ニ七單位残ルヲ以テ其結果 7 ナルコト知ルガ如シ

衆位數ノ減法

19. 衆位數ノ減法ノ法則ハ次ノ如シ
(法則) 被減數ノ下ニ減數ヲ書クニ同

位ノ數ヲシテ同ジ縱行ニアラシメ
其下ニ横線ヲ引キ
右端ノ位ノ數ヨリ始メ減數ノ各位
ノ數ヲ被減數ノ各位ノ數ヨリ減ジ
若シ減ジ得ザルキハ被減數ニ於テ
次ノ上位ヨリ一ヲ取り其位ノ數ニ
十ヲ加ヘテ其和ヨリ減シ其餘數ヲ
横線ノ下ニ書クベシ

(例一) 45298 ヨリ 18785 ヲ減ズベシ

$$\begin{array}{r} 45298 \\ - 18785 \\ \hline 26513 \end{array}$$

(例二) 5.237 ヨリ 3.09 ヲ減ズベシ

$$\begin{array}{r} 5.237 \\ - 3.09 \\ \hline 2.147 \end{array}$$

法則ヲ立テタル理由次ノ如シ

例一ニ於テ減數ノ各位ノ數ヲ別々ニ減シタル理由ハ元來(18)ノ如ク一單位ヅ、減ズベキ筈ナレル組合セノ定則ニ因リテ各位ノ數ダケ取纏メテ 5,

80, 700, 8000, 10000 トシテ取ランガ爲メナリ
次ニ或位ニ於テ減法ヲナシ得ザルモノアルキ上
位ヨリ一ヲ取り其位ニ十ヲ加ヘタル理由ハ上位
ノ一ハ其位ノ十二相當スルヲ以テナリ

(注意) 例ヘバ 34907 ヨリ 6739 ヲ減ズル件 7 ヨ

リ 9 ヲ減シ得ザルヲ以テ被減數ノ十ノ位ヨリ
1 ヲ取リ 7 = 10 ヲ加ヘザルベカラズ然ルニ十
ノ位ハ 0 ナルヲ以テ取ルベキ 1 ヲ有セズ此場
合ニハ單ニ 17 トシ 9 ヲ減シ次ニ十ノ位ノ減法
ニ移リ百ノ位ヨリ 1 ヲ取リ十ノ位ヲ 10 トスル
件 1 ヲ減シ 9 トナシ之ヨリ 3 ヲ減ズルコト知
ル可シ

検 算 法

20. 減法ノ結果ト減數トヲ加フレバ
被減數トナルベシ故ニ得タル減法
ノ結果ト減數ヲ加ヘ被減數ニ比較
シ其結果ノ正否ヲ判スルナリ

(例) $45298 - 18785 = 26513$ ハ正シキヤ否ヤ

$$\begin{array}{r} 26513 \\ 18785 \\ \hline 45298 \end{array}$$

答 正

例 題

1. 100000 ヨリ何ヲ減ズレバ 5487 ヲ得ルカ
2. 甲乙二人ノ年齢ノ和 85 歳ニシテ甲ハ 53 歳ナ
リ乙ノ年齢ヲ問フ
3. 明治二十九年ニ於テ出生人員男 716461 人, 女
692928 人ニシテ死亡人員男 534478 人, 女 505554
人ナリ人口ノ増減ヲ求ム
次ノ結果ヲ求メヨ
4. $0.486 - 0.277$
5. $9.498 + 724.9 - 14.5946$
6. $84 - (7.475 + 9.138 - 7.56)$
7. $1 - 0.00576$
8. $1200 - (7.564 - 0.00786)$
9. $75.625 + 0.375 - 55.7923 + 1.126 - 6.00075$
10. 二十個ヨリ一絲二忽ヲ減ズベシ

11. 24.578325 ニ如何ナル最小數ヲ加フレバ整數ト
ナルカ
12. 甲乙丙三人アリ甲ノ所持金ハ乙ヨリ 245.786
多ク丙ヨリ少キ $\frac{1}{2}$ 124.325 ニシテ丙ノ所持金
 $\frac{1}{2}$ 543.320 ナリト云フ乙ノ所持金ヲ求ム
13. 次ノ結果ヲ諸算ニテ求ムベシ
25789 - 465 - 324 - 211

第四章 乗 法

21. 二數ノ乗法ノ目的、記號

例ヘベ 7 ヲ五ツ加ヘタル和 35 ヲ求ムルキノ算法
ヲ乗法或ハ掛算ト云フ一般ニ云ヘバ次ノ如シ
甲數(被乘數)ヲ乙數(乘數)ダケ加ヘタル
和ヲ求ムル算法ヲ乗法或ハ掛算ト
云ヒ(甲數ニ乙數ヲ乘ズル或ハ掛ケル
ト云フ)其結果ヲ乘積或ハ積ト云フ
故ニ乘ズルト云フ辭ノ代リニ累加ノ意ナル[倍ス
ル]ト云フ辭ヲ用ウルコアリ

乗法ノ記號×ノ用井方次ノ如シ

7 = 5 ヲ乘ズルコト 7 × 5 ニテ表ス(×ハ英語ニ「イ
ンツー」と云フ)

22. 衆數ノ乗法

例ヘベ 7 = 5 ヲ乘シ其結果ニ 3 ヲ乘ズルガ如ク
次第ニ多クノ數ヲ乘ジタル結果ヲ連

乗積或ハ單ニ積ト云ヒ乘ズル諸數
ヲ因數ト云フ

$7 = 5$ ヲ乘シ其結果ニ 3 ヲ乘ズルコト $7 \times 5 \times 3$ ノ
如ク表シ一般ニ多クノ數ノ連乗積ヲ表シタル式
ハ左ヨリ次第ニ二數ヅハノ積ヲボムルナリ

(注意第一) 加減乗ヲ混シタル式ニ於テハ乗法
ヲ最先キニナスヲ例トス例ヘバ $7 \times 5 + 3 \times 2 - 6$
 $\times 4$ ハ $35 + 6 - 24$ トナスガ如シ

(注意第二) 二因數ノ乗法ニ於テ一因數 1 ナル
ヰ其積ハ他ノ因數ニ等シク一因數 0 ナルヰ其
積ハ 0 ナルコト知ルベシ

冪數或ハ方數

23. 多クノ因數何レモ等シキヰ其連
乗積ヲ冪數或ハ方數ト稱シ因數ノ
數ヲ指數ト稱ス

例ヘバ $7 \times 7 \times 7 \times 7 \times 7 \times 7$ トノ積ハ 7 ノ五冪數
ニシテ此 5 ハ指數ナリ

冪數ノ記法ハ次ノ如シ

7^5 冪數ハ 7^5 ノ如ク指數 5 ヲ右肩ニ小サク記
シテ之ヲ表ス

二冪數ヲ特ニ平方、三冪數ヲ特ニ立方ト云フ
コアリ又 7 自身ハ 7 ノ一冪ト云フモ差支ナケレ
モ此ノ如ク唱ヘザルヲ例トス

原則

24. 交換定則

例ヘバ $5 = 3$ ヲ乘シタル積ト $3 = 5$ ヲ乘シタル
積トハ何レモ左圖ノ 1 ノ
總數トナルヲ以テ相等シ
故ニ甲數ニ乙數ヲ乘

ズルモ乙數ニ甲數ヲ乘ズルモ其積相
等シ

此理ハ二數ニ限ルコナク總テ衆數ノ

乗法ハ如何ナル順序ヲ以テ乘ズルモ等シキ結果ヲ得ルモノナリ此定則ヲ交換定則ト云フ

例ヘバ $7 \times 5 \times 3 = 7 \times 3 \times 5$ ナルガ如シ

此理由ノ説明ハ稍煩シキヲ以テ之ヲ略ス然レニ其正當ナルコハ多クノ例ニテ之ヲ知ルコヲ得ベシ

25. 組合セ定則

或數ニ次第ニ多クノ數ヲ乘ズルモ後者ノ積ヲ作リ一數トナシ之ヲ前數ニ乘ズルモ其結果相等シ之ヲ組合セ定則

ト云フ

例ヘバ $7 \times 5 \times 3 = 7 \times (5 \times 3)$ トナスコト得ルガ如シ此理ハ交換定則ヨリ出アタルモノニシテ $7 \times 5 \times 3$ ハ 7ヲ最後ニ置キタル $5 \times 3 \times 7$ ニ等シク $7 \times (5 \times 3)$ モ 7ヲ最後ニ置キタル $(5 \times 3) \times 7$ ニ等シク即 $7 \times 5 \times 3 = 7 \times (5 \times 3)$ モ同シキ $5 \times 3 \times 7$ ニ等シキヨリ知リ得ベシ

26. 配分定則

若干ノ數ノ和ト一數トノ積ハ各數ト

其乘數トノ積ヲ加ヘタルモノニ等シ

之ヲ配分定則ト云フ

例ヘバ $(7+5+3) \times 2 = 7 \times 2 + 5 \times 2 + 3 \times 2$ ナルガ如シ

此理ハ次ノ圖ニ於テ先横列ノ和 $7+5+3$ ヲ求メ之ヲ二倍スルモ縦列ノ和 $7 \times 2, 5 \times 2, 3 \times 2$ ヲ加フルモ諸數ノ和ヲ求メ得ルコト知レバ明カナルベシ

7	5	3
7	5	3

(注意) 二數ノ差ト一數トノ積ハ各數トノ積ノ差ニ等シキモノナリ例ヘバ $(8-3) \times 2 = 8 \times 2 - 3 \times 2$ ナルガ如シ學生ハ圖ヲ畫キ其理由ヲ考フベシ

一位ナル二數ノ乗法

27. 此場合ノ乗法ハ別ニ法則ト稱ス

ベキモノナク實地ニ加法ヲ施シ其積
ヲ知ル迄ノコナリ例ヘバ $3 = 5$ ヲ乘ズルニ
 $\times 3$ ヲ五ツ加フルガ如シ

$$\begin{array}{r} 3 \\ 3 \\ 3 \\ 3 \\ 3 \\ \hline 15 \end{array}$$

此等ノ結果ヲ諳ンズルタメノ表ヲ乗法九々表ト
云フ

交換定則ニ因リテ $3 = 5$ ヲ乘シタルモノト $5 = 3$ ヲ乘シタルモノトハ相等シキヲ以テ我邦ニ於
テハ此ニツチ一語ニテ表シ之ヲ三五十五ト唱フ
ルヲ例トス

乗數一位ナル片ノ乗法

28. 此場合ノ法則次ノ如シ

(法則第一) 被乘數ノ一位ノ下ニ乘數
ヲ書キ其下ニ横線ヲ引キ

被乘數ノ一位ノ數ヨリ始メテ各位
ノ數ニ乘數ヲ乘ジ其十ノ位ノ數ヲ
次ノ上位ノ積ニ加ヘ其十未満ノ端
數ヲ其位ノ下ニ書クベシ
但被乘數ガ小數ヲ有スルキハ積ノ
右端ノ數ガ被乘數ノ右端ノ數ト同
位トナル様ニ小數點ヲ定ムベシ

(例一) $4653 = 7$ ヲ乘ズベシ

$$\begin{array}{r} 4653 \\ 7 \\ \hline 32571 \end{array}$$

(例二) $4.653 = 7$ ヲ乘ズベシ

$$\begin{array}{r} 4.653 \\ 7 \\ \hline 32.571 \end{array}$$

法則ヲ立テタル理由次ノ如シ

4653 或 4.653 ノ下ニ 7 ヲ書キタルハ次ノ如ク加
法ヲナスタメ七ツ書クベキヲ畧シ單ニ此事實ヲ
示シタルニ過キス又被乘數ノ各位ノ數ニ 7 ヲ乘

タルハ加法ノ法則ニ因リ各位ノ數ヲ七ツ加ヘタルモノヲ九々ニテ求メンガタメナリ
積ノ十ノ位ノ數ヲ次ノ上位ノ積ニ送リ之ヲ加ヘタル理由ハ已ニ加法ニ於テナシタルコナリ
尙上ノ理由及例二ノ小數點ヲ定メタル理由ハ次ノ加法ニ比較セバ分明ナラン

$$\begin{array}{r}
 4653 \\
 4653 \\
 4653 \\
 4653 \\
 4653 \\
 4653 \\
 4653 \\
 \hline
 32571
 \end{array}
 \quad
 \begin{array}{r}
 4.653 \\
 4.653 \\
 4.653 \\
 4.653 \\
 4.653 \\
 4.653 \\
 4.653 \\
 \hline
 32.571
 \end{array}$$

乘數 10, 100, 1000 ナル乗法

29. 此場合ノ法則次ノ如シ

被乘數ノ右ニ乘數ガ有スル0ノ數ダケ0ヲ附加シ或ハ小數點ヲ右方ニ0ノ數ダケ移スペシ

(例一) $4653 = 10$ ナル乗バベシ

答 46530

何トナレバ各位ノ數何レモ十倍トナリシヲ以テ 4653 ノ十倍トナリシコ明カナレバナリ

(例二) $4653 = 100$ ナル乗ズベシ

答 465300

4653 ナ 100 倍即 10×10 ナル乗ズル代リニ組合セ
定則ニ因リテ之ヲ 10 倍シ更ニ其結果ヲ 10 倍
セシニ 4653 ノ 10 倍ハ 46530 トナリ之ヲ更ニ 10
倍スレバ 465300 トナルコ明カナレバナリ

(例三) $46.53 = 10$ 倍スベシ

答 465.3

其理ハ例一ト同様ナリ

衆位數ノ乗法

30. 衆位數ノ乗法ノ法則次ノ如シ

(法則第二) 右端ノ數字ガソロフ様ニ

被乘數ノ下ニ乘數ヲ書キ其下ニ横線ヲ引キ

法則第一ニ因リ乘數ノ各位ノ數ヲ

被乘數ニ乘ジ其積ヲ其位ノ下ヨリ始メ之ヲ書キ此等ノ積ヲ加フベシ

但被乘數ガ小數ヲ有スルキハ其積
ノ最下位ヲシテ被乘數ノ最下位ト
同ジカラシムル様ニ小數點ヲ定ム
ベシ

(例一) $4653 = 276 \times$ 乗ズベシ

4653	
276	
<u>—————</u>	
27918.....	(一)
32571.....	(二)
9306	(三)
<u>—————</u>	
1284228	答 1284228

(例二) $4.728 = 24$ の乗ズベシ

法則ヲ立テタル理由次ノ如シ

例一ノ(一)ハ4653ノ六倍ニ當リ(二)ハ4653ヲ七倍

シタルモノ、下位ヲ十ノ位ヨリ書キ始メタルヲ以テ其七十倍ニ當リ(三)ハ同様ニ其二百倍ニ當レリ故ニ其和ハ 4653 ノ二百七十六倍ニ當ルコ明ナリ例ニモ同理ナリ唯被乘數ノ最下位毛位ナルヲ以テ積ノ最下位モ毛位ナルコヲ注意スルコヲ要スルノミ

簡 略 乘 法

31. 乗法ヲ簡略ニナシ得ベキ一二ノ

例 ナ 示 サ ント ス

(例一) $4 \times 7 \times 5 \times 6 \times 2 \times 25$ の計算スペシ

交換定則ニ因リテ 5ト2トヲ隣リアハセ, 25ト4
トヲ隣リアハセナバ

$$4 \times 7 \times 5 \times 6 \times 2 \times 25 = 7 \times 6 \times 5 \times 2 \times 25 \times 4$$

組ミ合セ定則ニ因レバ 5 ヲ乘シ 2 ヲ乘ズルハ 5
×2 ヲ乘ズルニ等シク 25 ヲ乘シ 4 ヲ乘ズルハ 21
×4 ヲ乘ズルニ等シ故ニ

$$7 \times 6 \times (5 \times 2) \times (25 \times 4)$$

即 $42 \times 10 \times 100$ 即 $42000 + 9$

實際ニ於テハ上ノ如ク置キ換ヘル等ノ手數ヲナ
サズシテ其マニニ組ミ合セテ積ヲ求ムルヲ常ト
ス

$$\begin{array}{r} 4 \times 7 \times 5 \times 6 \times 2 \times 25 = 42 \times 10 \times 10 \\ \hline = 42000 \end{array}$$

(例二) $75 \times 12 \times 9$ ノ計算スペシ

75 ノ 3×25 トナシ 25 ト 4 トヲ組合セテ積ヲ作
レバ

$$\begin{aligned} 75 \times 12 \times 9 &= 3 \times 25 \times 4 \times 3 \times 9 \\ &= 81 \times 100 \\ &= 8100 \dots \dots \text{答} \end{aligned}$$

(例三) $3784 = 72$ ノ乘タル積ヲ求ム

$$72 = 8 \times 9$$

組合セ定則ニ因リテ

$$3784 \times (8 \times 9) = 3784 \times 8 \times 9$$

$$\begin{array}{r} 3784 \\ 8 \\ \hline 30272 \\ 9 \\ \hline 272448 \end{array} \quad \text{答} \quad 272448$$

検 算 法

32. 乗法ハ因數ノ交換ノタメニ其積ヲ變ズル
コナシ故ニ因數ヲ交換シテ其積ヲ元ノ
積ニ比較シ其正否ヲ判スルコト得

(例) $4653 \times 276 = 1284228$ ノ検スペシ

$$\begin{array}{r} 276 \\ 4653 \\ \hline 828 \\ 1380 \\ 1656 \\ 1104 \\ \hline 1284228 \end{array} \quad \text{答} \quad \text{正}$$

應 用

田地一段ノ價 375 圓ナルキハ二十五段ノ價如何
二十五段ノ價ハ一段ノ價ヲ二十五ダケ加ヘタル
モノナリ故ニ 375 圓 = 25 ノ乘シ 9375 圓ヲ得

答 9375 圓

(注意) 375 圓 = 25 段ヲ乘ズト唱フベカラズ必

ラズ 375 圓ニ 25 ヲ乘ズトカ 375 圓ヲ 25 倍スト
カ唱フベシ

例題

1. 每時平均 18 哩(マイル)ヲ走ル汽車ニ乗リ 13 時間ヲ要スル路程ハ何哩ナルカ但停車場ニ於テ費シタル時間ハ總テ一時間トス $216 \frac{哩}{時}$
2. 一行 26 字詰, 20 行, 364 頁(ページ)ナル書物ノ總字數如何 189200
3. 一日ハ 24 時, 一時ハ 60 分, 一分ハ 60 秒ナリ三日ハ何秒ナルカ 864000

次ノ各問ノ積ヲ求ム

4. 0.72×8 5.76
5. 4.72×28 132.16
6. 24.0729×146 3514.6434
7. 6.749×3694 24950.866
8. 640.347×10 6403.47
9. 59.4356×1000 59435.6
10. 46.7×10000 467000
11. 7^5 及 $7^2 \times 7^3$ ヲ計算スペシ

$$2 \times 3 \times 7 \times 4 + 3 \times (2 \times 7) \times 4 + \text{其結果相等シキヤ}$$

13. $7 \times 2 \times 6 \times 4 \times 5 \times 25$ ヲ諸算ニテボムベシ
14. $75 \times 9 \times 4 \times 2 \times 5$ ヲ諸算ニテボムベシ
15. 25×275 エ 4 ヲ乘シタル積ヲボムルニ諸算ヲ以テスベシ
16. $72.5 \times 29 + 14.9 \times 29 + 12.6 \times 29$ ヲ諸算ニテボムベシ
17. $2 \times 5 \times 3 \times 12 \times 7$ ハ $2 \times 5 \times 3 \times 3 \times 7$ ノ何倍ナルカ
18. 兄弟二人アリ兄ハ毎月 24.48 宛貯ヘ弟ハ毎月 21.96 宛貯フルト一年ニハ兄弟ノ貯金合セテ何程トナルカ但此答ヲ二ツノ算法ニテボムベシ
19. 前問ニ於テ若シ弟ハ貯金ヲナスコナク却テ 18 圓 52 錢宛損毛ヲナシ兄ヨリ其償セヒヲ受クルト一年ノ終リニ於テ兄弟ノ間ニ何程ノ金ヲ有スルコトナルカ且二ツノ算法ニテ答フルヲ要ス

第五章 除 法

33. 除法ノ目的、記號

例へバ 24 圓ヲ四等分シタル其一部分ヲ求ムルキ節
 24 圓ハ何ヲ四倍シタルモノニ當ルカヲ求ムルキ
 或ハ 24 圓ハ 4 圓ヲ何倍含ムカヲ求ムルキ乗法ヲ
 試ミテ一ハ 6 圓ヲ得一ハ 6 ノ得此ノ如キ算法ヲ
 除法或ハ割算ト云フ之ヲ一般ニ云ヘバ次ノ如シ
 甲數(被除數)ヲ乙數(除數)ダケ等分シタ
 ル一部分ヲ求ムルキ或ハ甲數(被除數)
 ハ乙數(除數)ヲ何倍シタルモノナルカ
 ナシ求ムルキノ算法ヲ除法或ハ割算
 ト云ヒ(甲數ヲ乙數ニテ除スル或ハ割
 ルト云フ)其結果ヲ商ト云フ
 除法ノ記號(\div)或ハ(:)ノ用ヰ方次ノ
 如シ

24 ノ 4 ニテ除スルコト 24 \div 4 或ハ 24:4 或ハ $\frac{24}{4}$ ニ
 テ示ス(此記號ヲ英語ニテ「ディバイドバイ」ト云
 フ)故 = $\frac{24}{4} = 6$, $24 \div 4 = 6$ ナルコ明カナリ

又 24 ノ 2 ニテ除シ其商ヲ 3 ニテ除スルコト
 24 \div 2 \div 3 ニテ表シ一般ニ除法ハ左ヨリ次第ニ其
 商ヲ求ムルヲ例トス

(注意第一) 一般ニ多クノ乘除ヲ表ス式ハ左
 ヨリ次第ニ計算スルモノト知ルベシ

(例) $12 \times 3 \div 2$ 及 $12 \div 2 \times 3$ ナ計算スペシ

$$12 \times 3 \div 2 = 36 \div 2 = 18 \quad \text{答 } 18$$

$$12 \div 2 \times 3 = 6 \times 3 = 18 \quad \text{答 } 18$$

(注意第二) 一般ニ加減乗除ヲ混ズルモノハ
 括弧ヲ用ヰザルモ乘除ヲ先キニシ加減ヲ後ニ
 スルモノト知ルベシ

(例) $16 + 27 \times 5 - 32 \div 4 \times 5$ ナ計算スペシ

$$16 + 135 - 40 = 111 \quad \text{答 } 111$$

(注意第三) 4ト何ト乘ズルモ 27 ニ等シキモノ
 ナシ即此ノ如キ場合ニハ 27 ナニテ除シ得ザ
 ルヲ以テ 27 ニ最モ近クシテ除シ得ル數 24 メ

ケヲ除シ他ノ3ハ除シ得ザル所ノ餘數

トシテ其儘之ヲ残シ置クヨリ他ナ

キナリ之ヲ除法ノ餘數ト云フ

(注意第四) 除法ハ甲數ヲ乙數ダケニ等分シタルモノヲボムルキト甲數ノ内ニ乙數が何程含マル、カヲボムルキノ二様ニ用ヰラルベシト雖畢竟乗法ノ逆ニ過キザルヲ以テ何レヲ用ヰテ諸法則ヲ立ツルモ可ナリ故ニ本書ハ専ラ前者ヲ用ヰテ法則ヲ立ツベシ

原 則

34. 交換定則

多クノ數ノ除法ハ其順序ヲ交換スル

ヲ得之ヲ交換定則ト云フ(此證明ヲ略ス)

例ヘバ $60 \div 2 \div 3 \div 5 = 60 \div 2 \div 5 \div 3$ トスルヲ得ルガ

如シ

(注意) 乗法及除法ヲ混ズル場合ニ於テモ同

甲數を乙數にて除すとは甲數ヲ
得の無爲の数=乘すへて數を
除 法

例ヘバ $12 \div 3 \times 4 = 12 \times 4 \div 3$ トスルヲ得ルガ如シ

35. 組合セ定則

或數ヲ次第ニ多クノ數ニテ除スルモ

是等ノ數ノ積ニテ除スルモ其ノ結果

相等シ之ヲ組合セ定則ト云フ(此證明ハ略ス)

例ヘバ $60 \div 2 \div 3 \div 5 = 60 \div (2 \times 3 \times 5)$ トスルヲ得ル

ガ如シ

36. 配分定則

多クノ數ノ和ヲ一數ニテ除シタルモ

ノト是等ノ數ヲ別々ニ除シタルモノ

、和ト等シ之ヲ配分定則ト云フ

例ヘバ $(20+30+50) \div 5 = 20 \div 5 + 30 \div 5 + 50 \div 5$ ナルガ

如シ

此理ハ次ノ圖ニ於テ $20+30+50$ 即全キモノ、五

分ノ一ヲ表ス所ノ黒キ部分ハ $20, 30, 50$ ナル各部分

ノ五等分ノ一ノ和ニ等シキフヨリ分明ナルベシ

20 30 50

一位數ニテ其十倍未満ノ數
ヲ除スル場合

37. 此場合ニハ別ニ法則ト稱スペキ
モノナク唯乗法九々ヲ用ヰテ之ヲ被
除數ニ比較スル迄ノコナリ

例ヘバ 38 ヲ 7 ニテ除スルニハ乗法九々ヲ用ヰ
9, 8, 7, 6, 5 ト 7 トノ積ヲ 38 = 比較スレバ 38 ハ 5 ト
7 ヲ乘シタルモノト 3 トヲ加ヘタルモノニ等シ
ク即商 5 及餘數 3 ヲ得ルガ如シ

除數一位數ナル一般ノ場合

38. 此場合ノ法則次ノ如シ

(法則第一) 除數ヲ被除數ノ左(或ハ右)

ニ置キ其商ヲ被除數ノ右(或ハ除數
ノ下)ニ記スルタメ境界線ヲ引ク
左ヨリ始メ別々ニ各位ノ數ヲ除シ
テ得タル各位ノ數ト除數トヲ乘ジ
其位ノ數ヨリ減ジ若シ或位ニ於ケ
ル數ガ除數ヨリ小ナルヰハ商ノ其
位ノ數ヲ 0 トシ又若シ各位ノ數ノ
除シ得ザル餘數アルヰハ其數ヲ次
ノ下位ノ數ニ化シ其位ノ數ト合シ
之ヲ除スベシ

但被除數ガ小數ヲ有スルヰハ被
除數ノ一ノ位ヲ案ジ商ノ一ノ位
ヲ定ムベシ

(例一) 87589 ヲ 4 ニテ除スベシ但商ハ整數ノミ
ヲ要ス

$$\begin{array}{r}
 4)87589(21897 \\
 \underline{-} 8 \\
 \hline
 7 \\
 \underline{-} 4 \\
 \hline
 35 \\
 \underline{-} 32 \\
 \hline
 38 \\
 \underline{-} 36 \\
 \hline
 29 \\
 \underline{-} 28 \\
 \hline
 1
 \end{array}
 \qquad
 \begin{array}{r}
 87589 \mid \begin{array}{r} 4 \\ 8 \\ \hline 21897 \end{array} \\
 \underline{-} 7 \\
 \hline
 4 \\
 \underline{-} 35 \\
 \hline
 32 \\
 \underline{-} 38 \\
 \hline
 29 \\
 \underline{-} 28 \\
 \hline
 1
 \end{array}$$

答 商 21897 餘數 1

(例二) 25.78 ヲ 6 ニテ除スペシ

$$\begin{array}{r}
 6) 25.78(4.29 \\
 \underline{-} 24 \\
 \underline{\quad 17} \\
 \underline{\quad 12} \\
 \underline{\quad 58} \\
 \underline{\quad 54} \\
 \underline{\quad\quad 4}
 \end{array}
 \qquad
 \begin{array}{r}
 25.78 | 6 \\
 24 \\
 \underline{-} 17 \\
 \underline{\quad 12} \\
 \underline{\quad 58} \\
 \underline{\quad 54} \\
 \underline{\quad\quad 4}
 \end{array}$$

答 商 4.29 餘數 0.04

法則ヲ立テタル理由次ノ如シ

各位ノ數ヲ別々ニ除シタル理由ハ除數ダケ被除
數ヲ等分スル代リニ配分定則ニ因リ別々ニ各
ノ數ニ就テ等分シタルナリ

商ノ各位ノ數ニ除數ヲ乘シテ被除數ヨリ減シタルハ等分シ得タルモノヲ除キ去リタルニ過ギズ

或位ニ於テ除シ得ザル餘數ヲ次ノ下位ノ數ト合シタルハ下位ノ數ニ戻シ等分ノ目的ヲ達センガタメナリ

(注意) 一位ノ數ニテ或數ヲ除スル場合ニハ次
ノ如ク商ヲ被除數ノ各位ノ下ニ書クヲ便トス

$$4) \frac{87589}{21897} \dots \text{餘數 } 1 \quad \text{或八} \quad 4) \frac{87589}{21897}$$

除數が 10, 100, 1000……ナル場合

39. 此場合ノ法則ハ乗法ノ法則ヲ逆
ニシタルモノナル明カナリ

(例一) 78600 ÷ 100 = テ除スペシ

乘法ノ逆ノ方法ヲ用ヰ 0 ノ二個取リ 786 トス
即被除數ノ百ノ位以上ノ數 786 ハ其商ナリ

(例二) 78654 ヲ 100 ニテ除スベシ但整數商ノミ
ヲ要ス

ヲ要ス

78600 ノミハ 100 ニテ之ヲ除スルヲヲ得テ商
786 ヲ得從テ百ノ位未滿ノ數 54 ハ其餘數ナリ

$$100) \overline{78654} \quad \text{答} \quad \begin{array}{l} \text{商 } 786 \\ \text{餘數 } 54 \end{array}$$

(例三) 786.54 ÷ 100 = テ除スペシ

乗法ノ逆ノ方法ヲ用ウレバ 7.8654 ノ得

衆位數ニテ其十倍未満ノ數
ヲ除スル場合

40. 此場合ノ法則次ノ如シ

(法則第二) 除數ノ最上位ナル一數ニ
テ此位ト同位以上ナル被除數ノ部
分ヲ除シ假ニ商ヲ立テ之ト除數ト
ナ乗ジ被除數ニ比較シ若シ被除數
ヨリ大ナルキハ商ヲ一個ヅ、小ナ
ルモノトシテ之ヲ試ムベシ

(例) 486 ニテ其十倍未満ナル 2963 ヲ除スペシ
 4 ニテ 29 ヲ除シテ商 7 ヲ得レル 486 ト 7 トノ
 積ハ 2963 ヨリ大ナルヲ以テ更ニ商 6 ヲ立ツ

$$486)2963(6 \quad \begin{array}{r} 2963 \\ 2916 \\ \hline 47 \end{array} \quad \begin{array}{r} 486 \\ 6 \\ \hline 47 \end{array}$$

答 商 6 餘數 47

法則ヲ立テタル理由次ノ如シ

486 ノ 最上位 卽百ノ位 ノ 4 ニ テ 2963 ノ 百ノ位 以上
ノ 數 29 ヲ 除シタル 理由 ハ 除數 ヲ 400 ト 見做シ
29.63 ヲ 400 等分シ 假ニ 商ヲ 得ンガタメニシテ 40
等分スルハ 組合定則ニ 因リ 先100等分シ 次ニ 4等
分スルニアルヲ 以テ 2963 ヲ 百等分シテ 得タル數
29.63 ノ 一位 以上 ノ 數 29 ヲ 4 ニ テ 除シタルナリ
所要ノモノハ 486 等分シタル 商ナルヲ 以テ 400 等
分シタル 商 7 ョリ 小ナルモ 決シテ 大ナルコナシ

衆位數，一般除法

41. 此場合ノ法則次ノ如シ

(法則第三) 被除數ノ左ヨリ始メ除數
ニ比較シテ稍大ナルモノヲ得ルマ
テ次第ニ下ノ位ニ戻シ之ヲ被除數

ノ第一部分トシ法則第二ニ因テ之
ヲ除數ニテ除スペシ
最モ始メニ得タルモノハ商ノ首位
ノ數ニシテ其位ハ第一部分ノ最下
位ト同ジキモノナリ之ヲ除數ニ乘
ジ第一部分ヨリ減ズベシ
此餘數ヲ次ノ下位ニ戻シ次ノ下位
ノ數ト合シテ之ヲ被除數ノ第二部
分トシ之ヲ除數ニテ除シタルモノ
ハ商ノ次位ノ數ニシテ其位ノ名ハ
第二部分ノ下位ト同ジ
以下目的トスル或位ノ數ヲ得ルマデ
同法ヲ繰り返ヘスペシ而シテ或被除
數部分ノ數ガ除數ヨリ小ナルキハ其
最下位ト同ジキ商ノ其位ヲ0トス

ベシ但被除數ガ小數ヲ有スルキハ
被除數ノ一ノ位ノ數ヲ注意シ商ノ
一ノ位ノ數ヲ定ムベシ

(例一) $1739845 \div 738 = ?$ テ除シ一ノ位マテ求ムベシ

$$\begin{array}{r} 738 \\ \hline 1739845(2357) \\ -1476 \\ \hline 2638 \\ -2214 \\ \hline 4244 \\ -3690 \\ \hline 5545 \\ -5166 \\ \hline 379 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 738 \\ \hline 1739845 \\ -1476 \\ \hline 2638 \\ -2214 \\ \hline 4244 \\ -3690 \\ \hline 5545 \\ -5166 \\ \hline 379 \\ \hline \end{array}$$

或ハ
答 商 2357, 餘數 379

(例二) $752.592 \div 24 = ?$ テ除スペシ

$$\begin{array}{r} 24 \\ \hline 752.592(31.358) \\ -72 \\ \hline 32 \\ -24 \\ \hline 85 \\ -72 \\ \hline 139 \\ -120 \\ \hline 192 \\ -192 \\ \hline 0 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 24 \\ \hline 752.592 \\ -72 \\ \hline 32 \\ -24 \\ \hline 85 \\ -72 \\ \hline 139 \\ -120 \\ \hline 192 \\ -192 \\ \hline 0 \\ \hline \end{array}$$

或ハ
答 31.358

法則ヲ立テタル理由次ノ如シ

上ノ法則ハ法則第二ヲ用ヰテ法則第一ノ如ク各
位ノ數ヲ除數ニテ除スルヲ例ヘバ例一ニ於テ
 $1476, 2214, 3690, 5166$ ナル部分ヲ除シタルニ過ギズ
唯始メニ除數ヨリ稍大ナルモノヲ取り出シ之ヨ
リ除シタル理由ハ其レヨリ上位ノ數トシテヘ除
シ得ザル故ナルヲ注意スレバ足レリ

(注意第一) 或除法ヲナスニ當リ被除數ニア
ル數字ノミニテハ除法ヲナシ得ザルヲアリ其
場合ニハ各位ノ數ヲ別々ニ除スルノ目的ニテ
次第ニ0ヲ一個ヅ、附シテ除法ヲナセバ貞シ

(例) $47.54 \div 7$ ニテ除スペシ

或ハ

$$\begin{array}{r} 7)47.54(6.7914 \\ 42 \\ \hline 55 \\ 49 \\ \hline 64 \\ 63 \\ \hline 10 \\ 7 \\ \hline 30 \\ 28 \\ \hline 20 \\ \text{忽} \end{array} \qquad \begin{array}{r} 47.54 \mid 7 \\ 42 \\ \hline 55 \\ 49 \\ \hline 64 \\ 63 \\ \hline 10 \\ 7 \\ \hline 30 \\ 28 \\ \hline 20 \\ \text{忽} \end{array}$$

答 6.7914

(注意第二) 時トシテ或計算ノ結果ヲ或位例ヘ

バ毛位ニテ止ムルヲ要スルヲアリ其場合ニ
ハ次ノ下位絲マデ計算シ此絲位ノ數が5未滿
ナル0, 1, 2, 3, 4ノ一ナル片例ヘバ上ノ例ノ如ク
4ナル片ハ絲以下ヲ切り捨テ 6.791 トナシ若
シ 8.9625 或ハ 8.9626 ノ如ク絲位5或ハ5ヨリ
大ナルモノナル片ハ切り揚ゲテ 8.963 トナス
然レニ次ノ下位ノ數丁度5ニシテ其次位ノ數
ナキ片ハ其儘ニ置クヲアリ
切り捨テタル片ハ結果ヲ唱ヘテ最後ニ強ト
唱ヘ切り揚ケタル片ハ弱ト唱フルヲアリ例
ヘバ上ノ例ニ於テ 6.791 強, 8.963 弱ト唱フルガ
如シ此ノ如キ方法ヲ 四捨五入法 ト云フ

簡略除法

42. 除法ヲ簡単ニナシ得ベキ二三ノ
例ヲ示サントス

(例一) $347 \times 75 \times 6 \div 25$ ノ結果ヲ簡単ニ求ムベシ

$$347 \times 75 \times 6 \div 25 = 347 \times (75 \div 25) \times 6$$

$$= 347 \times 3 \times 6 = 6246$$

何トナレバ交換定則ニ因リ元式ハ $75 \div 25 \times 347 \times 6$
トナシ得ベク $347 \times (75 \div 25) \times 6$ も $75 \div 25 \times 347 \times 6$ ト
ナシ得ラル、コト注意スレバ上ノ運算ノ理ハ
明カナルベシ

(例二) $2436 \div 84$ ニテ除スペシ

組合定則ニ因テ

$$\begin{aligned} 2436 \div 84 &= 2436 \div (4 \times 3 \times 7) \\ &= 2436 \div 4 \div 3 \div 7 \\ &= 609 \div 3 \div 7 \\ &= 203 \div 7 \\ &= 29 \end{aligned}$$

(例三) $3600 \div 4 \div 5 \div 6$ ノ結果ヲ求ムベシ

組合定則ニ因テ

$$\begin{aligned} 3600 \div 4 \div 5 \div 6 &= 3600 \div (4 \times 5 \times 6) \\ &= 3600 \div 120 \\ &= 30 \end{aligned}$$

(注意) 乗數或ハ除數ヲ因數ノ積ニテ表シ別々

ニ乘ヲ或ハ除スルコト其積ノ儘ニテ乗ヲ或ハ
除スルコトハ何レガ簡単ナルベキカト云フニ
全ク各場合ニ因ルモノナリ

検 算 法

43. 商ハ被除數ヲ除數ダケ等分シタル一部分
ナリ故ニ商ヲ除數ダケ倍シ(餘數アルキハ之ヲ加
ヘ)タルモノハ被除數トナルベシ故ニ得タル商
ニ除數ヲ乘ジ(餘數アルキハ之ヲ加ヘ)
之ヲ被除數ニ比較シ其商ノ正否ヲ檢
スペシ

(例) $1739845 \div 738$ ニテ除シ商 2357, 餘數 379 ノ得
タリト云フ其答ノ正否ヲ檢セヨ

$$\begin{array}{r} 2357 \\ \times 738 \\ \hline 18856 \\ 16499 \\ \hline 1739845 \end{array} \quad \text{答 正}$$

(注意) 商ニ除數ヲ乘ズル代リニ除數ニ商ヲ乘
ズルモ可ナレ然ルキハ $738 = 2, 3, 5, 7$ ノ乘ズ

ルコトナリ除法ノ作用ヰタル乗法ヲ再用スル
コトナル故ニ可成的別算ヲ必要トナスノ旨意
ニ因リ之ヲ用ヰザルヲ良シトス

應　用

(例一) 或人筆 72 本ヲ買ヒ代價 2 圓 88 錢ヲ拂ヘ
リ 1 本ノ代價ハ平均何錢ナルカ
1 本ノ代價ハ 2 圓 88 錢ヲ 72 等分シタルモノナ
リ故ニ 288 錢ヲ 72 ニテ除ス

答 4 錢

(例二) 一俵ヲ 4 斗 2 升入トスレバ 72 石 2 斗 4
升ハ何俵トナルカ
72 石 2 斗 4 升ノ内ニ 4 斗 2 升ガ何倍含マルカ
ヲ求ムルニアルヲ以テ 7224 升ヲ 42 升ニテ除シ
172 ヲ得從テ 172 俵ナルコト知ル

答 172 俵

(注意) 例一ニ於テハ 2 圓 88 錢ヲ 72 本ニテ除
スト唱フベカラズ必ズ 72 等分ストカ 72 ニテ
除ストカ唱ヘ次ノ如ク記スペシ

$$288 \div 72 = 4$$

又例二ニ於テ 72 石 2 斗 4 升ヲ 4 斗 2 升ニテ除
スレバ 172 ヲ得故ニ 172 俵ナリト唱ヘ次ノ如ク
記スペシ直ニ 172 俵ヲ得ルモノニアラザルコ
ト知ルベシ

$$7224 \div 42 = 172 \dots \dots \dots \text{俵數}$$

例　題

1. 一冊 23 錢ノ書物ヲ 10 圓札ニテ買ヒ得ル冊數及餘錢如何
2. 1 石ニ付 11 圓ノ米 154 石ヲ買ヒ之ヲ 2186 圓 80 錢ニ賣レバ 1 石ノ利益如何
3. 120 里ノ道ヲ毎日 14 里ヅツ走行スル件最終ノ日ハ何里歩行スペキカ
4. 185745 ヲ何ニテ除スレバ商 305 ヲ得ルカ
次ノ商ヲ求ムベシ但除シ得ザルキハ小數五位マ
デ求ムベシ(四捨五入シテ)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 5. $54.584 \div 8$ | 6. $14.58 \div 9$ |
| 7. $4.7834 \div 12$ | 8. $278.094 \div 7$ |
| 9. $1.00748 \div 12$ | 10. $4.3579 \div 87$ |
| 11. $3 \div 17$ | |

12. 明治三十一年末本邦内地ノ人口ハ 43760754
人ニシテ戸數ハ 8175208 戸ナリシト云フ平均一戸
ノ人口ハ何人ナルカ之ヲ小數二位マテ計算セヨ
13. 千字文ヲ一頁6行,一行 12字詰メトナスキハ
頁數如何且最後ノ一頁ノ字數如何
14. 地球ヨリ大陽ニ至ル平均距離ハ 147250000[キ
ロメートル]ニシテ光ハ一秒時 = 309800[キロメー
トル]ヲ進行スト云フ光ガ大陽ヨリ發シテ地球ニ
達スルニ幾秒ヲ要スルカ之ヲ小數二位マテ計算
セヨ
15. $8^{12} \div 8^9$ ヲ計算セヨ
16. $8^{12} \times 8^{13} \div 8^{20}$ ヲ計算セヨ
17. $36 \times 35 \times 25 \div 9$ ヲ諸算ニテ求メヨ
18. $2436 \div 84$ ヲ一位數ノ除法ヲ用ヰテ之ヲ求メヨ
19. $72 \times 25 \times 7$ ヲ 8×5 ニテ除スルニ諸算ヲ以テセヨ

雜題

(注意) 小數ノ應用問題ハ分數ヲ終ルニアラザ
レバ完成セシムルコヲ得ズ此處ニテハ單ニ練

習トシテ問題中小數ヲ用ヰルタメニ例ヘバ 21
圓 70 錢ヲ 21.70 圓ト記シ圓ヲ單位トセリ學生
ハ錢位ニテ表スコナク此マニテナスヲ要ス

1. 如何ナルキ加法ヲ用ウルカ, 減法ヲ用ウルカ,
乘法ヲ用ウルカ, 除法ヲ用ウルカ
2. 次ノ問題ニハ如何ナル方法ヲ用ウルカ且其
結果ヲ求メヨ

$$\text{I } 28.5 + 23.9 \text{ トノ差ヲ求メヨ}$$

$$\text{II } 28.5 \text{ ハ何ヨリ } 23.9 \text{ 大ナルカ}$$

$$\text{III } 28.5 \text{ ヨリ } 23.9 \text{ ヲ取レバ残リ如何}$$

$$\text{IV } 28.5 \text{ ハ何ニ } 23.9 \text{ ヲ加ヘタルモノナルカ}$$

3. 次ノ問題ニ就テ各如何ナル法ヲ用ウルカ

$$\text{I } 29.6 \text{ ヲ四等分セヨ}$$

$$\text{II } 28 \text{ ハ } 7 \text{ ノ何倍ナルカ}$$

$$\text{III } 28 \text{ ハ } 7 \text{ ト何トノ積ナルカ}$$

4. 次ノ式ノ()ヲ求メヨ

$$\text{I } () + 24.9 = 58.3$$

$$\text{II } 5.6 + 7.2 + () = 27.5$$

$$\text{III } () - 42 = 34$$

$$\text{IV } 76 - () = 34$$

5. 次ノ式ノ()ヲ求メヨ

I. $7 \times (\) = 28$

II. $() \times 4 = 29.92$

III. $() \times 4 \times 7 = 1.68$

IV. $6 \times (\) \times 4 = 168$

V. $() \div 7 = 63$

VI. $144 \div (\) = 24$

次ノ結果ヲ求メヨ

6. $2456 - 786 - 214$

7. $2 \times 7 \times 5 \times 4 \times 25$

8. $72 \times 25 \times 6 = 4$ ヲ乘ズベシ

9. $75 \times 9 \times 8 \times 5$

10. $45 \times 56 \div 5$

11. $24.15 \div (7 \times 5)$

12. $72 \times 25 \times 7 \div (8 \times 5)$

13. $24 \times 6 + 28 \times 6 + 48 \times 6$

14. $3 \div 8 + 0.2 \div 8$

次ノ計算ノ結果ヲ求メヨ

15. $28 + 17 - 13 - 20$

16. $72 - 6.489 \times 3 + 2.1984$

17. $8.76 \times 7 \div 3 - 3 + 4.5$

18. $72 - (13.24 + 6.32 - 3.96 - 9.649)$

19. $(6.473 - 3.1896) \times (78 - 45)$

20. $82.4 + \{65.4 - (2.4 + 1.8) \times 5\}$

21. $[8.4 + 1.2 - 0.7 \times 24 \div 3] \times 37$

22. 84 ヨリ 24 ヲ減タル餘數ヲ 4 ニテ除シ其商
ニ 5 ヲ乘タ之ニ 8 ヲ加フルコト表ス所ノ式ヲ記
セ

23. 某數アリ之ヲ 19 ニテ除スレバ 商 11 ト餘數 6

ヲ得ルト云フ某數如何

24. 數學大家「ニュートン」氏ハ西紀 1642 年ニ生レ
1727 年ニ死セリ 其年齢如何 但年齢ハ普通ノ計算
法ニ因ル

25. ナポレオン帝ハ西紀 1767 年ニ生レ 58 歳ニテ
死セリ 西紀何年ニ死シタルカ

26. 明治三十六年ニ 13 年ノ生徒ハ明治何年生レ
ナルカ

27. 明治三十五年ハ紀元 2562 年ナリ 明治元年ハ
紀元何年ナルカ

28. 東京ヨリ神戸マデノ鐵道線路ハ總テ 376 哩
(マイル)ニシテ 神戸ヨリ廣島マデ凡ツ 190 哩、東京
ヨリ青森マデ 455 哩ナリ 東京ヨリ廣島ニ至ルト
青森ニ至ルトノ哩數ノ差如何

29. 東京ハ青森ト廣島ノ何レノ方ニ何哩偏スル
カ

30. 西紀 1095 年ハ第一十字軍ノ起リシ年ニシテ
此年ヨリ四年前ハ我國ニ於テ源義家ガ武衡家衡

等ヲ滅シタル年ナリ西紀ハ皇紀ヨリ 660 年少シ
然ラバ義家ノ此功績アリシ年ノ皇紀如何

31. 平時ニ於テハ一師團ノ下ニハ步兵二旅團ア
リ而シテ一旅團ハ二聯隊ヨリ成リ一聯隊ハ三大
隊ヨリ成リ一大隊ハ四中隊ヨリ成リ一中隊ハ四
小隊ヨリ成ル然ラバ一師團ハ步兵何小隊ヲ包含
スルカ

32. 白米相場一圓ニ付 7 升 2 合ノモノ 4 斗 2 升
入 360 俵ノ代價如何

33. 5 圓 38 錢 5 厘ヲ以テ手拭一筋 5 錢 4 厘ノモ
ノヲ買フニ若シ其餘錢 5 錢 4 厘ノ半價ヨリ多キ
件ハ一筋ヲ負ケル約束ナリ幾筋ヲ買ヒ得ベキカ

34. 某數ノ 9 倍ニ 12 ヲ加フレバ 309 トナルト云
フ某數如何

35. 某數ノ 5 倍ニ 27 ヲ加フレバ丁度某數ノ 8 倍
トナルト云フ某數如何

36. 甲乙二數アリ乙ハ甲ヨリ 27 小ニシテ其和 59
ナリ二數各如何

乙數ハ甲數ヨリ 27 小ナリ故ニ乙數ヲ甲數ニ等

シカラシメントセバ和ハ 59 ヨリ 27 大ナルヲ要ス
従テ $59 + 27 = 86$ ハ甲數ノ二倍ニ當ル

故ニ之ヲ二等分スレバ甲數 43 ヲ得従テ乙數
 $43 - 27 = 16$ ヲ得之ヲ式ニ記スレバ

$$59 + 27 = 86 \dots \dots \dots \text{甲數ノ二倍}$$

$$86 + 2 = 43 \dots \dots \dots \text{甲數}$$

$$43 - 27 = 16 \dots \dots \dots \text{乙數}$$

此二ツノ解答ヲ問題ニ檢スルニ甲乙ノ差ハ
 $43 - 16 = 27$ ニシテ甲乙ノ和ハ $43 + 16 = 59$ ナリ故
ニ能ク題意ニ適ス

37. 童子若干人ニ桃 3 個ヅ、與フレバ 32 個餘リ
若シ 5 個ヅ、與フレバ 14 個不足スト云フ童子ノ
數如何

38. 衆議院議員ノ總數ハ 376 人ナリ平均何程ノ人
員ニテ議員 1 人ノ割合トナルカ(人口總數ハ除法
例題(12)ニアリ) $+ 3760 / 53$

39. 甲乙丙三人ニテ商業ヲ營ミシニ金 2648.75 圓
ヲ利セリ内雜費トシテ 1784.25 圓ヲ引キ去リ甲ハ
特別ノ働キアリシ報酬トシテ別ニ 324.62 圓ヲ與
ヘ殘金ヲ三等分セントス甲ノ所得金ヲ求ム

40. 金 200 圓ヲ若干人ニ分キシニ一人前ノ所得
15 圓ナリシト云フ其人數及餘金ヲ求メヨリ
41. 上茶 20 斤下茶 16 斤ノ總價 25 圓 60 錢ニシテ
下茶ハ上茶ヨリ每斤 20 錢安シト云フ各價如何
42. 甲乙二人アリ甲ハ東京ヲ發シ乙ハ神戸ヲ發
シ相向テ同日ニ出立セリ其速度甲ハ一日 13 里乙
ハ 12 里ナルキ何日ニ出會スルカ且出會ノ場所ハ
東京ヨリ何里ノ所ナルカ但東京ヨリ京都ヲ經テ
神戸マテ 150 里ナリ
43. 上問ニ於テ甲ハ乙ヨリ三日先ニ出發スル
何日目ニ出會スルカ
44. 甲乙二數アリ其積 36 ニシテ若シ此積ニ 72 ノ
加フレバ甲ノ 12 倍トナルト云フ甲乙二數各如何
45. 大小兩數アリ大ハ小ノ 7 倍ナリ二數ノ和 72
ナルキハ二數各如何
46. 大小兩數アリ大ハ小ノ 7 倍ニシテ二數ノ差
72 ナルキハ二數各如何
47. 父子アリ其年齢ノ差 20 ニシテ父ハ子ニ六倍
セリ二人ノ年齢各如何

48. 甲乙二人アリ甲ハ 30 歳乙ハ 10 歳ナリ何レ
ノ年ニ甲ガ乙ノ 6 倍トナルカ
甲ガ乙ノ 6 倍トナルキノ乙ノ年齢ヲ求メンユ
當年ノ年齢ノ差 $30 - 10 = 20$ ナルキハ毎年此差
アルヲ以テ甲ガ乙ノ 6 倍トナルキモ亦然リ故
 $30 - 10 = 20 \dots \dots \text{所問ノ年ニ於ケル甲乙ノ差}$
即乙ノ $(6-1)$ 倍ニ相當スルモノ
 $20 \div 5 = 4 \dots \dots \text{乙ノ其年ニ於ケル年齢}$
 $10 - 4 = 6 \dots \dots \text{今ヨリ前ノ年數}$
即 6 年前ナルコヲ知ル
之ヲ問題ニ檢スルニ 6 年以前ニハ甲ハ $30 - 6 = 24$
歳乙ハ $10 - 6 = 4$ 歳ニシテ甲ハ乙ニ $24 \div 4 = 6$ 倍
ナルコヲ知ル即能ク問題ニ適ス
49. 父子アリ父ハ 56 年ニシテ子ハ 11 年ナリ何
年ノ前若クハ後ニ父ハ子ニ 6 倍スルカ
50. 兄弟二人アリ兄ハ月俸 50 圓弟ハ 45 圓ナリ
今兄ハ毎月 42 圓ヲ費シ弟ハ 48 圓ヲ費ストシ且兄
ハ弟ノ負債ヲ拂フキハ一年間ニ尙何圓ヲ餘スカ

61. 同方向ニ行ケル甲乙二人アリ甲ハ乙ニ後ル
ルコ 72 里ナリ今甲ハ毎日 13 里、乙ハ 9 里ヲ行ク
ベ何日ノ後甲ハ乙ニ追付クベキカ

62. 前問ニ於テ甲ノ進行後三日ニシテ乙ハ步行
ヲ初ムルキ甲ハ何日目ニ追ヒ付クカ

63. 256 本ノ柳ヲ三間ツ、隔テ、植ウルキハ其
兩端ノ距離如何

64. 500 間ノ道路ノ兩側ニ 4 間ツ、距テ、柳ヲ植
エ柳ト柳トノ間ニ梅二本ツ、植エントス柳及梅
各何本ヲ要スルカ

65. 酒若干石アリ之ヲ 1500 圓ニテ買ヒ之ヲ一石
ニ付 4 圓安ク賣ルキハ 600 圓ノ損アリト云フ此
酒一石ノ元價如何

66. 職工アリ一日ノ賃錢 50 錢ニシテ若シ業ヲ休
ムキハ賃錢ヲ得ザルノミナラズ償ヒトシテ 15 錢
ヲ雇主ニ出スベキ約束ナリシニ 15 日ノ間ニ差引
キ總計 6 圓 20 錢ヲ受取リタリト云フ休ミシ日數
ヲ求メヨ

67. 7 人ノ工夫 18 日ヲ要スル仕事アリ之ヲ 6 人

ニテナセバ何日ニシテ之ヲ成シ得ルカ

7人ニテ18日ヲ要スル仕事ヲ一人ニテナス時
 ハ此七倍即 $18 \times 7 = 126$ ナリ之ヲ6人ニテナス時
 ハ此六分ノ一即 $126 \div 6 = 21$ ナリ

或八

$$18 \times 7 = 126 \cdots \text{一人ニテナス日數}$$

$$126 \div 6 = 21 \cdots \text{六入ニテナス日數}$$

68. 6人ニテ 32日間ノ仕事ヲ 8人ニテナス件ハ
何日ニテ成功スルカ

69. 或人金 18 圓 80 錢ヲ受取リシニ其貨幣ノ種類ハ 20 錢 50 錢ノ二種ニシテ總テ 46 枚アリシト云フ各枚數ヲ求ニ

今 50 錢貨幣ノミ 46 枚アリトセバ $50 \times 46 = 2300$
 トナリ $2300 - 1880 = 420$ ダケ多キニ過ケ然ルニ
 一枚ヅヽ 20 錢貨幣ト取換フレバ交換スル毎
 ニ $50 - 20 = 30$ ダケ減ズ故ニ $420 \div 30 = 14$ 回ダケ
 交換スルコト要ス因リテ 20 錢貨幣 14 枚ナル
 コト知リ 50 錢貨幣ハ $46 - 14 = 32$ ナルコト知ル
 之ヲ問題ニ検スルニ 50 錢貨幣ハ總計 50×32
 = 1600, 20 錢貨幣ノ總計ハ $20 \times 14 = 280$ トナリ全

$\text{ク } 1600 + 280 = 1880 \text{ トナリ枚數合計 } 32 + 14 = 46 \text{ ト}$

ナリ全ク題意ニ適ス

60. 鶴龜 50 頭ノ足數 140 本アルキ各幾頭カ
61. 絲織及紬合セテ 100 反アリ其價合セテ 552.08
圓ニシテ絲織一反ノ價ハ 6.5 圓, 紬一反ノ價ハ
5.06 圓ナリト云フ各反數ヲ求メヨ
62. 甲乙丙三人アリ甲ハ金 60.54 圓乙ハ 56.26 圓丙
ハ 42.2 圓ヲ出シテ木綿 78 反ヲ買ヒ之ヲ分チテ各
26 反ヲ取レリ丙ハ乙及甲ニ何圓ヲ與フベキカ
63. 父ノ年齢 48 年ニシテ三子ノ年齢ノ和ハ其半
ナリト云フ今ヨリ幾年ノ後三子ノ年齢ノ和父ト
等シカルベキカ
64. 9 人ノ大工ガ一日ニ 10 時間ゾ、働く 16 日間
ニナスペキ仕事ヲ 12 人ノ大工ガ一日ニ 10 時間
ゾ、働くキハ幾日ヲ要スルカ
65. 鷄卵商アリ一箇ニ付 1 錢 2 厘ノ品 6408 個ヲ
買ヒ之ヲ一個ニ付 1 錢 5 厘ゾニ賣リタレ由若干個ノ破損アリシタメニ差引 72 錢 6 厘ノ損ヲナ
セリト云フ破損セシ個數ヲ求ム

66. 或商人豆 1000 倍ヲ買ヒ入レ之ヲ金 3125 圓ニ
賣リ拂ヒ 32 倍ノ賣價ニ相當スル利金ヲ得タリト
云フ一倍ノ原價如何
67. 1200 歩ノ田ヲ耕スニ夫婦子共力スルキハ 6
日, 婦一人ナラバ 16 日, 子一人ナラバ 48 日ニシテ
終ルト云フ夫一人ナラバ何日ニテ終ルカ
68. 甲乙丙三人アリ各金若干ヲ有ス甲乙ノ和 350
圓, 甲丙ノ和 270 圓, 乙丙ノ和 310 圓ナリト云フ各
幾圓ヲ有スルカ
69. 甲乙二人アリ等シキ金ヲ出シテ羊ヲ買ヒシ
ニ甲ハ乙ヨリ 4 頭多ク取リシヲ以テ金 24 圓ヲ乙
ニ渡セリト云フ羊一頭ノ價如何
70. 甲ハ金 1200 圓ヲ有シ乙ハ 720 圓ヲ有ス乙ヨ
リ甲ニ何圓ヲ與フレバ甲ハ乙ニ三倍スルカ

(此後ハ學生ハ餘暇及餘力アルキニ學脩スペシ)
71. 日ノ出午前五時ニシテ正午ヲ晝ノ正中ト假定セバ晝ノ長サ如何又問フ日沒ノ時刻如何
72. 水夫アリ靜水ナラバ一時間ニ 3 里ヲ漕ケベ
ク流レニ逆ヒ進マバ 5 時間ニ 10 里ヲ行クベシト
云フ此水ノ一時間ノ速度如何

曹速度 + 水底速度 = 下行速度
曹速度 - 水底速度 = 上行速度

73. 兄弟アリ兄ノ5年前ノ年齢ト弟ノ3年後ノ年齢ト等シク又兄ノ3年後ノ年齢ト弟ノ5年前ノ年齢ト合スレバ30年トナルト云フ現年齢各如何
74. 一俵4.5圓ノ豆ヲ一反ニ付4圓ノ反物ト交換スルニ反數ハ俵數ヨリ10多シト云フ反數如何
75. 東西二倉ニ夫レ々米504俵, 396俵アリ東倉ヨリ毎日8俵ツ、西倉ヨリ毎日12俵ツ、出スルハ何日ノ後東倉ノ殘米西倉ノ殘米ノ二倍トナルカ
76. 米麥各150俵アリ其價合シテ1770圓ニシテ米ハ麥ヨリ一俵ニ付一圓高シト云フ各一俵ノ價ヲ求メヨ
77. 一隊ノ兵四列ニ列シ毎分時240尺ノ速度ヲ以テ進行スルアリ每一人ノ間隔ヲ3尺トスレバ兵卒2400人が12400尺アル町ヲ過ケルニ幾分時ヲ要スルカ
78. 周圍660間ナル平方形ノ地面アリ其周圍ニ幅一間ノ道路ヲ作リ且其中央ニ幅一間ノ十字形ノ道ヲ作ラントス殘地ノ坪數如何
79. 蝸牛アリ毎日一樹ヲ登ルニ晝間ハ10尺登リ

夜間ハ7尺降ルト云フ今其樹ノ高サ3丈4尺アルキハ何日目ニ頂上ニ達スルカ

80. 旅人三人ガ6里ノ路ヲ馬二頭ニテ行クニ各何里ツ、馬ニ乗ルベキカ(且乗リ方如何)

81. 今東海道鐵道ノ瀧車平均一時間ニ19哩ヲ行クトスレバ東京新橋ヲ午前六時ニ發シタルモノト神戸ヲ午前九時ニ發シタルモノトノ出會スル所ハ次ニ示セル驛ノ内何レニ何哩距ル所ナルカ

新橋ヨリ靜岡 120哩

靜岡ヨリ名古屋 115哩

名古屋ヨリ京都 94哩

京都ヨリ神戸 47哩

82. 麥300俵ヲ1500圓ニ賣リ50俵ノ元價ニ相當スル損失ヲ受ケタリト云フ一俵ノ元價如何

83. 明治三十六年一月三十一日ヘ土曜日ナリ明治三十七年ノ紀元節ハ何曜日ナルカ

84. 或工夫アリ日出ヨリ每時20錢ヲ得ルノ契約ニテ午後4時マテ働キ午飯ノ時一時間ヲ休息シ二圓ヲ得タリト云フ之ヨリ日没マデ働クキ其ノ日ノ實錢如何但正午ハ晝ノ正中ナルキト假定ス

85. 甲乙ノニ水夫アリ長サ 720 町ノ河ヲ上行ス
ルニ甲ハ 24 時, 乙ハ 60 時ヲ要シ下行ノ時ハ甲ハ
8 時ヲ要スト云フ乙ノ下行ノ時間ヲ問フ
86. 或人一地ヨリ他ノ地ニ行クニ毎時ノ速サヲ
32 町トセバ豫定ノ時ヨリ 2 時間後ル、ヲ以テ 56
町ノ速サトナセシニ豫定時ヨリ 1 時間早ク着セ
リト云フ其地ノ距離如何
87. 若干ノ兵士アリ之ヲ方形ニ列セシメシニ 49
人餘レリ因テ縦横ニ一人多ク列セシメシニ 38 人
不足セシト云フ此兵士ノ人員如何
88. 或人金 7600 圓ヲ三子ニ分與スルニ長子ハ次
子ノ二倍ヨリ 280 圓少ナク次子ハ末子ヨリ 300 圓
多シト云フ各子ノ所得如何
89. 甲乙二種ノ茶アリ甲茶 3 斤, 乙茶 2 斤ノ代價
合セテ 3.21 圓ニシテ甲茶乙茶各一斤ヲ、買フ
ヘ總計 1.23 圓ヲ要スト云フ各一斤ノ價ヲ問フ

第二編

諸等法

第一章 緒論

44. 長サ, 面積, 体積(容量), 重サ, 時ノ如
キ量ノ表シ方ハ唯一個ノ單位ノミヲ
用井ズシテ相互ニ關係(本書ハ之ヲ定
率ト稱ス)ヲ有スル次第ニ大ナル或ハ
次第ニ小ナル單位ヲ用井テ價值ヲ表
スヲ以テ通例トス

例ヘベ 7963 間ヲ 3 里 24 町 43 間ト云ヒ里, 町, 間ナ
ル單位ヲ用井テ之ヲ表スガ如シ
上ノ如クシテ表シタル件各單位ノ數ハ定率ヨリ
大ナルコナシ例ヘハ 36 町ニテ 1 里トナルヲ以テ
町數ハ其定率 36 ヨリ大ナルコナク 60 間ニテ 1 町
トナルヲ以テ間數ハ此定率 60 ヨリ大ナルコナシ

故ニ之ヲ通常ノ數ノ唱へ方例ヘバ七千九百六十三ハ千,百,十,一ナル位ノ數ニテ表サレ且各位ノ數ハ定率10ヨリ大ナラザルコニ比較スレバ能ク相似タルコト見ルベシ

始メ定メタル單位ヲ基本單位ト云ヒ便宜ノタメ設ケタル他ノ單位ヲ補助單位ト云フ

種々ノ單位ニテ計リタル數ノ算法ヲ諸等法ト云フ

メートル法

45. 各量ノ單位及定率ハ各國之ヲ異ニス我邦ニ於テハ佛國ノ創定ニナレル「メートル」法ニ因テ先長サ及重サノ單位ヲ定メタリ

「メートル」法ニ於テハ夫レ々々其基本單位ヲ定メ10倍毎ニ他ノ單位ヲ定メ夫レ々々次ノ語ヲ冠ス

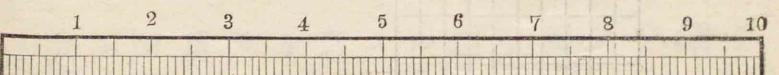
10倍	デカ	10分ノ1デシ
100倍	エクト	100分ノ1サンチ
1000倍	キロ	1000分ノ1ミリ
10000倍	ミリヤ	

一量ハーツノ單位ニテ唱フルヲ常トス例ヘバ32サンチメートル」ト云ヒ3「デシメートル」2「サンチメートル」ト云ハザルガ如シ

長度

長サノ基本單位ハ「メートル」ニシテ萬國「メートル」同盟度量衡局ニ於テ保管セル白金製ノ原器ニ刻ミタルモノナリ一「メートル」ハ地球ノ兩極ヲ通ズル大圓周ノ長サノ凡ソ四千萬分ノ一ニ相當スル長サニ等シ(「メートル」ハ之ヲ米ト略記ス)

10サンチメートルノ尺度



(例) 10メートル, 100メートル, 1000メートル

及一「メートル」ノ10分ノ1,100分ノ1ハ夫レ々何
ト云フカ

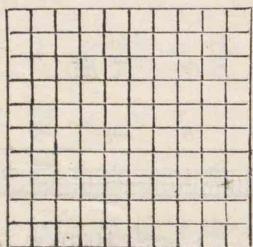
答 デカメートル, エクトメートル,
キロメートル, デシメートル,
サンチメートル

面積

面積ノ単位ハ一邊一「メートル」ノ平方
形ニシテ之ヲ平方「メートル」ト云ヒ地
積ハ一邊10「メートル」ノ平方形ヲ単位
トシ之ヲ「アール」ト云フ即一「アール」ハ
100平方「メートル」ニ相當ス

國土ノ面積ハ一邊一「キロメートル」ナル地積ヲ單
位トシ之ヲ平方「キロメートル」ト云フ

地積一アール



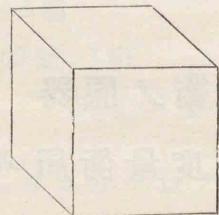
一平方メートル

□

體積或ハ容量

體積ノ単位ハ一稜一「メートル」ノ立方
體ニシテ之ヲ立方「メートル」ト云ヒ容
量ハ一稜一「デシメートル」ノ立方體ノ
容量ヲ單位トシ之ヲ「リットル」ト云フ

但シ藥料ノ如キ少量ノモノハ一稜一「サンチメ
ートル」ノ立方體ノ容量ヲ單位トシ「グラム」ナル
名稱ヲ附スルコアリ(正シキ名稱ニアラザレ用
醫師藥劑師間ニ行ハルハモノナリ)



重量

重サノ基本單位ハ「グラム」ニシテ萬國
「メートル」同盟度量衡局ニ於テ1000「グ
ラム」ノ重サヲ有スル白金製ノ分銅ヲ
保管ス

一「グラム」ハ一稜一「サンチメートル」ナル立方體ニ容ルベキ攝氏4度ニ於ケル蒸餾水ノ重サナリ
故ニ重サー「グラム」ハ容量一「リットル」ノ千分ノ一ノ水ノ重サニ相當シ從テ度量衡局ノ分銅ハ一「リットル」ノ水ノ重サニ相當ス
大ナル重量ハ千[キログラム]ヲ用ウ之ヲ佛頓ト云フ

本邦度量衡

46. 本邦度量衡ノ原器

「メートル」同盟度量衡局ハ白金及「イリデューム」ノ合金ヲ以テ上ノ二原器ニ相當スル副原器ヲ製作シ之ヲ其同盟國ニ頒ツ即我國ハ此同盟ニ加ハリ此副原器ニ因リテ度量衡ヲ制定シタルモノナリ

47. 長度

長サノ基本單位ハ尺ニシテ佛國ノ一「メートル」ヲ三十三等分シタルモノ、十ニ相當スルモノナリ他ノ單位丈及寸、分、厘ノ關係ハ次ノ如シ

常尺	$\frac{10\text{ 尺}}{1\text{ 尺}} = 1\text{ 丈}$
	$1\text{ 尺} = 10\text{ 寸}$
	$1\text{ 寸} = 10\text{ 分}$
距離尺	$1\text{ 分} = 10\text{ 厘}$
	$6\text{ 尺} = 1\text{ 間}$
	$60\text{ 間} = 1\text{ 町}$
	$36\text{ 町} = 1\text{ 里}$

布帛類ハ一尺二寸五分ヲ以テ一尺トシタル鱗尺ニテ計リ舶來物ハ一「メートル」(33尺)或ハ一「ヤード」(3.017465尺)ニテ之ヲ計ル

鐵道里程等ヲ計ルニ英國里程哩[マイル]ヲ用ウ一哩ハ凡14町45間ナリ

水ノ深サハ六尺ニ相當スル尋ヲ單位トス

水上ノ路程ハ凡ソ我十七町(16.975町)ニ相當スル

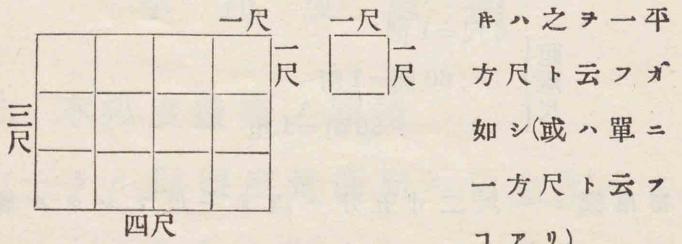
海里(浬)ヲ單位トス

船ノ速テハ[ノット]ニテ表ス一[ノット]ノ速サトハ
一時間ニ一海里ヲ進行スルコナリ

48. 面積

面積ヲ計ルニハ其邊ガ長サノ單位ナル
方形ノ面積ヲ單位トシ長サノ單位ノ名稱ニ平方ナル語ヲ冠ス

例ヘバ一邊一尺ナル方形ノ面積ヲ單位トスル



矩形(或ハ長方形)ハ縱横ノ尺數ノ乘積ニテ其面積
幾方尺アルカヲ求ムルコト得

例ヘバ縱四尺、横三尺アルキハ一方尺ノモノ $3 \times 4 = 12$ ダケアルヲ以テ 12 方尺ナルガ如シ

土地ノ面積ハ一邊六尺ナル方形
ノ面積ヲ單位トシ之ヲ步或ハ坪ト

云フ他ノ單位畝、段、町ノ關係ハ次表
ノ如シ

30 歩 = 1 畝

10 畝 = 1 段

10 段 = 1 町

1 歩 = 10 合

1 合 = 10 勺

地理學ニ於テハ一邊一里ナル方形ノ面積ヲ單位トシ之ヲ一方里ト云フ

(例) 一坪ハ何方尺ニ當ルカ

答 36 方尺

(注意) 長サノ町ト面積ノ町トハ全ク關係ナキモノナリ

49. 體積或ハ容量

體積ヲ計ルニハ其稜ガ長度ノ單位ダ
ケノ長サヲ有スル立方體ノ體積ヲ單位トシ其單位ノ名稱ニ立方ナル語ヲ

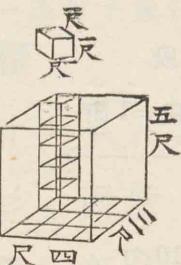
1. 懸 2) 40 立方尺 ナリ

86

改訂算術教科書上巻

冠ス

例へバ一稜一尺ナル立方體ノ體積ヲ單位トシタ



ルキハ之ヲ一立方尺ト云フガ如
シ直柱體ノ體積
ハ縱横高ノ尺數
ノ乘積ニテ其體
積幾立方尺ナル
コトヲ知ルコト
ヲ得

例へバ縱四尺、横三尺、高五尺アルキ一立方尺ノモ
ノ $4 \times 3 \times 5 = 60$ ダケアルヲ以テ 60 立方尺ナリ

土砂利等ハ一稜六尺ナル立方體ノ體積ヲ單位ト
シ之ヲ立坪ト云フ

船荷等ハ一立方尺ヲ單位トシ之ヲ一才ト云ヒ大
ナル貨物ハ 40 才ヲ單位トシ之ヲ一噸ト云フ

(例一) 一立坪ハ何立方尺ニ當ルカ

$$6 \times 6 \times 6 = 216 \quad \text{答} \quad 216 \text{ 立方尺}$$

(例二) 縦横各 4 寸 9 分、深 2 寸 7 分ナル直柱體

諸等法緒論

87

ノ容器ハ何立方分ナルカ

$$49 \times 49 \times 27 = 64827 \quad \text{答} \quad 64827 \text{ 立方分}$$

容量ハ 64827 立方分ヲ單位トシ之ヲ

一升ト云フ(其器ヲ斟ト云フ)

斟ハ液體ト固體トニ因テ異ナリテ液體ノ一升斟
ハ縱横ノ長サ 4 寸 9 分ニシテ深サ 2 寸 7 分ナレ
ニ固體ノ斟ハ縱横ノ長サ 4 寸 9 分、深サ 2 寸 7 分
1 厘ニシテ上部ニ於テ一隅ヨリ之ニ對スル一隅
ニ架スル弦ヲ有ス

他ノ單位斗、石及合、勺ノ關係次ノ如シ

$$10 \text{ 升} = 1 \text{ 斗}$$

$$10 \text{ 斗} = 1 \text{ 石}$$

$$1 \text{ 升} = 10 \text{ 合}$$

$$1 \text{ 合} = 10 \text{ 勺}$$

容量ヲ計ルニ佛國ノ「リットル」(立ト略記ス我)

0.5543524 升ニ當ル)或ハ英國ノ「ガロン」(2.519 升ニ

當ル)ヲ用ウルコアリ

50. 重量

重サノ基本單位ハ佛國ノ一「キログラム」ヲ四等分シタルモノ、十五倍=相當スル所ノ貫ニシテ他ノ單位匁, 分, 厘ノ關係次ノ如シ

$$1\text{ 贯} = 1000\text{ 匋(或ハ目)}$$

$$1\text{ 匋} = 10\text{ 分}$$

$$1\text{ 分} = 10\text{ 厘}$$

此他 160 匋ヲ一斤ト云ヒ之ヲ單位トスルコアリ
佛國ノ「グラム」(瓦ト略記ス我 0.266666 匋ニ當ル)或
ハ英國ノ「オンス」(7.560 匋)ヲ用ウルコアリ鐵道貨物等ハ
一「ボンド」(120.958 匋)ヲ單位トシ之ヲ英斤ト
云フ大ナル貨物ハ一頓(270貫 953 匋)ヲ單位トス
(参考) 頃ニ重量ノ頓及容量ノ頓アルコヲ注意
スペシ

貨幣

51. 我邦ノ通貨ノ基本單位ハ一圓ニ

シテ其他ノ單位錢, 厘ノ關係次ノ如シ

$$1\text{ 圓} = 100\text{ 錢}$$

$$1\text{ 錢} = 10\text{ 厘}$$

貨幣ハ金貨ヲ本位トス銀貨, 白銅貨及青銅貨ヘ其補助タルニ過ギズシテ通用ノ際制限アルモノナリ金貨=20圓, 10圓, 5圓ノ三種アリ銀貨ハ50錢, 20錢10錢ノ三種, 白銅貨ハ唯5錢ノ一種, 青銅貨ハ一錢及5厘ノ二種アリ

時間

52. 時ノ單位

或地ニ於ケル日中ヨリ次ノ日中迄ノ時間ハ年中少差アリ之ヲ一年ニ平均シタルモノヲ平太陽日ト云ヒ或ハ單ニ日ト云フ他ノ單位時, 分, 秒ノ關係次ノ如シ

1日=24時

1時=60分

1分=60秒

365日ヲ一平年ト云ヒ之ヲ十二ニ分チ之ヲ
月ト云ヒ一,三,五,七,八,十,十二ノ月ヲ31日トシ
之ヲ大ノ月ト云ヒ二,四,六,九,十一ノ内二月ヲ28
日,其他ハ30日トシ之ヲ小ノ月ト云フ

然レモ月名ヲ指示セザルキハ一ヶ月ヲ平均30日
トシテ計算スルモノトス

其他7日ヲ一週ト云ヒ日ヲ日,月,火,水,木,金,土ノ
曜日ニ區別ス

53. 閏年ノ定メ

二月ハ次ノ法則ニ因リ概ネ四年目毎
ニ一日ヲ増シ此年ヲ閏年ト云ヒ之
ニ對シテ他ノ年ヲ平年ト云フ

西洋紀元ノ數ガ4ノ倍數ニシテ100
ノ倍數ナラザル年ハ閏年ナリ但100

ノ倍數ナルモ400ノ倍數ナルキハ尙

閏年ナリ其他ノ年ハ閏年ナラズ

(例) 西洋紀元1896年, 1903年,(明治三十六年)2000
年, 1900年, ノ平閏如何ヲ定メヨ

答 閏年, 平年, 閏年, 平年,
地球が太陽ヲ一周スル時間ハ殆ンド 365.2422日
ナリ, 故ニ一年ヲ365日トスレバ毎年0.2422日ノ差
ヲ生ズ 400年間ニハ

$$0.2422 \times 400 = 96.88 \text{ 日}$$

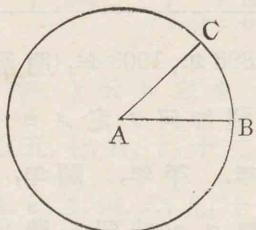
即凡シ97日ノ不足ヲ生ズ故ニ400年間ニ97ノ閏
年アルヲ要ス是ニ因リテ上ノ法則ヲ立テタルモ
ノト知ルベシ

弧度及角度

54. 圓弧ハ圓周ヲ360等分シタル
モノヲ單位トシ之ヲ度ト云フ其他ノ
單位分, 秒ノ關係次ノ如シ

1度 = 60分

1分 = 60秒



角度 ハ角點ヲ中心トシ任意ナル圓ヲ畫キ其角ノ二邊ノ間ノ弧BCノ度數ニテ測ルナリ故ニ其唱へ方上ニ等シ

(注意) 角度或ハ弧度ニ於テ例ヘバ20度15分27秒ヲ $20^{\circ} 15' 27''$ ノ如ク度, 分, 秒ヲ表スタメニ右肩ニ $(^{\circ}), (^{'}), (^{''})$ ナル記號ヲ附ス

第二章 諸等化法

命 法

55. 或單位ノ數ヲ上單位ノ數ニ命ズル法則次ノ如シ

(法則) 先次ノ上單位ノ數ニ化スルタメ其數ヲ定率ニテ除スレバ其商ハ上單位ノ數ニシテ餘數ハ其單位ノ數ナリ

此ノ如ク同法ヲ用井次第三上單位ノ數ニ化スベシ

(例) 7973間ヲ里, 町, 間ニ命ズベシ

或ハ	
60)7973(132	7973 60
60	60 132
197	197 36
180	180 3.....里
173	173 24.....町
120	120 53.....間
53 .. 間	53 .. 間

答 3里 24町 53間

法則ヲ立テタル理由ハ説明セザルモ明カナラン

例題

1. 富士山ノ高サ 12370 尺ヲ町、間、尺ヲ用キテ表セ
2. 2475 収ハ何斤何匁ナルカ
3. 2541352 秒ヲ日、時、分、秒ニテ表セ
4. 658 立方尺ノ荷物ハ何噸ナルカ
5. 音ノ速サハ約ソ一秒時 = 331 [メートル] ナリ
ト云フ我幾町幾間幾尺ナルカ
6. 832053 歩ヲ上ノ單位ノモノニ化スベシ
7. 茶 72 貢 320 収アリ何斤何匁ナルカ
8. 縦 72 間横 48 間ノ矩形ノ地アリ其段別ヲ間フ

通法

56. 種々ノ單位ノ數ニテ表サレタル
モノヲ最モ下ノ一單位ノ數ニ化スル
法則次ノ如シ

(法則) 最モ上ノ單位ノ數ヲ次ノ單位

ノ數ニ化スルタメ其數ニ定率ヲ乘

シ其積ニ次ノ單位ノ數ヲ加ヘ此ノ

如ク次第ニ下ノ單位ノ數ニ化スベ

シ

(例) 3 里 24 町 53 間ヲ間數ニ化スベシ

$$\begin{array}{r}
 \text{里} & 3 & \text{町} & 24 & \text{間} & 53 \\
 \times 36 & & & & & \\
 \hline
 & 108 & & & & \\
 & +24 & & & & \\
 \hline
 & 132 & & & & \\
 \times 60 & & & & & \\
 \hline
 & 7920 & & & & \\
 & +53 & & & & \\
 \hline
 & 7973 & & & &
 \end{array}$$

答 7973 間

此方法ハ全ク(55)ノ方法ヲ逆ニシタルモノニ過ギ
ザルヲ以テ法則ノ理由ハ明カナルベシ
唯爰ニ注意スペキコハ例ヘバ里數ヲ町數ニ化ス
ル時 3 = 36ヲ乗シタルコナリ
一里ハ 36 町ナルヲ以テ 3 里ハ 36 町ノ三倍ナリ故

ニ元來 $36 = 3 \times 12$ 乗ズベキモノナレ^ト乗法ノ順序
ハ變換シ得ラル、ヲ以テ便宜上 $3 = 36 \times 1/12$ 乗シタ
ルナリ其他間及尺ニ於テモ同ジ

例題

1. 利根川ノ長サ 71 里 11 町 $\frac{1}{2}$ 間數ニ化スベシ
2. 東京ヨリ京都マダノ距離 131 里 $\frac{1}{2}$ 尺數ニ化ス
レバ如何
3. 茶 72 斤 120 収アリ何収ナルカ
4. 長サ 3 町 18 間、幅 2 町 52 間ノ地面アリ其坪數
如何
5. 或人地積 1 町 5 段 3 紋 24 歩ヲ有セリ何歩ナ
ルカ
6. 3 里 12 町 2 間 5 尺ハ幾[メートル]ニ當ルカ
7. 一年 365 日ニハ幾秒アルカ
8. 24 日 3 時 58 分 24 秒ヲ秒數ニ化スレバ如何

第三章 諸等加法

57. 諸等加法ノ法則次ノ如シ

(法則) 各單位ヲ揃ヘテ諸數ヲ書キ最
モ下ノ單位ノ數ヨリ始メ別々ニ加
ヘ定率ヨリ小ナルモノハ其下ニ記
シ定率ニ満ツル毎ニ 1 トシテ上單
位ニ送ルベシ(即和ヲ定率ニテ除シ
タル商ヲ上單位ニ送リ餘數ヲ其下
ニ記ス)

(例) 4 里 24 町 53 間 3 尺, 9 里 26 間 5 尺, 12 里 23

町 7 間 $\frac{1}{2}$ 加フベシ

里	町	間	尺
4	24	53	3
9		26	5
12	23	7	
26	36)48(1	60)87(1	6)8(1
	36	60	6
		27	2

答 26 里 12 町 27 間 2 尺

其理由次ノ如シ

上ノ方法ハ整數及小數ノ加法ノ場合ト同様ニシテ唯十ノ位ノ數ヲ上位ニ送ル代リニ定率ニ滿ル毎ニ之ヲ送ルコノ異ルノミ

(参考) 諸等加減法ハ諸數ヲ最モ下ノ單位ノ數ニ化シタル後其結果ヲ求メ之ヲ上ノ單位ノ數ニ化スルモ可ナリ

例題

1. 或人四ヶ所ノ田地ヲ有セリ第一ハ 8 段 5 畠 23 歩, 第二ハ 3 町 8 畠 18 歩, 第三ハ 5 畠 25 歩, 第四ハ 2 町 3 畠ナリ此總段別如何
2. 或人五日間ノ旅行ヲナセシニ第一日ニ 8 里 31 町, 第二日ニ 10 里 32 町, 第三日ニ 9 里 25 町 18 間第四日ニ 7 里 5 町, 第五日ニ 9 里 36 間歩ミタリト云フ旅行ノ全道程ヲ求ム
3. 東京ヨリ静岡マデノ里程ヲ算スルニ東京ヨリ小田原迄 21 里 27 町, 小田原ヨリ沼津迄 9 里 18 町 25 間, 沼津ヨリ静岡迄 14 里 18 町 30 間ナリト云フ全距離如何

4. 茶 3 斤 120 叴, 4 斤 50 叴, 12 斤 58 叴ノ總計如何

5. 次ノ和ヲ求ム

24	18	52	32
5	21		48
	5	48	37
13			49
9	17	6	

6. 32 町 58 間 2.4 尺ト 5 里 6 間 3.45 尺ト 13 町 59 間 1.15 尺トノ和ヲ求ム

第四章 諸等減法

58. 諸等減法ノ法則次ノ如シ

(法則) 各單位ヲ揃ヘテ諸數ヲ書キ減
數ノ各單位ノ數ヲ被減數ノ相應ス
ル單位ノ數ヨリ減ズベシ
若シ或ル位ニ於テ減ジ能ハザル中
ハ被減數ニ於テ上單位ノ數ヨリ一
ヲ取り其單位ノ數ニ定率ヲ加ヘ其
和ヨリ減ズベシ

(例) 32 里 16 町 25 間 ヨリ 16 里 35 町 23 間 ヲ減
ズベシ

里	町	間
32	16	25
	36	
16	35	23
15	17	2

答 15 里 17 町 2 間

上ノ方法ハ整數ノ場合ニ異ラズ唯上位ヨリ 1 ヲ

取リ其位ニ 10 ヲ加フル代リニ定率ダケノ數ヲ加
フルコノ異ナルノミ故ニ其理由ハ分明ナルベシ

(突)

例 題

1. 43 里 27 町 32 間 ヨリ 28 里 35 町 22 間 ヲ減ズベシ
2. 或人 17 町 2 段 2 純 13 歩ノ土地ヲ有セリ其内
12 町 8 段 7 純 8 歩ハ水田ニシテ其他ハ畠ナリト
云フ畠ノ段別如何
3. 4 日 23 時 52 分 ヨリ 2 日 18 時 59 分 32 秒 ヲ減
ズベシ
4. [ニュートン]氏ハ西洋紀元 1642 年 12 月ニ生レ
1727 年 3 月ニ死セリ其年齢ヲ求ム
5. 午前 6 時 25 分 ヨリ 午後 4 時 38 分迄ノ時間ヲ
求ム
6. 漢藥 9 斤 ヨリ 3 斤 12 収 ヲ減ズベシ
一斤ハ四十兩, 一兩ハ四収ナリ
7. 5796 斤ノ茶ヲ買ヒ入レ内 425 貢 486 収 ヲ賣ル
時ハ其殘リ何斤何収ナルカ

第五章 諸等乗法

59. 諸等乗法ノ法則次ノ如シ

(法則) 被乘數ノ各單位ノ數ニ乘數ヲ乘シ其積ヲ其下ニ書キ若シ或位ニ於テ其定率ニ満ツルモノアルキハ定率ニテ除シ其商ヲ上單位ノ積ニ送リテ之ヲ加ヘ其餘數ヲ其單位ノ下ニ書クベシ

(例) 8里 23町 4間 2尺ニ7ヲ乘ズベシ

$$\begin{array}{r}
 & 8 & 23 & 4 & 2 \\
 & & 56 & 36 & 161(4) & 28 & 6)14(2 \\
 & & 4 & & 144 & 2 & 12 \\
 \hline
 & 60 & 17 & 30 & & 2
 \end{array}$$

答 60里 17町 30間 2尺

其理由次ノ如シ

8里 23町 4間 2尺ヲ七個加ヘタル和ヲ求ムベキモノナルヲ以テ各單位ノ數ヲ七倍シ定率ニ満ツ

ル毎ニ上ノ單位ニ1ヲ送ラザルベカラズ故ニ定率ニテ除シ其商ヲ上單位ノ積ニ加ヘタルナリ

(注意) 被乘數ヲ最下ノ單位ノ數ニ化シ乗法ヲナシ然ル後上ノ單位ノ數ニ化スルモ可ナリ

例題

1. 田地4町 3畝 18歩アリ其三倍ノ地ノ段別如何
2. 每日8里 27町 53間ヲ行ケバ 18日間ニ何程ヲ行クカ
3. 茶35箱アリ一箱124斤 18匁入ナリト云フ總斤數如何
4. 每日3分47秒ヲ進ム時計アリ48日間ニハ何程ノ差ヲ生ズルカ
5. 8日7時28分38秒ノ二十九倍ヲ求メヨ
6. 一里ノ道路修繕ニ458圓 32錢ヲ要ストセバ8里12町ノ道路修繕費如何
7. 矩形ノ田地アリ縦7町 54間ニシテ横4町 18間ナリト云フ面積如何
8. 汽車アリ一里ヲ走ルニ6分36秒ヲ要ストセバ142里ヲ何時ニテ走ルカ

第六章 諸等除法

60. 種々ノ單位ノ數ニテ表サレタル
數ヲ整數ニテ除スル法則次ノ如シ

(法則第一) 最上ノ單位ノ數ヨリ始メ
各單位ノ數ヲ別々ニ除スペシ若シ
或位ニ於テ除シ得ザル餘數アルキ
ハ之ヲ次ノ單位ノ數ニ化シ其位ノ
數ヲ加ヘ之ヲ除スペシ

(例) 27 里 2 町 40 間ヲ 8 ニテ除スペシ

$$\begin{array}{r}
 8\frac{27}{2} \\
 \underline{-24} \\
 3=108 \\
 \underline{-110} \\
 8 \\
 \underline{-8} \\
 30 \\
 \underline{-24} \\
 6=360 \\
 \underline{-400} \\
 40
 \end{array}
 \quad \text{答} \quad 3 \text{ 里 } 13 \text{ 町 } 50 \text{ 間}$$

其理由次ノ如シ

上ノ方法ハ整數除法ノ場合ト同様ニシテ各單位
毎ニ分チタル數ヲ別々ニ除スルノ目的ヲ達シタ
ルモノニシテ唯除シ得ザルモノアルキ 10 チ用ウ
ル代リニ定率ヲ用ヰ之ヲ次ノ下位ノ數ニ戻シ除
法ヲナスノ異ルノミ故ニ其理由ハ分明ナルベシ

(注意) 被除數ヲ最下ノ單位ノ數ニ化シタル後
除法ヲナシ其商ヲ上ノ單位ノ數ニテ表スモ可
ナリ

次ニ被除數及除數何レモ同種ノ量ニ
シテ種々ノ單位ノ數ニテ表サレタル
キノ除法ハ次ノ法則ニ因ル

(法則第二) 二ツノ數ヲ同ジ單位ノ數
ニ化シ除法ヲナスベシ

(例) 11 里 2 町 40 間ヲ 1 里 13 町 50 間ニテ除スペシ

$$11 \text{ 里 } 2 \text{ 町 } 40 \text{ 間} = 23920 \text{ 間}$$

$$1 \text{ 里 } 13 \text{ 町 } 50 \text{ 間} = 2990 \text{ 間}$$

$$23920 \div 2990 = 8 \dots \dots \text{答}$$

其理由ハ明カナルベシ

例題

1. 24里36間ヲ3ニテ除スペシ
2. 25里13町24間ヲ4ニテ除スペシ
3. 2日21時20分ヲ5ニテ除スペシ
4. 14人ニテ田3段7畝17歩ヲ耕ストスレバ一人ハ何程ヲ耕スカ
5. 35里ノ道ヲ6時間ニ走ル汽車ハ一時間ニ平均何程ヲ行クカ
6. 音響ノ速度ヲ一秒ニ付3町1間5尺トスレバ音響ガ2里26町ヲ行クニ幾何ノ時間ヲ要スルカ
7. 3里12町45間ノ道路=15間毎ニ樹木ヲ植エントス幾本ヲ要スルカ
8. 2日3時間=283里24町ヲ進行スル船ノ一時間ノ平均速度ヲ求ムベシ
9. 茶3斤120匁ノ代價2圓52錢6厘ナルキ一斤ノ價如何

雜題

1. 地球ノ赤道ニ於ケル周圍ハ40070368米ニシテ子午線ノ長サハ40003423米ナリ之ヲ我里法ニ表セバ如何且問フ其差如何
2. 圓周ハ直徑ヲ10000等分シタルモノニ31416倍ストシテ地球ノ赤道ニ於ケル直徑及子午線ニ於ケル直徑ヲ求メ且其差ヲ我里法ニテ表セ
3. 地球ハ陸ノミトセバ平均一時間ニ20哩ヲ行ク漸車ハ赤道ヲ何日ニテ一周スルカ
4. 一貫ノ十分ノ六ハ何匁ナルカ且問フ何斤何匁ナルカ
5. 或人電光ヲ見タル後8秒ヲ經テ雷鳴ヲ聞キタリト云フ其雷ハ何程ノ距離ニアリシカ之ヲ我里法ニテ表セ(音ノ速サハ一秒間ニ331米トセヨ)
6. 世界中海ノ最モ深キ所ハ[ケアム]ト云フ所ニシテ9644[メートル]ナリ之ヲ富士山ノ高サ12370尺ニ比較スレバ其差如何之ヲ我里法ニテ表セ
7. 日出午前五時二十五分ノトキハ日沒ハ何時ナルカ

- (注意) 標準時及平太陽日ノ理ヨリ正午ハ精密ニ其晝間ノ正中ナラズト雖モ此ノ如キ問題ニ於テハ之ヲ正中ト見做シテ算ス
8. 日出午前五時二十七分ノ時ハ晝間、夜間ノ長サ及其差如何
 9. 夜間ノ長サ 13 時 58 分ノ時ハ日出及日沒ノ時如何
 10. 1 石 3 斗 4 升 5 合ノ酒ヲ一升 32 錢ニテ買フ時ハ總代價如何
 11. 間口 35 間、奥行 28 間ノ地面ノ段別ヲ求ム
 12. 凡ソ田一段ニ付米 4.8 倍宛ノ收入アリトシ之ヲ地主ト小作人トニテ正半スルトセバ田 2 町 5 段ヲ有スル地主ニハ米何程ノ收入アルカ
 13. 一坪ニ付一ヶ月ノ地代(借地料)ヲ 5.3 錢トスレバ間口 28 間奥行 15 間ノ地面ノ地代如何
 14. 車輪ノ周圍 12.2 尺ナル時 4 里 24 町 52 間ヲ行ク間ニ此車輪幾回轉スルカ
 15. 一万分ノ一ノ地圖アリ今此地圖ニ就キ二地ノ間ノ直距 2.45 寸ナル時實際ノ直距如何

16. 東京市ニ於テ水道使用者ノ水量ヲ計ル器械ハ 20 立方[メートル]以上ノ水量ヲ示スト云フ幾舛以上ノ水量ナルカ
17. 本邦第一ノ大河石狩川ノ長サ 167 里ニシテ世界第一ノ大河「ミシシッピーミソリー」河ノ長サ 6530 [キロメートル]ナリ石狩川ノ何倍ナルカ
18. 東海道鐵道ハ三等乗車賃平均一哩ニテ凡メ 1.095 錢ナレ時東京青森間ハ 455 哩ニテ 579 錢ナリ平均一哩ノ乗車賃ノ差如何
19. 太陽ノ周圍ハ 4312000 [キロメートル]ニシテ其自轉ヲナス時間ハ 24 日 23 時 18 分ナリト云フ太陽ノ赤道上ニアル物ノ一時間ノ速度如何
20. 三角形ノ三ツノ角ノ和ハ 180° ナリ今甲角 94° 12' ニシテ乙角 $32^\circ 34'$ ナルキ丙角ノ角度如何
21. $9^\circ 24' 32''$ ナル圓弧ハ圓周ノ何分ノ一ニ當ルカ
22. 一時計アリ一日ニ進ム時 3 分 12 秒宛ナル時ハ 23 日 4 時間ニハ何程進ムカ
23. 次ノ年號ノ閏年ナルヤ否ヤヲ確ムベシ

I 1748

II 1835

III 1500

IV 2400

24. 西洋紀元 1678 年ヨリ 1777 年ニ至ル間ノ閏年
ノ數ヲ求ム
25. 風速ノ速度ハ毎時 100 哩ナリ一秒時ニ凡ソ
我里程ニテ何程ヲ走ルカ
26. 一升ハ幾[リットル]ニ當ルカ
27. 西紀 1902 年八月九日午後零時四十五分英
國ニ於テ戴冠式ヲ舉行サレシ[ウェストミンスター]寺院ハ高サ 510 [フィート] ナリト云フ之ヲ東京淺
草ノ凌雲閣ノ高サ 220 尺ニ比スレバ其差異如何
且我國ノ何時ニ舉行セラレシカ
但 3 [フィート] ハ一[ヤード]ニシテ我國ノ正午ハ
英國ノ正午ヨリ 9 時間早シ其理ハ後ニ説明セ

第七章 外國度量衡、貨幣

(初學者ハ之ヲ分數ノ後ニ學アモ可ナリ)

61. 今外國度量衡ノ内重要ナル英米
度量衡及英米佛獨ノ貨幣ヲ記シ他ノ
外國度量衡及貨幣ハ卷末ニ記スペシ

長 度

長サノ基本單位ハ一[ヤード]ニシテ他ノ單位ハ次
表ノ如シ

$$\frac{1}{2}[\text{ヤード}] = 1[\text{ロッド}] \text{ 又 } [\text{ポール}]$$

$$4[\text{ポール}] = 1[\text{チエーン}]$$

$$10[\text{チエーン}] = 1[\text{ファルロンク}]$$

$$8[\text{ファルロンク}] = 1[\text{マイル}]$$

$$1[\text{ヤード}] = 3[\text{フィート}]$$

$$1[\text{フィート}] = 12[\text{インチ}]$$

面 積

$$80\frac{1}{4} \text{ 平方}[ヤ - ラ] = 1 \text{ 平方}[ロツラ]$$

$$40 \text{ 平方}[ロツラ] = 1[\ル - ラ]$$

$$4[\ル - ラ] = 1[\エ - カ -]$$

$$640[\エ - カ -] = 1 \text{ 平方哩}$$

$$1 \text{ 平方}[ヤ - ラ] = 9 \text{ 平方}[フヒート]$$

$$1 \text{ 平方}[フヒート] = 144 \text{ 平方}[インチ]$$

體積及容量

$$1 \text{ 立方}[ヤ - ラ] = 27 \text{ 立方}[フヒート]$$

$$1 \text{ 立方}[フヒート] = 1728 \text{ 立方}[インチ]$$

容量ハ英米二國其制ヲ異ニス

英	2[ガロン]=1[ペック]
	4[ペック]=1[アッショール]
	8[アッショール]=1[クナルトル]
	1[ガロン]=4[クナルトル]
	1[クナルトル]=2[ペイント]
	1[ペイント]=4[ガル]

米國 液量	$31\frac{1}{2}[\ガロ\ン]=1[\ペル\ル]$
	2[\ペル\ル]=1[\オクゼット]
	1[\ガロ\ン]=4[\クナルト]
	1[\クナルト]=2[\ペイント]
1[\ペイント]=4[ガル]	
米國 乾量	1[\アッショール]=4[\ペック]
	1[\ペック]=8[\クナルト]
	1[\クナルト]=2[\ペイント]

重量(常用衡)

$$16[\ラム]=1[\オンス]$$

$$16[\オンス]=1[\ポンド]$$

$$28[\ポンド]=1[\クナルトル]$$

$$4[\クナルトル]=1[\ハンドレットウエート]$$

$$2240[\ポンド]=1[\トン]$$

但シ米國ハ100[\ポンド]=1[\ハンドレットウエート]

112[\ポント]=1[\ロングハンドレットウエート]ニシ

テ此20倍ヲ1[トン]ト云フ故ニ1[トン]ハ英米相等シ

貨幣

英 $\left\{ \begin{array}{l} 1[\text{ポント}] (\text{磅}) = 20[\text{シルリンク}] (\text{志}) \\ 1[\text{シルリンク}] = 12[\text{ペニー}] (\text{片}) \\ 1[\text{ペニー}] = 4[\text{ファーリング}] \end{array} \right.$

米 $\left\{ \begin{array}{l} 1[\text{ドルラル}] (\text{弗}) = 10[\text{タイム}] \\ 1[\text{タイム}] = 10[\text{セント}] (\text{仙}) \\ 1[\text{セント}] = 10[\text{シル}] \end{array} \right.$

伊太利，佛
卉二白耳義 $\left\{ 1[\text{フラン}] (\text{法}) = 100[\text{サンチーム}] \right.$

獨 $1[\text{マルク}] (\text{馬}) = 100[\text{アフュニヒ}]$

二字其用

第三編

整數ノ性質

第一章 約數及倍數

62. 甲數ヲ乙數ニテ除シ得ラル、中
乙數ヲ甲數ノ約數ナリト云ヒ或ハ甲
數ハ乙數ノ倍數ナリト云フ

例ヘバ 24 ハ 4 ノ倍數ニシテ或ハ 4 ハ 24 ノ約數
ナリ然レ由 31 ハ 4 ニテ除シ得ザルヲ以テ 31 ハ 4
ノ倍數ナリト云フコト得ズ或ハ 4 ハ 31 ノ約數ナ
リト云フコト得ズシテ 31 ハ 4 ノ或倍數ト 3 トノ
和ナリ

原則

63. 倍數ノ和及差

例ヘバ 21, 35, 63 ハ 7 ノ倍數ナルコト知リタリト

セヨ配分定則ニ因テ $(21+35+63) \div 7 = 21 \div 7 + 35 \div 7 + 63 \div 7$ ナルヲ以テ 21, 35, 63 ガ 7 ニテ除シ得ラル、
以上ハ $21+35+63$ ハ 7 ニテ除シ得ラルベシ
同様ニ 7 ノ倍數ナルコト知リタルニ數 21, 35 ノ
差モ 7 ノ倍數ナルコト知リ得ベシ
此二ツノ事實ヲ纏メテ次ノ如ク云フ
コト得

或數ノ倍數ノ和或ハ差ハ又其數ノ倍數ナリ

(注意) 甲乙二數ノ内甲數ハ丙數ノ倍數ニシテ
乙數ハ否ラザルキ甲乙二數ノ和ハ丙數ノ倍數
ナラズシテ甲乙二數ノ和ヲ丙數ニテ除シタル
餘數ハ乙數ヲ丙數ニテ除シタル餘數ニ等シ

(例) 21 ハ 7 ノ倍數ナルヲ知リ 16 ハ 7 ニテ除ス
レバ 2 餘ルキハ $21+16$ ハ 7 ニテ除スレバ其餘數如何

答 2.

64. 倍數ノ倍數

例ヘバ 21 ハ 7 ノ倍數ナルコト知リタリトセンニ

21 ノ 5 倍ハ 21 ノ 5 個加ヘタル和即 $21+21+21+21+21$ = 他ナラザルヲ以テ上ノ理ヨリ 21×5 ハ 7 ノ倍數ナルコト知ル故ニ次ノ如ク云フコト得
或數ノ倍數ノ倍數ハ又其數ノ倍數ナリ

(例一) 10 ハ 2 ノ倍數ナルコ明カナリ然ラバ 10
ノ 42 倍即 420 ハ 2 ノ倍數ナリヤ否ヤ

答 倍數

(例二) 426 即 $420+6$ ハ 2 ノ倍數ナリヤ否ヤ
 $426=420+6$ ノ 420 及 6 ガ別々ニ 2 ニテ除シ得ラル、
ヲ以テ次ノ如ク云フコト得

答 2 ノ倍數

2 ノ倍數

65. 奇數，偶數

凡テ 2 ノ倍數ナル數ヲ偶數ト云ヒ否
ラザル數ヲ奇數ト云フ

例ヘバ 376 ハ偶數ニシテ 377 ハ奇數ナルガ如シ

66. 奇數，偶數ノ判定

凡テ或數ガ偶數ナリヤ否ヤヲ判定スルニハ一ノ位ノ數ヲ見ルベシ其數0ナルヰ及2, 4, 6, 8即偶數ナルヰハ偶數ナリ

(例一) 370 及 376 ハ奇數ナリヤ偶數ナリヤ

答 何レモ偶數ナリ

其理次ノ如シ

$370 = 10 \times 37$ ナル故2ノ倍數ナル10ノ倍數ナルヲ以テ原則ニ因リ2ノ倍數ナリ

又 $376 = 370 + 6$ ニ等シキヲ以テ2ノ倍數ナル二數ノ和ニ他ナラズ從テ2ノ倍數ナリ

(例二) (63)ニナシタル注意ニ因リ一位ノ數ガ奇數ナレバ其數ハ偶數ニアラズシテ奇數ナリ

5 ノ 倍 数

67. 或數ガ5ノ倍數ナリヤ否ヤヲ判定スルノ法ヲ例ヲ以テ説カシニ

(例) 370 及 375 ハ5ノ倍數ナリヤ否ヤ

答 5ノ倍數ナリ

此ノ如ク答ヘタル方法及其理由次ノ如シ

$370 = 10 \times 37$ ハ5ノ倍數ナル10ノ倍數ナルヲ以テ5ノ倍數ナリ(64)即右端ノ數0ナルヰ5ノ倍數ナリ

又 $375 = 370 + 5$ ナルヲ以テ5ノ倍數ナル二數ノ和ナリ從テ375 ハ5ノ倍數ナリ(63)即右端ノ數5ナルヰ5ノ倍數ナリ

因リテ次ノ如ク云フコト得

或數ノ右端ノ數字ガ0或ハ5ナルヰ
其數ハ5ノ倍數ナリ

4 ノ 倍 数

68. 凡テ一數ガ4ノ倍數ナリヤ否ヤ
ヲ判定スルニハ其右端ノ二數字ヲ見
ルベシ若其二數字ガ0ナルカ或ハ二

數字ヨリ成レル數ガ4ノ倍數トナル

其數ハ4ノ倍數ナリ

(例) 5700 及 5756 ハ4ノ倍數ナリヤ否ヤ

答 何レモ4ノ倍數ナリ

其理由次ノ如シ

$5700 = 100 \times 57$ ナルヲ以テ 5700 ハ4ノ倍數ナル 100
ノ倍數ナリ故ニ4ノ倍數ナリ(64)

又 $5756 = 5700 + 56$ ナルヲ以テ 5756 ハ4ノ倍數ナル
ニ數ノ和ナリ故ニ4ノ倍數ナリ(63)

(注意) 上ト同様ニ 25, 8, 125 ノ倍數トナルベキ
モノハ如何ナルベキカヲ知ルコト得而シテ此
等ノ講究ハ之ヲ學生ニ委ス

9ノ倍數

(初學者ハ之ヲ後廻シニスルモ可ナリ)

69. 一數字ノ右ニ若干ノ0ヲ有スル
モノヲ9ニテ除スレバ其餘數ハ其數
字ト同ジ

(例) 700000 ヲ9ニテ除スレバ餘數如何

答 7

其理由次ノ如シ

700000 ヲ9ニテ除スルニハ次第ニ各位ノ數ヲ
ニテ除スルノ目的ニテ先70トシテ9ニテ除スレ
バ商7, 餘數7ヲ得又次位ノ除法ニ於テモ70ヲ
9ニテ除スルコトナルヲ以テ商7, 餘數7ヲ得以
下同様ナレバナリ

$$\begin{array}{r} 700000 \\ \hline 9 \\ 63 \\ \hline 70 \\ 63 \\ \hline 7 \end{array}$$

70. 凡テ或數ガ9ノ倍數ナリヤ否ヤ
ヲ判定スルニハ其數ノ各位ノ數ノ和
ヲ見ルベシ若シ和ガ9ノ倍數ナル
ハ其數ハ9ノ倍數ナリ

(例) 3528 ハ 9 ニテ除シ得ラルヤ否ヤ

3528 ハ各位ノ數ノ和 $3+5+2+8=18$ ガ 9 ノ倍數
ナルヲ以テ次ノ如ク答フルコト得

答 除シ得ラル

其理由次ノ如シ

3528 ヲ 3000 ト 500 ト 20 ト 8 トニ分チテ之ヲ別々
ニ 9 等分スルト考フレバ 9 等分シ得ザル餘數ハ
3000 ョリハ 3, 500 ョリハ 5, 20 ョリハ 2 ヲ得故ニ
除シ得ザリシモノハ前後 3, 5, 2 ト一位ノ 8 トノ
和 $3+5+2+8$ ニシテ他ハ 9 等分シ得ラルモノナ
リ故ニ元數ハ(9 ノ倍數)+(3+5+2+8)ナリ

然ルニ $3+5+2+8=18$ ハ 9 ノ倍數ナルヲ以テ 3528
ハ 9 ノ倍數ナリ

(注意) 若シ數字ノ和ガ 9 ニテ除シ得ラレズシ
テ餘數ヲ得ルキハ元數ヲ 9 ニテ除シタル餘數
ハ前ノ餘數ニ同シ(63)ノ注意

3 ノ 倍 数

(初學者ハ之ヲ省略スルモ可ナリ)

71. 凡テ或數ガ 3 ノ倍數ナリヤ否ヤ

ヲ判定スルニハ其數字ノ和ヲ見ルベ
シ其和ガ 3 ノ倍數ナレバ其數ハ 3 ノ
倍數ナリ

(例) 3549 ハ 3 ノ倍數ナリヤ否ヤ

3549 ハ $3+5+4+9=21$ ガ 3 ノ倍數ナルヲ以テ次
ノ如ク答フルコト得

答 倍數ナリ

其理由次ノ如シ

(70)=述べタル如ク $3549=(9 \text{ ノ倍數})+(3+5+4+9)$ ナ
リ然ルニ 9 ノ倍數ハ 3 ノ倍數ノ倍數ナルヲ以テ 3
ノ倍數ナリ(64)故ニ $3+5+4+9$ ガ 3 ノ倍數ナル以上
ハ 3549 ハ 3 ノ倍數ノ和ナルヲ以テ 3 ノ倍數ナリ(63)

例題

1. 72 及 48 ハ 12 ノ倍數ナルコト知リタリトセバ
 $72+48$ ハ 12 ノ倍數ナリヤ否ヤ $72-48$ ハ如何
2. 7 ノ倍數ナル 84 = 7 ノ 2456 倍ヲ加フレバ其
和ハ 7 ニテ除シ得ラルカ

3. 12×3 の倍数ナリ然ラバ 12×74 倍ト 3×5 倍トノ差ハ 3 の倍数ナリヤ否ヤ
4. $72 \div 5$ ニテ除スレバ 2 ナル餘數ヲ得今之ニ 5 ノ 247 倍ヲ加フレバ 5 ニテ除シ得ラルヤ否ヤ若シ除シ得ザレバ其餘數如何
5. 次ノ數ノ奇偶ヲ分ツベシ
- | | | | |
|------|-----|-----|------|
| I. | 460 | II. | 254 |
| III. | 357 | IV. | 5248 |
6. 次ノ數ニ就テ 4 の倍数、 5 の倍数、 6 の倍数、 3 の倍数ヲ摘出セヨ
- | | | |
|---------|--------------|------------|
| 6255, 3 | 84672, 3 | 6765, 5, 9 |
| 124, 4 | 674960, 4, 5 | 452186, |
7. 同時ニ 4 の倍数トナリ 9 の倍数トナル數ハ如何ナル形ヲナスペキカ

第二章 素數及素因數

72. 23 或ハ 24 の如キ數ノ約數ヲ求メントスルニ 23×1 或ハ其數自身即 23 ノ他ニ其約數ヲ有セズ然レニ 24 ハ約數トシテ 2 或ハ 3 或ハ 4 或ハ 6 或ハ 8 或ハ 12 ノ有ス

1 或ハ其數自身ノ外ニ約數ヲ有セザル數ヲ素數ト云ヒ然ラザルモノヲ複素數ト云フ
即 23 ハ素數ニシテ 24 ハ複素數ナリ

素 数 表

(初學者ハ表ノミヲ見ルベシ)

73. 今 1 ヨリ 1000 ニ至ルマデノ素數ノ表ヲ作ラントス
先 1 ヨリ 1000 ニ至ル數ヲ次ノ如ク記スルトセヨ

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
.....	999	1000

上ノ表ニ於テ 1 ハ素數ニシテ 2 モ素數ナリ
 今 2 ヨリ二ッ目每ノ數 4, 6, 8ハ次第ニ 2
 宛加ハリタルヲ以テ 2 ノ倍數ニシテ是ヨリ他ニ
 2 ノ倍數ナキフ明カナリ故ニ此等ノ數ハ複素數
 ナルヲ以テ其上ニ點ヲ打チ之ヲ取り去ル
 次ニ 3 ハ素數ナリ今 3 ヨリ三ッ目每ノ數 6, 9, 12
ハ次第ニ 3 宛加ハリタルヲ以テ有ラユル
 3 ノ倍數ナリ故ニ其上ニ點ヲ打チ此等ノ複素數
 ナルヲ取り去ル
 消シ残サレタル數ノ始メノ數ハ 5 ニシテ上ノ如
 クシテ残サレタル數ナルヲ以テ此數ヨリ小ナル
 素數ノ倍數ナラザルフ明カナリ故ニ素數ナルヲ
 明カナリ

此 5 ヨリ五ッ目每ノ數ハ上ニ準シ有ラユル 5 ノ
 倍數ナリ故ニ又之ヲ除キ去ル
 以下同法ヲ續行スレバ終ニ素數ノミ残サレ即次
 ノ素數表ヲ得ベシ

素數表

1	2	3	5	7	11	13	17	19	23
29	31	37	41	43	47	53	59	61	67
71	73	79	83	89	97	101	103	107	109
113	127	131	137	139	149	151	157	163	167
173	179	181	191	193	197	199	211	223	227
229	233	239	241	251	257	263	269	271	277
281	283	293	307	311	313	317	331	337	347
349	353	359	367	373	379	383	389	397	401
409	419	421	431	433	439	443	449	457	461
463	467	479	487	491	499	503	509	521	523
541	547	557	563	569	571	577	587	593	599

601	607	613	617	619	631	641	643	647	653
659	661	673	677	683	691	701	709	719	727
733	739	743	751	757	761	769	773	787	797
809	811	821	823	827	829	839	853	857	859
863	877	881	883	887	907	911	919	929	937
941	947	953	967	971	977	983	991	997	

素因數ノ積ニ分解スル法

74. 複素數ハ素因數ノ積ニ分解スル
コト得其法則次ノ如シ

(法則) 除シ得ラル、ナラバ其數ヲ2ニテ若干回除シ次ニ除シ得ラル、ナラバ3ニテ若干回除スル如ク次第ニ大ナル素數ニテ除シ終ニ商トシテ素數ヲ得ルニ至レバ其數ハ此等ノ除數ト最後ノ商トノ積ニ等シ

(例) 43560ヲ素因數ノ積ニ分解スペシ

$$\begin{array}{r} 2) 43560 \\ 2) 21780 \\ 2) 10890 \\ 3) 5445 \\ 3) 1815 \\ 5) 605 \\ 11) 121 \\ 11 \end{array}$$

答 $2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 3 \times 5 \times 11 \times 11$

或ハ $2^3 \times 3^2 \times 5 \times 11^2$

此理由ハ次ノ如シ

上ノ方法ヨリ考フレバ $121 = 11 \times 11$ ニシテ 605 ハ 5×121 ナル故 $5 \times 11 \times 11$ ナリ

以上之ニ準シテ 43560 ハ $2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 3 \times 5 \times 11 \times 11$ ナルコ明カナリ

(注意) 或數ヲ素因數ノ積ニ分解セントシ上ノ如ク 2, 3, 5, 7, 11.....ニテ除スルニ當リ除數ヨリ小ナル商ヲ得ルニ至ルマテ除シ得ベキ素數ヲ得ザルコアリ然ルキハ最早其數ハ素數ナリト確認シテヨシ

例ヘバ 7639 ノ如キハ次第ニ 2, 3, 5, 7..... テ

除シ試ムルニ終ニ除數 89 ヨリ小ナル商 85 ヲ
得ルマテ除シ得ラル、除數ナシ因リテ此數ハ
最早除シ得ベキ除數ナクシテ結局其數ハ素數
ナリト確認スルコト得ルナリ

$$\begin{array}{r} 89)7639(85 \\ 712 \\ \hline 519 \\ 445 \\ \hline 74 \end{array}$$

例題

次ノ諸數ヲ素因數ノ積トシテ表ズベシ

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| 1. 360 | 2. 275 | 3. 505 |
| 4. 2695 | 5. 9180 | 6. 3366 |
| 7. 6510 | 8. 12804 | 9. 4438 |
| 10. 17226 | 11. 100485 | 12. 3947 |

13. 二數アリ其積 568, 一數ハ 50 ヨリ大ニシテ 100
ヨリ小ナルヰハ他ノ一數ハ如何

14. 步兵 1241 人ヲ若干小隊ニ分タントスルニ隊
數ハ各隊ノ人數ヨリ小ナリト云フ隊數及各隊ノ
人數如何

第三章

最大公約數及最小公倍數

75. 公約數及最大公約數

例ヘバ同時ニ 24, 36 ノ約數トナルベキ數ハ 2, 3,
4, 6, 12 ニシテ 12 ヨリ大ナルモノナシ此 2, 3, 4,
6, 12 ヲ 24, 36 ノ公約數ト云ヒ 12 ヲ其最大公約數
ト云フ之ヲ一般ニ云ヘバ次ノ如シ

一數ガ同時ニ衆數ノ約數トナルヰハ
其數ヲ衆數ノ公約數ト云ヒ其最大
ナルモノヲ最大公約數ト云フ

(例) 24, 18 ノ公約數ヲ列舉セヨ又其最大公約數
ヲ求メヨ

答 2, 3, 6 最大公約數 6.

76. 公倍數及最小公倍數

例ヘバ同時ニ 24, 36 ナル二數ノ倍數トナル所ノ
數ハ 72, 144ニシテ 72 ヨリ小ナルモノナ

シ此 72,144 ……ヲ 24, 36 の公倍數ト云ヒ 72 の
最小公倍數ト云フ之ヲ一般ニ云ヘバ次ノ如シ
一數ガ同時ニ多クノ數ノ倍數トナル
キハ其一數ヲ多クノ數ノ公倍數ト
云ヒ其最モ小ナルモノヲ最小公倍
數ト云フ

(例) 24, 18 の公倍數トナル數ノ二三ヲ列舉セヨ
又其最小公倍數ヲ問フ

答 公倍數 72, 144, 216. 最小公倍數 72.

(注意) 約數, 倍數ノ意義ヨリ最小公約數, 最大公
倍數ナルモノナキヲ知ルベシ

原　　則

77. 最大公約數或ハ最小公倍數ヲ求
ムル法則ノ原則トナルモノヲ説カシ

ニ

(例) $2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 5 \times 5$ ハ $2 \times 2 \times 5$ の倍數トナルヤ

否ヤ又問フ $2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 5$ の倍數トナルヤ否ヤ
答 $2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 5 \times 5$ ハ $2 \times 2 \times 5$ の倍數トナレ
キ $2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 5$ の倍數トナラズ

上ノ如ク答ヘタル理由次ノ如シ

$2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 5 \times 5$ ハ $2 \times 2 \times 5 = 2 \times 3 \times 5$ の乘ゼシモ
ノナルモ $2 \times 2 \times 2 \times 2 \times 5$ = 何ヲ乘ズルモ $2 \times 2 \times 2 \times 3$
 $\times 5 \times 5$ トナルコナシ
故ニ次ノ原則ヲ得

甲數ノ有スル素因數ガ乙數ノ有スル
總テノ素因數ヲ含ムキハ甲數ハ乙數
ノ倍數ナルモ然ラザルキハ甲數ハ乙
數ノ倍數ナラズ

最大公約數

78. 衆數ノ最大公約數ヲ求ムル法則
次ノ如シ

(法則) 多クノ數ヲ並ベ記シ最モ小ナ
ル素數ヨリ始メ同時ニ此等ノ數ヲ

除シ得ベキモノニテ除シ終ニ同時
ニ除シ得ベキ數ナキニ至レバ此等
ノ除數ノ積ハ所要ノ最大公約數ナ
リ

(例) 24, 60, 36 ノ最大公約數ヲ求ムベシ

$$\begin{array}{r} 2) 24 \quad 60 \quad 36 \\ 2) 12 \quad 30 \quad 18 \\ 3) 6 \quad 15 \quad 9 \\ \hline 2 \quad 5 \quad 3 \end{array}$$

$2 \times 2 \times 3 = 12$ 答

其理由次ノ如シ

第一 12 即 $2 \times 2 \times 3$ ハ 24, 60, 36 ノ公約數ナリ何トナレバ何レノ數モ 2, 2, 3 ナル因數ヲ有スル分明カニシテ即 24, 60, 36 ハ何レモ $2 \times 2 \times 3$ ナル因數ヲ有スレバナリ

第二 $2 \times 2 \times 3$ ヨリ大ナル公約數ナシ何トナレバ $2 \times 2 \times 3$ ハ三數ニ共通セル悉皆ノ因數ヲ含ミ此外ニハ三數ニ共通ノ因數ナケレバナリ

(注意第一) ^省 上ノ最後ニ得タル商 2, 5, 3 ニハ公

省ト記シタルモノハ初學者ハ之ヲ省略スルコト得

約數ナキ故除法ヲ止メシナリ而シテ此 2, 5, 3 ハ各數ヲ夫レ々々最大公約數ニテ除シタル商ニ當ル故ニ次ノ如ク云フコト得
各數ヲ最大公約數ニテ除スレバ其商ニハ最早公約數ナシ

(注意第二) ^省 上ノ方法ヨリ考フレバ各數ニ共通ナル有ラユル素因數ヲ引出スニアルヲ以テ此引出シ方ニ於テ如何ナル方法ヲ施スモ可ナリ例ヘベ二數ニ就テ有ラユル共通ノ素因數ヲ引出シ此等ノ素因數ト殘リノ數ノ一數トヨリ有ラユル共通ナル素因數ヲ引出ス如ク續行スルモ可ナリ因テ次ノ如ク云フコト得

多クノ數ノ最大公約數ヲ求ムルニハ先二數ノ最大公約數ヲ求メ之ト殘リノ一數トノ最大公約數ヲ求メ以下同法ヲ續行スルモ可ナリ

(注意第三) ^省 多クノ數ノ公約數ハ各數ニ共通セル若干ノ素因數ヲ有シ最大公約數ハ有ラユル共通素因數ヲ有スルヲ以テ後者ハ前者ガ有スル素因數ヲ有スペシ故ニ原則ニ因リ次ノ如ク云フコト得

多クノ數ノ最大公約數ハ公約數ノ倍數ナリ

(注意第四) 二數ガ1ヨリ大ナル公約數ヲ有セ
ザルキハ互ニ單純ナリト云フ

例題

次ノ最大公約數ヲ求ム

- | | | |
|---------------|-------------------|-----------------|
| 1. 6, 8 | 2. 4, 6, 12 | 3. 12, 18, 9 |
| 4. 24, 18, 30 | 5. 24, 36, 60, 96 | 6. 144, 84, 444 |

最小公倍數

79. 衆數ノ最小公倍數ヲ求ムル法則

次ノ如シ

(法則) 最小ナル素數ヨリ始メ同時ニ
二ツ以上ノ數ヲ除シ得ベキ素數ニ
テ衆數ヲ同時ニ除シ其商ト除シ得
ラレザリシ數トヲ下ニ書キ再ビ此
諸數ニ就テ同法ヲ續行シ終ニ此ノ

如キ除數ナキニ至テ此等ノ除數及
商ノ積ヲ作ルベシ

(例) 60, 24, 45 ノ最小公倍數ヲ求ムベシ

2)	60	24	45
2)	30	12	45
3)	15	6	45
5)	5	2	15
	1	2	3

$$2 \times 2 \times 3 \times 5 \times 2 \times 3 = 360 \quad \text{答} \quad 360$$

其理由次ノ如シ

第一 上ノ方法ハ二數以上ニ共通ナル因數ハ
一ツダケ左ニ残シ其他ノ因數ハ其下ニ残セリ
故ニ左ノ因數及下ノ因數ノ積 $2 \times 2 \times 3 \times 5 \times 2 \times 3$
ハ有ラユル因數ヲ含ミタルコ例ヘベ $24 = 2 \times 2$
 $\times 3 \times 2$ ガ有スル因數 $2, 2, 3, 2$ ヲ含ミタルコヲ注
意スレバ $2 \times 2 \times 3 \times 5 \times 2 \times 3 = 360$ ハ各數ノ倍數ナ
ルコ明カナリ

内一因數ニテモ失フ例ヘベ左ニアル5ヲ失
フキハ5及15ニ共有ノ因數ヲ失フヲ以テ60及
45ニテ除シ得ザルベク若シ下ニ残リタル2ヲ

失フキハ 24 ニテ除シ得ラレザレバナリ
(注意第一) ^者上ノ方法ヨリ考フレバ衆數ノ最小公倍數ハ各數中ニ有スル有ラユル素因數ノミヲ含ム所ノ積ニ他ナラズ故ニ此等ノ素因數ヲ如何ナル方法ニテ之ヲ集ムルモ可ナリ故ニ衆數ノ最小公倍數ヲ求ムルニハ先二數ノ有スル素因數ノミヲ含ム數即最小公倍數ヲ求メ此數ト残リノ數ノ内ノ一數トノ最小公倍數ヲ求ムル如ク續行スルモ可ナリ

(注意第二) 公倍數ハ恐ク各數ノ素因數ヲ有スルノミナラズ尙其他ノ素因數ヲ含ムヲ以テ公倍數ハ最小公倍數ノ倍數ナリ

例題

次ノ最小公倍數ヲ求ム

- | | | |
|-------------|-------------------|-------------------|
| 1. 8, 12 | 2. 4, 6, 8 | 3. 12, 18, 24 |
| 4. 6, 9, 15 | 5. 21, 36, 14, 13 | 6. 42, 12, 36, 54 |

最大公約數及最小公倍數ノ應用

(例一) 甲乙丙ノ三童池ノ周圍ヲ繞ルニ甲ハ 12

分, 乙ハ 15 分, 丙ハ 18 分間ヲ要スルキ同所ニ會シテヨリ再セ同所ニ會スル迄ノ時間ヲ問フ所求ノ時間ニ甲モ乙モ丙モ池ヲ丁度若干回スルヲ以テ此時間ハ 12 分, 15 分, 18 分ノ公倍數ナルヲ要シ而シテ[再セ]トアルヲ以テ其最小公倍數ナルヲ要ス

答 3 時間

(例二) 某中學校ニ通學生 405 人, 寄宿生 315 人ヲ各若干組ニ分チ一組ノ人員ヲ等シク且組數ヲシテ最小ナラシメントス通學生及寄宿生ノ組數各如何

先一組ノ人員ヲ求ムルニ之ヲ以テ 405 人, 315 人ヲ除シ得ザルベカラズ故ニ每組ノ人員ハ 405, 315 の公約數ナルヲ要ス

組數ヲ最小ナラシムルニハ每組ノ人員ヲ最大ナラシムルヲ要ス故ニ每組ノ人員ハ 405, 315 の最大公約數ナルヲ要ス故ニ

405, 315 の最大公約數 = 45 每組ノ人員
 $405 \div 45 = 9$ 通學生ノ組數

$$315 \div 45 = 7 \dots \text{寄宿生の組数}$$

答 通學生 9 組、寄宿生 7 組

大ナル數ノ最大公約數及 最小公倍數ヲ求ムル別法

(初學者ハ之ヲ後廻シニスルモ可ナリ)

(注意) 前法ハ衆數ガ稍大ナルキモ適用シ得ベキヲ以テ一般ニ法則トナスニ足ル
然レ由稀ニハ非常ニ大ナル衆數ノ最大公約數及最小公倍數ヲ求ムルノ必要アリ

80. 最大公約數

大ナル二數ノ最大公約數ヲ求ムル法則次ノ如シ

(法則) 二數ノ内小ナル數ヲ以テ大ナル數ヲ除シ若シ除シ得ラルキ小ナル數ハ二數ノ最大公約數ナリ
若シ餘數アルキハ更ニ此餘數ニテ

前ノ除數ヲ除ス以下同法ヲ施シ終ニ除シ得ラルヽニ至レバ其除數ハ所要ノ最大公約數ナリ

(例一) 34 ト 68 トノ最大公約數ヲ求ム

$$\begin{array}{r} 34) 68(2 \\ 68 \\ \hline 0 \end{array}$$

答 34

(例二) 170 ト 2822 トノ最大公約數ヲ求ムベシ

$$\begin{array}{r} 170) 2822(16 \\ 170 \\ \hline 1122 \\ 1020 \\ \hline 102) 170(1 \\ 102 \\ \hline 68) 102(1 \\ 68 \\ \hline 34) 68(2 \\ 68 \\ \hline 0 \end{array}$$

答 34

其理由次ノ如シ(初學者ハ全ク之ヲ省クベシ)

例一ノ理由ハ明カナリ而シテ例二ノ理由ノ要點ハ 170 ト 2822 トノ最大公約數ハ除數 170 ト餘數 102 トノ最大公約數ニ等シキヲナリ

其理ヲ三ツニ分チテ説カソニ

第一 170 ト 2822 トノ公約數ハ此内ノ一數 170

ヲ 16 倍シタルモノ、約數トナリ(64) 従テ之ヲ
2822 ヨリ減シタル餘數 102 の約數トナリ(63) 即
102 ト 170 トノ公約數トナル

第二 逆ニ餘數 102 ト除數 170 トノ公約數ハ除
數 170 ヲ 16 倍シタルモノ、約數トナリ(64) 従テ
此レト 102 トノ和ナル被除數 2822 の約數トナ
ル(63) 即 2822 ト 170 の公約數トナル

第三 上ノ二ツノ理ニ因リ 170 ト 2822 トノ有
ラユル公約數ハ 170 ト 餘數 102 トノ有ラユル公
約數ト全ク相等シ 従テ其最大ナルモノモ相等
シキフ明カナリ
堵上ノ原則ニ因リテ 170 ト 2822 トノ最大公約
數ヲボムル代リニ 170 ト 102 トノ最大公約數ヲ
ボムレバヨシ
同理ニテ 170 ト 102 トノ最大公約數ヲボムル代
リニ 68 ト 102 トノ最大公約數ヲボムレバ良シ
以下同様ニシテ最後ノ除法ニ於テ 34 ハ 68 ヲ
除シ得ラル、ヲ以テ 34 ハ 34, 68 の最大公約數ニ
シテ即原二數 170, 2822 の最大公約數ナリ

(注意) 三個以上ノ大ナル數ノ最大公約數ヲ求
ムルニハ(78)ノ注意第二ニ因リ上ノ法則ヲ用伊
テ二數ノ最大公約數ヲ求メ此レト殘ル一數ト
ノ最大公約數ヲ求ムル如ク次第ニ同一ノ法ヲ
續行スベシ

(例) 1190, 1870, 2822, ノ最大公約數ヲボムベシ

$$\begin{array}{r} 1190)1870(1 \\ \underline{1190} \\ 680)1190(1 \\ \underline{680} \\ 510)680(1 \\ \underline{510} \\ 0 \end{array}$$

1190, 1870 の最大公約數 = 170)510(3

$$\begin{array}{r} 170)2822(16 \\ \underline{170} \\ 1122 \\ 1020 \\ \underline{102})170(1 \\ \underline{102} \\ 68)102(1 \\ \underline{68} \\ 0 \end{array}$$

170, 2822 の最大公約數 = 34)68(2

81. 最小公倍數

大ナル二數ノ最小公倍數ヲ求ムル法
則次ノ如シ

(法則) 先前條ノ法ヲ用ヰ二數ノ最大
公約數ヲ求メ之ヲ以テ一數ヲ除シ
タル商ニ他ノ一數ヲ乘ズベシ

(例) 170, 2822ノ最小公倍數ヲ求ムベシ

$$\text{最大公約數} = 34$$

$$\frac{170}{34} \times 2822 = 14110 \quad \text{答} \quad 14110$$

其理由次ノ如シ

最大公約數34ヲ得タルヲ以テ34ニテ二數ヲ除ス
ルコト得且二ツノ商ニハ最早公因數ナキヲ知ル
故ニ

$$34) \begin{array}{r} 170 \\ 5 \\ \hline 83 \end{array}$$

故ニ最小公倍數ハ $5 \times 34 \times 83$ ニシテ 即 $\frac{170}{34} \times 34 \times 83$
即 $\frac{170}{34} \times 2822$ ナリ

(注意) 三個以上ノ大ナル數ノ最小公倍數ヲ求
ムルニハ(79)ノ注意第一ニ因テ先二數ノ最小公

倍數ヲ求メ此レト残リノ數トノ最小公倍數ヲ
求ムル如ク以下同法ヲ繰返スベシ

(例) 45, 105, 50ノ最小公倍數ヲ求ムベシ

$$45, 105 \text{ノ最大公約數} = 15$$

$$45, 105 \text{ノ最小公倍數} = \frac{45}{15} \times 105 = 315$$

$$315, 50 \text{ノ最大公約數} = 5$$

$$315, 50 \text{ノ最小公倍數} = \frac{50}{5} \times 315 = 3150$$

答 3150

例題

次ノ最大公約數及最小公倍數ヲ求メヨ

1. 45, 57 2. 90, 126

3. 272, 450 4. 556, 973

5. 525, 975 6. 1233, 19180

次ノ最大公約數ヲ求メヨ

7. 24, 45, 72 8. 60, 72, 48

9. 361, 399, 589 10. 378, 708, 924

11. 558, 702, 1026 12. 900, 156, 216, 372

次ノ最小公倍數ヲ求メヨ

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 13. 18, 24, 45 | 14. 12, 15, 20, 30 |
| 15. 5, 18, 24, 30, 45 | 16. 15, 24, 40, 80, 60 |
| 17. 252, 672, 960, 600 | 18. 126, 495, 800, 1306 |

雜題

1. 16, 30, 154, 770 ノ何レヲ以テスルモ除シ得ラル
、被除數ノ最小ナルモノヲ求メヨ
2. 1316, 3196, 1034 ノ何レヲモ除シ得ベキ除數ノ
最大ナルモノヲ求メヨ
3. 840 ト 857 トハ互ニ單純ナリヤ否ヤ
4. 1121, 6821, 2831 ノ最大公約數及最小公倍數ヲ
求メヨ
5. 馬車アリ大輪ノ周圍15尺2寸ニシテ小輪ノ
周圍13尺2寸ナリ或時同時ニ地ニ着キタル點ガ
再び同時に地ニ着クマデニハ何程進行スペキヤ
6. 739, 918 ヲ除スルキ一ツハ4ナル餘數ヲ生シ
一ツハ8ナル餘數ヲ生ズベキ除數ノ最大ナルモノヲ求メヨ

7. 65, 108, 130 ヲ除シ第一ハ2, 第二ハ3, 第三ハ4
ナル餘數ヲ生ズベキ除數ノ最大ナルモノヲ求ム
8. 甲子ノ日ト次ノ甲子ノ日トノ間ノ日數ヲ求ム 60.3
9. 甲子ノ日ガ日曜日ナルキ次ニ甲子ノ日ガ日
曜日トナルマデノ日數ヲ求メヨ
10. 童若干人ニ桃559ヲ與フルニ人員ヲ成ルベク
多カラシメ且每人得ル所ノ數ヲシテ一個ヨリ多
カラシメントス其人員ヲ求メヨ
11. 官吏三人アリ各其官ヲ異ニシ甲ハ24日毎ニ,
乙ハ36日毎ニ,丙ハ28日毎ニ宿直ニ當ルト云フ此
三人同日ニ宿直トナリシ日ヨリ再ビ同日ニ宿直
トナルマデノ日數ヲ求メヨ
12. 梨525個,柿434個,蜜柑1470個ヲ童子若干人
ニ残リナク分チ且童子ノ數ヲ最モ多カラシメン
トス童子ノ數如何
13. 長5尺6寸,幅2尺4寸ノ直方形ノ紙ヲ成ル
ベク大ナル等シキ平方形ニ切ラントス其一邊ノ
長如何
14. 間口556尺,奥行973尺ノ土地ノ周圍ニ樹木

ヲ植ウルニ先其四隅ニ一本ヅ、植ユ各樹ノ間ヲ等シク且樹木ノ數ヲ最モ少ナカラシメントス樹數如何

15. 米 1224 倉及麥 1068 倉ヲ別々ニ荷車ニ積ムニ各車ノ倉數等シク且端數ナク荷車ノ數ヲ成ルベク少カラシメントス各車ニ載スル倉數如何

16. 紀元元年ハ辛酉ノ年ナリ明治三十六年ニ最モ近キ辛酉ノ年ハ紀元何年ナルカ

(次ノ問題ハ餘暇或ハ餘力アル者之ヲ學脩スルヲ要ス)

17. 14933 ハ素數ナリヤ否ヤ

18. 或人馬若干頭ヲ買ヒ其代價トシテ 5773 圓ヲ拂ヒタレ由馬ノ數及一頭ノ價ヲ忘レタリ然レ由一頭ノ價ノ圓數ハ馬ノ頭數ヨリ少キヲ記憶セリ馬ノ數ヲ求メヨ

19. 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9 ノ何レヲ以テ除スルモ常に餘數 1 ヲ得ベキ最小ナル數ヲ求ム

20. 甲乙二數アリ其最小公倍數ヲ最大公約數ニテ除シタル商ハ 46 ニシテ最大公約數ハ 13 ナリト云フ各數如何

21. 次ノ數ノ最大公約數及最小公倍數ヲ求ム
5004, 23940, 28350, 31770

22. 甲乙二數アリ其乘積 49588 ニシテ最大公約數ハ 14 ナリト云フ各數ヲ求ム

23. 甲乙二數アリ其最大公約數ト最小公倍數ノ積 10829 ニシテ乙數ハ 91 ナリト云フ甲數如何

24. 某數アリ 5 ニテ除スレバ 3 残リ其二倍ヲ 15 ニテ除スレバ 6 残ルト云フ某數如何

25. 某數アリ之ヲ 7 ニテ除スレバ 3 残リ 13 ニテ除スレバ 2 残ルト云フ最モ小サキ某數如何

26. 基石アリ 3 個宛之ヲ數フレバ 2 個餘リ 4 個ヅ、之ヲ數フレバ 3 個餘リ 5 個ヅ、之ヲ數フレバ 1 個不足ス基石ノ數如何

27. 次ノ事ヲ證セヨ

1 偶數ト偶數トノ和ハ偶數ナリ

11 偶數ト奇數トノ積ハ偶數ナリ

28. $1+2+3+4+\dots+9$ ハ奇數ナルカ偶數ナルカ

29. 他人ニ隨意ニ一數ヲ設ケシメ其數ヨリ數字

ノ和ヲ減ゼシメ其餘數ノ一數字ヲ塗抹セシメ残リノ數ヲ見テ其塗抹シ去リタル數字ヲ云ヒ當ツルコト得例ヘバ甲生ガ 2573 ノ一數字 2 ヲ塗抹シ 556 ノ乙生ニ示スヰハ乙生ハ其塗抹シタル數字ハ 2 ナルヲ云ヒ當ツルコト得其方法及理由如何

第四編

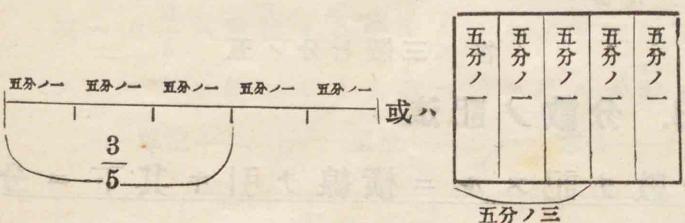
分 數

緒論

82. 分數，帶分數，其記法

單位ヨリ小ナル量ヲ小數ニテ表スノ法ハ既ニ第一編ニ於テ之ヲ説ケリ今第二ノ法ヲ説カントス

例ヘバ單位ヨリ小ナル量アリ試ニ單位ノ五分ノ一ヲ小單位トシ之ヲ計ルヰ其量ガ丁度此小單位ノ三倍ニ等シキヰハ其量ノ價格ハ五分ノ三ナリト云ヒ五分ノ三分ノ如キ數ヲ分數ト云フ



次ニ例ヘバ或量ヲ計リ單位四ツト其他ニ單位ノ五分ノ三アルキ四個五分ノ三ト唱ヘテ其量ノ價格ヲ表ス此ノ如キ整數ト分數ノ和ヨリ成ル數ヲ帶分數ト云フ之ヲ一般ニ云ヘバ次ノ如シ

單位ノ若干等分ノ若干倍ナルヲ表シ以テ單位ヨリ小ナル量ヲ表ス數ヲ分數ト云ヒ單位ノ等分ヲ表スモノヲ分母、其若干倍ヲ表スモノヲ分子ト云フ

整數ト分數トヨリ成ルモノヲ帶分數ト云フ

(例) 單位三ト單位ノ七分ノ五アル時ハ何ト唱フルカ

答 三個七分ノ五

83. 分數ノ記法

分數ヲ記スルニ横線ヲ引キ其下ニ分母ヲ記シ其上ニ分子ヲ記ス

帶分數ヲ記スルニハ先整數ヲ記シ其次ニ分數ヲ記ス(或ハ中間ニ十ヲ記スルコアリ)

(例一) 五分ノ三ヲ記スペシ

$$\text{答 } \frac{3}{5}$$

(例二) 四個五分ノ三ヲ記スペシ

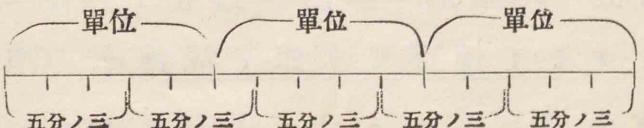
$$\text{答 } 4\frac{3}{5} \text{ 或ハ } 4 + \frac{3}{5}$$

(注意第一) 四圓五分ノ三ヲ表ス件ノ如ク單位ノ何ナルカヲ指示スル辭ハ本書ハ次ノ如ク一位ノ側或ハ終リニ記ス

$$4\frac{3}{5} \text{ 或ハ } 4\frac{3}{5} \text{ 圓}$$

(注意第二) 分數ハ單位ヲ分子ダケ倍シタル

モノヲ分母ダケ等分シタルモノト考フルコア得例ヘバ $\frac{3}{5}$ ハ單位ヲ3倍シタルモノヲ五等分シタルモノニ等シキコト次圖ニ於テ見ルガ如シ



例題

次ノ分數ヲ記スペシ

1. 七分ノ三
2. 十八分ノ五
3. 二十七分ノ八
4. 四個八分ノ三
5. 三十二個五十三分ノ二十七

次ノ數ヲ讀メ

6. $\frac{18}{23}$
7. $\frac{32}{125}$
8. $3\frac{5}{8}$ 里

9. 單位ヲ五等分シタル四倍ヲ記スペシ

10. 三圓四分ノ三ヲ書キ表セ

11. 五十錢ハ一圓ノ何分ノ何ナルカ之ヲ數字ニ
テ書キ表セ

12. $12\frac{58}{3}\frac{2}{3}$ ヲ讀ムベシ

13. $\frac{3}{10}, \frac{4}{100}, \frac{42}{100}$ ハ小數ニテハ之ヲ何ト唱フベキ
カ

第一章

小數ト分數ノ交換

84. 小數ト分數トノ區別

分數及小數ハ何レモ單位ヨリ小ナル
モノヲ表スモノナレル其區別次ノ如
シ

小數ハ整數ノ如ク十分ノ一或ハ十倍ノ關係ヲ有
スル多クノ單位(位)ノ數ヲ以テ表サル

分數ハ單ニ若干等分ノ一ヲ小單位トナシテ其若
干倍ヲ有スルコトヲ表ス

85. 小數ヲ分數ニ化スル法

(例) 0.04 ヲ分數ニ化スペシ

0.04 ハ 100 分ノ一ノ四倍即 100 分ノ 4 ナリ

答 $\frac{4}{100}$

故ニ小數ヲ分數ニ化スル法則次ノ如シ

(法則) 小數點ヲ取りテ整數トナシタ

ルモノヲ分子トシ 1 ノ右ニ此小數

ノ位數ダケノ 0 ナ附シタルモノヲ
分母トナスペシ

86. 分數ヲ小數ニ化スル法

(例) $\frac{3}{5}$ ナ小數ニ化スベシ

$\frac{3}{5}$ ハ單位ノ 3 倍ヲ 5 等分シタルノ表スモノト
見ルコト得ルヲ以テ 3 ナ 5 ニテ除スレバヨシ

故ニ

答 0.6

故ニ分數ヲ小數ニ化スル法則次ノ如シ

(法則) 分子ヲ分母ニテ除スベシ

(注意) 例ヘバ $\frac{2}{3}, \frac{2}{7}$ ナ分數ニ化スレバ

答 $\frac{2}{3} = 0.666666\ldots\ldots\ldots$

$\frac{2}{7} = 0.\underline{285714} \ 285714\ldots\ldots$

此ノ如キ若干ノ數字ガ一定ノ順序
チナシテ限リナク接續シテ成レル

小數ヲ循環小數ト云ヒ之ヲ表スニ
循環スル數ノ始メト終リトノ數ノ上
ニ(.) ナ打チ他ヲ略ス

例ヘバ上ノ例ニ於テ 0.6, 0.285714 トスルガ如シ

(例) 我一尺ハ一「メートル」ノ三十三分ノ十ナリ
之ヲ小數ニテ表セバ如何

$\frac{10}{33}$ ノ分子 10 ナ分母 33 ニテ除シテ 0.30303030

.....ヲ得故ニ

答 0.30

例題

次ノ各問ノ小數ヲ分數ニ化スベシ

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1. 0.9 | 2. 0.75 |
| 3. 0.849 | 4. $\frac{1}{2.325}$ |
| 5. 0.07 | 6. 0.004 |
| 7. 5.0048 | 8. 3.0062 |

次ノ各問ノ分數ヲ小數ニ化スベシ

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 9. $1\frac{4}{10}$ | 10. $\frac{48}{100}$ |
|--------------------|----------------------|

11. $\frac{168}{1000}$ 尺
 12. $\frac{32}{10000}$ 時
 13. $6\frac{45}{100}$ 里
 14. $72\frac{5}{1000}$ 貫
 15. $\frac{2}{5}$
 16. $2\frac{21}{25}$ 日
 17. $3\frac{3}{4}$
 18. $\frac{25}{64}$ 貫
 19. $\frac{3}{7}$
 20. $2\frac{2}{11}$ 時

第二章 分數化法

原 則

87. 分母ノ同一ナル分數ノ比較

分母同一ナルキ其分子ノ大ナル分數

ハ大ナリ

(例) $\frac{3}{5}$ ト $\frac{2}{5}$ トハ何レガ大ナルカ
 $\frac{2}{5}$ ハ二單位ヲ五等分シタルモノ、 $\frac{3}{5}$ ハ三單位ヲ
 五等分シタルモノヲ表セリ然ルニ等分スルノ同
 シキキハ元數ノ大ナルモノハ部分が大ナリ故ニ
 答 $\frac{3}{5}$ ハ $\frac{2}{5}$ ヨリ大ナリ

故ニ上ノ如ク云フコト得

88. 分子ノ同一ナル分數ノ比較

(例) $\frac{3}{5}$ ト $\frac{3}{7}$ トハ何レガ大ナルカ
 答 $\frac{3}{7}$ ハ $\frac{3}{5}$ ヨリ小ナリ

其理由次ノ如シ

$\frac{3}{5}$ ハ三単位ヲ五等分シタルモノ、 $\frac{3}{7}$ ハ三単位ヲ七等分シタルモノヲ表セリ然ルニ同シキモノヲ多ク等分スルキハ其一部分ハ少ナク等分シタル一部分ヨリ小ナリ故 $= \frac{3}{7} < \frac{3}{5}$ ヨリ小ナリ
故ニ次ノ如ク云フコト得

分子同一ナルキ其分母ノ大ナル分數ハ小ナリ

89. 同價ヲ有スル分數

一分數ノ分母分子ヲ同倍シ若クハ同分シタル分母分子ヲ有スル分數ハ元ノ分數ニ等シ

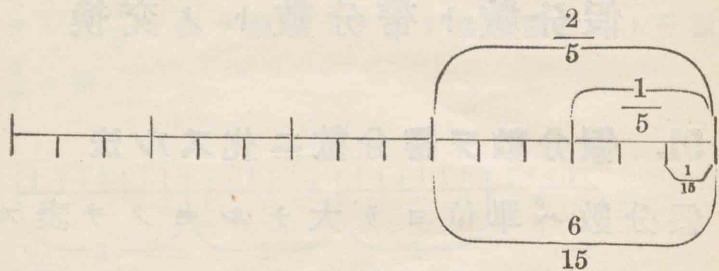
(例) $\frac{2}{5} + \frac{6}{15}$ トハ何レガ大ナルカ

答 相等シ

真理由次ノ如シ

$\frac{6}{15}$ ハ6ヲ15等分シタルモノト見レバ6ヲ3等分シタルモノヲ5等分シタルモノニ等シ即2ヲ5等

分シタルモノニ等シク從テ $\frac{2}{5}$ ト等シキヲ明カナリ而シテ此理ハ次圖ニ因ルモ明カナリ



90. 假分數、眞分數

例ヘバ分數 $\frac{7}{7}$ ハ單位ノ七分ノ一ノ七倍ナルヲ以テ元ノ單位ヲ表ス故ニ1ニ等シ分數 $\frac{12}{7}$ ハ $\frac{7}{7}$ ヨリ分子大ナルヲ以テ $\frac{7}{7}$ ヨリ大ナリ即1ヨリ大ナリ

故ニ分數ハ分子ガ分母ニ等シキキハ單位ヲ表シ分子ガ分母ヨリ大ナルキハ單位ヨリ大ナルモノヲ表ス

此ノ如キ分數ヲ假分數ト云ヒ是ニ對シテ分子ガ分母ヨリ小ナルモノヲ眞分數ト云フ

假分數ト帶分數トノ交換

91. 假分數ヲ帶分數ニ化スル法

假分數ハ單位ヨリ大ナルモノヲ表ス
ヲ以テ之ヲ帶分數ニ化スルコト得

(例一) $\frac{21}{7}$ ハ何トナルカ

$\frac{21}{7}$ ハ 21 ヲ 7 等分シタルモノヲ表スモノト見ル
コト得故ニ 21 ヲ 7 ニテ除スレバヨシ

答 3

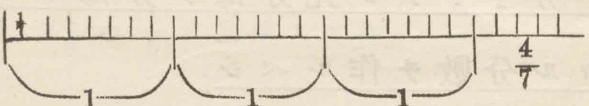
(例二) $\frac{25}{7}$ ヲ帶分數ニ化スベシ

$\frac{25}{7}$ ハ 25 単位ヲ 7 ニテ除シタルモノヲ表スヲ以
テ 25 ヲ 7 ニテ除スレバ 3 ヲ得テ尙 7 等分シ得ザ
ル 4 アルヲ以テ之ヲ $\frac{4}{7}$ トナスキハ總ベテ 3 ト
 $\frac{4}{7}$ トアルコトナルベシ故ニ

$$\begin{array}{r} 7)25(3 \\ \underline{-21} \\ \quad \quad \quad 4 \\ \quad \quad \quad \underline{-4} \\ \quad \quad \quad 0 \end{array} \quad \frac{25}{7} = 3\frac{4}{7} \cdots \cdots \text{答}$$

或ハ次ノ圖ノ如ク七分ノーノモノガ七ツ宛ニテ

1トナルヲ以テ 25 ヨリ七ツゾ、何度取り得ラル
、カヲ求ムルタメ 25 ヲ 7 ニテ除シテ 3 度取り得
ラレ且 $\frac{1}{7}$ カ四ツ残ルコト知リ從テ整數 3 ト分數
 $\frac{4}{7}$ ヲ得



故ニ次ノ法則ヲ得

(法則) 假分數ヲ帶分數ニ化スルニハ
分子ヲ分母ニテ除スベシ得タル商
ハ帶分數ノ整數部分ニシテ餘數ヲ
分子トシ元分母ヲ分母トナシタル
分數ハ其分數部分ナリ

(注意) 假分數ヲ其儘ニナシ置クキハ其大サヲ
知ルニ困難ナリ故ニ或運算ノ結果トシテ假分
數ヲ得タルキハ必ず帶分數ニ化スルコト要オ

92. 帶分數ヲ假分數ニ化スル法

此場合ノ法則次ノ如シ

(法則) 帯分數ヲ假分數ニ化スルニハ

其整數ニ分母ヲ乘ジ之ニ分子ヲ加
ヘテ分子トナシ元分母ヲ分母トナ
シタル分數ヲ作ルベシ

(例) $3\frac{4}{7}$ ノ假分數ニ化スペシ

$$3\frac{4}{7} = \frac{3 \times 7 + 4}{7} = \frac{25}{7} \dots\dots \text{答}$$

其理由次ノ如シ

假分數ヲ帶分數ニ化シタル方法ヲ逆ニナシタル
迄ノコナレバ其理由ハ明カナルベシ

例題

次ノ假分數ヲ帶分數ニ化スペシ

$$1. \frac{69}{7}$$

$$2. \frac{119}{17}$$

$$3. \frac{1009}{48}$$

$$4. \frac{46744}{985}$$

$$5. \frac{879741}{3125}$$

次ノ帶分數ヲ假分數トナスベシ

$$6. 4\frac{7}{9} \quad 7. 23\frac{5}{7} \text{町} \quad 8. 32\frac{82}{241}$$

$$9. \frac{246}{91} \text{ト} 3 \text{トハ何レガ大ナルカ}$$

10. 6 ノ分母 8 ノ有スル分數トナスペシ

$$11. 7 \frac{1}{5} \text{ハ} \frac{1}{5} \text{ノ何倍ナルカ}$$

$$12. 9\frac{1}{5} \text{ハ} \frac{1}{5} \text{ノ何倍ナルカ}$$

約分法

93. 分數ヲ約スルトハ分數ノ價値ヲ
變ゼザル様ニシテ分母分子ヲ成ルベ
ク小ナルモノトナスノ法ナリ其法則
次ノ如シ

(法則) 分數ノ分母及分子ヲ除シ得ラ
ル、ダケ其公約數ニテ除シ終ニ公
約數ナキニ至テ止ムベシ
或ハ分母分子ヲ其最大公約數ニテ
除スペシ

(例) $\frac{18}{24}$ ノ約分スペシ

$$\frac{18}{24} = \frac{18 \div 2}{24 \div 2} = \frac{9}{12} = \frac{9 \div 3}{12 \div 3} = \frac{3}{4}$$

$$\begin{array}{r} 3 \\ 9 \\ \hline 24 \\ 12 \\ 4 \end{array} \text{或ハ } \frac{18}{24} = \frac{3}{4} \text{ 或ハ } \frac{18}{24} = \frac{18 \div 6}{24 \div 6} = \frac{3}{4}$$

其理由次ノ如シ

分母子ノ同數ニテ除スレバ分數ノ價ハ變ゼズ而
カモ最後ノ分母分子ハモハヤ同數ニテ除シ得ラ
レザルヲ以テ是ヨリ小ナル分母分子ヲ有スルヲ
ヲ得ズ

(注意) 分數ハ最早約スルヲ得ザルキハ其分
數ヲ已約分數ト云フ

總テ分數ハ計算スル前或ハ結果ヲ表スニハ概
ネ已約分數トナスコ必要ナリ

(例) $\frac{24 \times 60}{80 \times 36}$ ノ已約分數トスペシ

$$\begin{array}{r} 1 \quad 1 \\ 4 \quad 6 \\ \hline 24 \times 60 \\ 80 \times 36 \\ \hline 8 \quad 6 \\ 2 \quad 1 \end{array} = \frac{1}{2}$$

例題

次ノ各問ノ分數ヲ約スペシ

- | | | |
|---------------------------|---|--|
| 1. $\frac{60}{144}$ | 2. $\frac{36}{24}$ | 3. $\frac{160}{225}$ |
| 4. $\frac{225}{660}$ 時 | 5. $\frac{1764}{2664}$ 里 | 6. $\frac{2502}{96574}$ |
| 7. $\frac{7605}{11115}$ 尺 | 8. $\frac{6 \times 24 \times 720}{50 \times 156 \times 64}$ | 9. $\frac{4 \times 9 \times 64 \times 15}{25 \times 27 \times 12 \times 84}$ |

通分法

94. 例ヘバ二ツノ分數 $\frac{5}{6}, \frac{3}{8}$ ノ考フルニ一ツハ $\frac{1}{6}$, 一ツハ $\frac{1}{8}$ ノ小單位トナセルヲ以テ小單位異ルコ明カナリ

斯ク小單位ノ異ナル分數ヲ同一ナル
小單位ニテ表ハスコ即同一ナル分母
(公分母)ヲ有スルモノトナスコノ通
分スルト云フ其法則次ノ如シ

(法則) 總テノ分數ノ分母ノ公倍數或
ハ最小公倍數ヲ各分數ノ分母トナ
シ各分數ノ元ノ分母ニテ新分母ヲ
除シタル商ヲ各分子ニ乘ジタルモ
ノヲ各分子トナスペシ

(例) $\frac{3}{8}, \frac{5}{12}, \frac{7}{20}$ ノ通分スペシ

8, 12, 20 ノ最小公倍數=120

$$\frac{3}{8} = \frac{3 \times 15}{120} = \frac{45}{120} \dots \dots \dots \text{(但 } 15 = 120 \div 8\text{)}$$

$$\frac{5}{12} = \frac{5 \times 10}{120} = \frac{50}{120} \dots \dots \dots \text{(但 } 10 = 120 \div 12\text{)}$$

$$\frac{7}{20} = \frac{7 \times 6}{120} = \frac{42}{120} \dots \dots \dots \text{(但 } 6 = 120 \div 20\text{)}$$

答 $\frac{45}{120}, \frac{50}{120}, \frac{42}{120}$.

其理由次ノ如シ

各分母ノ公倍數或ハ最小公倍數ヲ各分數ノ分母
トナスキハ新分母ハ夫レ々々各分母ノ若干倍ト
ナルヲ以テソレダケ分子ヲモ倍スレバ元ノ分數
ノ價格ヲ變ゼズシテ同分母トナスコト得

(注意第一) 通分スル前ニ約分スルヲ必要ナリ

(注意第二) 分母ノ最小公倍數ヲ公分母トナス
キハ其公分母ヲ最小公分母ト云フ通例通分ス
ルニヘ最小公分母ヲ用ウルモノト知ルベシ

例　　題

次ノ各問ヲ通分スペシ

1. $\frac{7}{20}, \frac{8}{15}$

2. $\frac{5}{14}, \frac{8}{21}, \frac{7}{60}$

3. $\frac{8}{25}, \frac{12}{15}$

4. $\frac{15}{14}, \frac{7}{24}, \frac{5}{60}$

5. $\frac{3}{7}, \frac{2}{15}, \frac{13}{24}, \frac{36}{40}$

6. $4\frac{1}{5}, 3\frac{7}{10}, 2\frac{13}{96}$

7. $\frac{56}{245}, \frac{77}{119}, \frac{120}{408}, 2\frac{5}{18}$

8. $\frac{6}{7}, \frac{13}{15}, \frac{5}{8}$ ノ大小ノ順ニ列記セヨ

9. $\frac{15}{4}, 3\frac{11}{30}, 3\frac{5}{11}$ ノ大小ノ順ニ列記セヨ

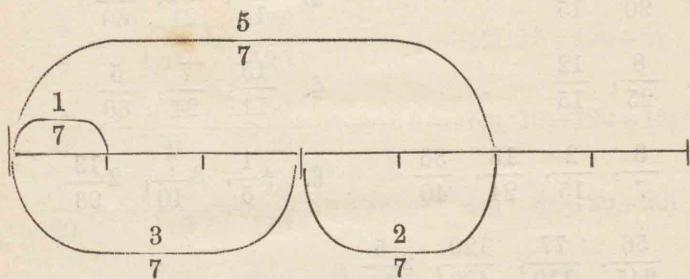
10. $\frac{3}{7}, \frac{5}{13}, \frac{7}{16}, \frac{9}{20}$ ノ内何レガ最モ大ナル

ハ最モ小ナルカ

第三章 分數加法

95. 甲分數ダケノ量ノ上ニ乙分數ダケノ量アルキ總テ何程ノ量トナルカヲ求ムル算法ハ分數加法ナリ

例ヘバ次圖ニ於テ $\frac{3}{7}$ ト $\frac{2}{7}$ トノ和ヲ求ムル時 $\frac{5}{7}$
ヲ得ルガ如シ



故ニ分數加法ニ於テモ整數ト同様ニ
交換ノ定則及組合セノ定則アリ例ヘ
バ

$$\frac{2}{3} + \frac{3}{5} + \frac{4}{7} = \frac{3}{5} + \frac{2}{3} + \frac{4}{7} = \dots \dots \dots$$

$$\frac{4}{5} + \frac{2}{3} + \frac{5}{6} = \frac{4}{5} + \left(\frac{2}{3} + \frac{5}{6} \right)$$

或ハ此定則ノ正シキヲ知ラントセバ法則ヲ學
ヒタル後此等號ノ左右両邊ノ常ニ相等シキヨ
リ了解シ得ベシ

同分母加法

96. 今例ヲ以テ説明セシニ

(例) $\frac{5}{12}, \frac{1}{12}, \frac{7}{12}$ ノ和ヲ求ムベシ

$\frac{5}{12}, \frac{1}{12}, \frac{7}{12}$ ハ單位ノ十二分ノ一ナル小單位ノ五
倍一倍七倍ヲ表スヲ以テ總ベテ此小單位 13 ア
ルフトナリ從テ $\frac{13}{12}$ トナルベシ故ニ

$$\frac{5}{12} + \frac{1}{12} + \frac{7}{12} = \frac{5+1+7}{12} = \frac{13}{12} = 1\frac{1}{12} \dots \dots \text{答}$$

故ニ次ノ同分母加法ノ法則ヲ得

(法則第一) 各分數ノ分子ノ和ヲ分子
トシ公分母ヲ分母トナシタル分數
ヲ作ルベシ

異分母加法

97. 今例ヲ以テ説明セんニ

(例) $\frac{5}{24} + \frac{7}{18} + \frac{4}{15}$ トヲ加フベシ

各分數ノ小單位 $\frac{1}{24}, \frac{1}{18}, \frac{1}{15}$ ハ異レルヲ以テ法則

第一ニ因リテ直ニ加法ヲナスコト得ズ故ニ分母
ヲ同一ナルモノトナサマル可ラズ故ニ

$$\frac{5}{24} + \frac{7}{18} + \frac{4}{15} = \frac{75}{360} + \frac{140}{360} + \frac{96}{360} = \frac{75+140+96}{360} = \frac{311}{360}$$

答 $\frac{311}{360}$

故ニ次ノ分母異リタル分數ノ加法ノ
法則ヲ得

(法則第二) 先分數ヲ通分シ法則第一

=因リ加法ヲナスベシ

帶分數ノ加法

98. 帯分數加法ノ法則次ノ如シ

(法則第三) 分數ノミナ加ヘ之ニ整數
ノ和ヲ加フベシ

(例) $5\frac{7}{24} + 3\frac{5}{24} + 16\frac{17}{24}$ トヲ加フベシ

$$\begin{aligned} 5\frac{7}{24} + 3\frac{5}{24} + 16\frac{17}{24} &= \frac{7}{24} + \frac{5}{24} + \frac{17}{24} + (5+3+16) \\ &= \frac{29}{24} + 24 \\ &= 1\frac{5}{24} + 24 = 25\frac{5}{24} \end{aligned}$$

答 $25\frac{5}{24}$

其理由次ノ如シ

別々ニ加ヘタル理由ハ整數加法ニ於テ各位ノ數
ヲ別々ニ加ヘタル理ニ異ルコナシ

例題

次ノ各問ノ和ヲ求ム

1. $\frac{3}{4}, \frac{1}{4}$ 2. $\frac{7}{11}, \frac{6}{11}$ 3. $\frac{3}{14}, \frac{8}{21}$

4. $\frac{5}{6}, \frac{7}{8}$ 5. $\frac{2}{3}, \frac{3}{4}, \frac{5}{6}$ 6. $\frac{5}{6}, \frac{3}{8}, \frac{14}{15}, \frac{5}{18}$

7. $\frac{3}{3} \frac{2}{3}, \frac{1}{4}$ 8. $1\frac{22}{27}, \frac{19}{24}$

9. $3\frac{7}{12}, \frac{7}{5}, 5\frac{3}{16}, 7\frac{5}{18}$ 10. $\frac{3}{4}, \frac{3}{10}, \frac{1}{35}, 7\frac{5}{23}$

11. $3\frac{56}{165}, 5\frac{49}{143}, 15\frac{105}{242}$

12. $0.45, 2.72, 4\frac{4}{7}$ の和ヲ分數ニテ答へヨ

13. $2\frac{2}{5}, 4.92, 1\frac{3}{4}$ の和ヲ分數ニテ答へヨ

第四章 分數減法

99. 甲分數ダケノ量ヨリ乙分數ダケノ量ヲ取レバ残リハ何程ノ量ナルカヲ求ムルキ或ハ二分數ノ和ト其内ノ一分數トヲ知リ他ノ一分數ヲ求ムルキノ算法ハ分數減法ナリ

例ヘバ $\frac{7}{12}$ ナル量ヨリ $\frac{5}{12}$ ナル量ヲ取ルキハ残リノ量ハ何程トナルカヲ求ムルキ或ハ $\frac{7}{12} - \frac{5}{12}$ ト何トノ和ナルカヲ求ムルキ分數減法ニテ $\frac{2}{12}$ ナルヲ知リ得ルナリ

故ニ整數ト同様ニ交換ノ定則及組合セノ定則アリ例ヘバ

$$\frac{2}{3} - \frac{1}{8} - \frac{2}{7} = \frac{2}{3} - \frac{2}{7} - \frac{1}{8}$$

$$\frac{4}{5} - \frac{1}{8} - \frac{1}{7} = \frac{4}{5} - \left(\frac{1}{8} + \frac{1}{7} \right)$$

或ハ此定則ノ正シキヲ知ラントセバ諸法則ヲ
學ピタル後等號ノ左右兩邊ノ相等シキヨリ丁
解シ得ラル可シ

同分母減法

100. 今例ヲ以テ説明セシニ

(例) $\frac{7}{12}$ ヨリ $\frac{5}{12}$ ヲ減ズベシ

$\frac{7}{12}$ ヨリ $\frac{5}{12}$ ヲ減ズルハ $\frac{1}{12}$ ナル小單位七個ヨリ

同シキ小單位五個ヲ取ルニアルヲ以テ同シキ小
單位二個残リ即 $\frac{2}{12}$ トナルベシ故ニ

$$\frac{7}{12} - \frac{5}{12} = \frac{7-5}{12} = \frac{2}{12} = \frac{1}{6} \dots\dots\text{答}$$

故ニ次ノ同分母減法ノ法則ヲ得

(法則第一) 分子ノ差ヲ分子トシ公分

母ヲ分母トナシタル分數ヲ作ルベ

シ

異分母減法

101. 異分母減法ノ法則次ノ如シ

(法則第二) 先分數ヲ通分シ法則第一

= 因リ減法ヲ施スベシ

(例) $\frac{17}{24}$ ヨリ $\frac{5}{18}$ ヲ減ズベシ

$$\frac{17}{24} - \frac{5}{18} = \frac{51}{72} - \frac{20}{72} = \frac{51-20}{72} = \frac{31}{72} \dots\dots\text{答}$$

其理由次ノ如シ

先通分セシ理由ハ $\frac{1}{24}, \frac{1}{18}$ ナル小單位ハ異レルヲ
以テ其儘ニ減法ヲナスコト得ズ故ニ之ヲ同シキ
小單位ノモノトシ此小單位何程残ルカヲ表サン
ガタメナリ

帶分數ノ減法

102. 帶分數ノ減法ノ法則次ノ如シ

(法則第三) 分數、整數ノ各部別々ニ減ズベシ而シテ若シ法則第二ニ因リ
ヲ分數部分ノ減法ヲナサントスル
ニ當リ被減分數ガ減分數ヨリ小ナ
ルキハ被減數ノ整數部分ヨリ一ナ
取り之ヲ被減分數ニ加ヘ即被減分
數ノ分子ニ公分母ト同ジキ數ヲ加
ヘタルモノヨリ減ズベシ

(例一) $18\frac{5}{6}$ ヨリ $13\frac{3}{8}$ ヲ減ズベシ

$$18\frac{5}{6} - 13\frac{3}{8} = \frac{20}{24} - \frac{9}{24} + (18 - 13) = 5\frac{11}{24}$$

答 $5\frac{11}{24}$

(例二) $24\frac{5}{18}$ ヨリ $17\frac{7}{12}$ ヲ減ズベシ

$$\begin{aligned} 24\frac{5}{18} - 17\frac{7}{12} &= 24\frac{10}{36} - 17\frac{21}{36} \\ &= 1\frac{10}{36} - \frac{21}{36} + (28 - 17) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{即} \quad &= \frac{46}{36} - \frac{21}{36} + (28 - 17) \\ &= 6\frac{25}{36} \quad \text{答} \quad 6\frac{25}{36} \end{aligned}$$

其理由次ノ如シ

分數、整數ノ各部別々ニ減法ヲ施シタルハ整數減法ニ於テ各位ノ數ヲ別々ニ減シタル理ニ異ラズ
 分數部分ノ減法ヲ施シ能ハザル件ノ取扱ヒ方ハ
 整數減法或ハ諸等減法ニ於テ或位ノ數ノ減法ヲ
 ナシ能ハザル件被減數ノ上位ノ數ヨリ一ヲ取り
 10或ハ定率ヲ其位ノ數ニ加ヘテ減シタル件ノ取
 扱ニ異ラズ

例 題

次ノ各問ノ結果ヲ求ム

- | | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. $\frac{13}{24} - \frac{7}{24}$ | 2. $\frac{23}{72} - \frac{19}{72}$ | 3. $\frac{15}{16} - \frac{7}{10}$ |
| 4. $\frac{7}{9} - \frac{3}{16}$ | 5. $\frac{6}{19} - \frac{21}{76}$ | 6. $3\frac{3}{4} - 2\frac{1}{2}$ |
| 7. $15\frac{19}{21} - 7\frac{5}{14}$ | 8. $3\frac{3}{4} - 2\frac{1}{2}$ | |
| 9. 8 ヨリ $2\frac{5}{24}$ ヲ減ズベシ | | |

被減數ニ分數部分ナキヲ以テ被減整數ヨ

1ヲ取り來リテ減法ヲナス片ハ

$$8 - 2\frac{5}{24} = 1 - \frac{5}{24} + (7 - 2)$$

$$= \frac{24}{24} - \frac{5}{24} + 5$$

$$= 5\frac{19}{24} \quad \text{答} \quad 5\frac{19}{24}$$

10. $18 - 3\frac{7}{24}$

11. $27 - \frac{5}{42}$

12. $27\frac{8}{21} - 14$

13. $7\frac{5}{24} + 5\frac{7}{18} - 6$

14. $2\frac{13}{15} + 7\frac{5}{24} - 8\frac{11}{18}$ ノ結果ヲ求ム

$$2\frac{13}{15} + 7\frac{5}{24} - 8\frac{11}{18} = \frac{13}{15} + \frac{5}{24} - \frac{11}{18} + (2 + 7 - 8)$$

$$= \frac{312}{360} + \frac{75}{360} - \frac{220}{360} + 1$$

$$= \frac{312 + 75 - 220}{360} + 1$$

$$= 1\frac{167}{360}$$

答 $1\frac{167}{360}$

15. $6\frac{11}{12} - 2\frac{7}{8} + 1\frac{5}{16}$

16. $12\frac{5}{42} - 10 + 7\frac{10}{21} - \frac{4}{9}$

17. $4\frac{2}{3} + 2\frac{13}{23} - 2\frac{7}{13} - 3\frac{5}{21}$

18. $7\frac{5}{72} + 8\frac{5}{18} - 6\frac{19}{48} - 4\frac{23}{24}$

19. $29\frac{3}{5} - \left(12\frac{3}{5} + 12\frac{18}{25} + 3\frac{64}{75} \right)$

20. $40\frac{4}{7} - 14\frac{5}{21} - \left(6\frac{5}{14} + 1\frac{8}{21} + 8 \right)$

21. $4.5 + 3\frac{2}{5}$ トノ和ヨリ 6.32 ノ減タル結果

分數ニテ答フベシ

22. $28\frac{2}{7} + 16\frac{4}{5} - \left(34.7 - 12\frac{3}{4} \right)$ ノ結果ヲ分數ニテ答

フベシ

第五章 分數乗法

103. 例へば或數ヲ五等分シタルモノ、三倍即五分ノ三ハ何ナルカヲボムルキノ算法ヲ分數乗法ト云フ之ヲ一般ニ云へば次ノ如シ

一數ヲ一分數ノ分母ダケ等分シタルモノヲ分子ダケ倍スルキハ何程トナルカヲ求ムルコト 一數ニ其分數ヲ乘ズルト云フ

(注意) 上ノ理ヲ以テ分數乗法ハ一時ニ等分スルコト倍スルコトヲナシタメノ運算ナリト知ルベシ

分數ヲ整數ニテ乘除スル法

104. 整數乗法

(例) $\frac{2}{7} \times 3$ ヲ乘ズベシ

分數乗法

$\frac{2}{7} = 3$ ヲ乘ズルハ $\frac{2}{7}$ ヲ三ツ加フルニアルヲ以テ

$$\frac{2}{7} + \frac{2}{7} + \frac{2}{7} = \frac{2+2+2}{7} = \frac{2 \times 3}{7} = \frac{6}{7} \cdots \cdots \text{答}$$

故ニ整數ヲ以テ分數ニ乘ズル次ノ法則ヲ得

(法則第一) 分數ノ分子ニ其整數ヲ乘ジタルモノヲ分子トナシ元ノ分母ヲ分母トナス所ノ分數ヲ作ルベシ

105. 整數除法

整數ニテ分數ヲ除スル法則次ノ如シ

(法則第二) 分數ノ分母ニ整數ヲ乘ジタルモノヲ分母トナシ元ノ分子ヲ分子トナスベシ

(例) $\frac{3}{7} \div 5$ ヲ除スベシ

$$\frac{3}{7} \div 5 = \frac{3}{7 \times 5} = \frac{3}{35} \quad \text{答} \quad \frac{3}{35}$$

其理由次ノ如シ

$\frac{3}{7}$ ノ 5 ニ テ 除スルハ $\frac{3}{7}$ ノ 五等分シタル一部 分ノ
求ムルニアリ

3 ヲ 7 等分シタルモノ即 $\frac{3}{7}$ ト 3 ヲ 35 等分シタル
モノ即 $\frac{3}{35}$ ト比較スルニ後ノ者ハ五倍ダケ多
ク等分シタルヲ以テ前ノモノ、五分ノ一ナル
明ナリ

(注意) 乗除セラルベキ分數が帶分數ナル件ハ

先之ヲ假分數トナシテ上ノ法則ニ因ルベシ

(例) $5\frac{3}{8}$ チ 7 ニ テ 除 ス ベ シ

$$5\frac{3}{8} \div 7 = \frac{43}{8} \div 7 = \frac{43}{8 \times 7} = \frac{43}{56}$$

例題

1. $\frac{1}{7}$ ノ三倍ヲ求メヨ
 2. $\frac{5}{24}$ ノ十八倍ヲ求メヨ
 3. $2\frac{73}{660} \times 72$ ノ結果ヲ求メヨ
 4. $\frac{5}{7}$ ノ三分ノ一ヲ求メヨ
 5. $\frac{15}{28} \div 5$ ノ結果ヲ求メヨ

6. $\frac{3\frac{30}{42}}{72}$ の結果ヲ求メヨ

分數ヲ乘ズル法

106. 分數 = 分數 \times 乘ズル法則次ノ
如シ

(法則第三) 分子ト分子トノ積ヲ分子
トシ分母ト分母トノ積ヲ分母トナ
ス所ノ分數ヲ作ルベシ

(例) $\frac{2}{5} = \frac{6}{7}$ ノ乘ズベシ

$$\frac{2}{5} \times \frac{6}{7} = \frac{2 \times 6}{5 \times 7} = \frac{12}{35} \dots\dots\dots\text{答}$$

其理由次ノ如シ

$\frac{2}{5} = \frac{6}{7}$ ヲ乘ズルハ $\frac{2}{5}$ ダケノ量ノ七分ノ六ヲ求
ムルタメノ計算ナリ

故ニ先 $\frac{2}{5}$ ヲ七等分スレバ $\frac{2}{5 \times 7}$ ヲ得次ニ $\frac{2}{5 \times 7}$ ヲ
六倍スレバ $\frac{2 \times 6}{5 \times 7}$ ヲ得即分子ノ積ヲ分子トナシ分
母ノ積ヲ分母トナシタルモノナリ

(注意第一) 整數ニ分數ヲ乘ズル例ヘバ⁵

$$\frac{6}{7} \text{ ヲ乘ズルハ } 5 \times \frac{5}{1} \text{ トナシ } \frac{6}{7} \text{ ヲ乘ズレバ}$$

貞シ即

$$\frac{5}{1} \times \frac{6}{7} = \frac{30}{7} = 4\frac{2}{7}$$

故ニ此場合ニモ整數ヲ分子ニ乘ズレバ貞シ

(注意第二) 帯分數ノ乗法ハ各帶分數ヲ假分數

トナシタル後上ノ法則ニ因ルベシ

$$(例) 5\frac{1}{3} = 7\frac{5}{24} \text{ ヲ乘ズベシ}$$

$$5\frac{1}{3} \times 7\frac{5}{24} = \frac{16}{3} \times \frac{173}{24} = \frac{16 \times 173}{3 \times 24} = \frac{346}{9} = 38\frac{4}{9}$$

$$\text{答 } 38\frac{4}{9}$$

(注意第三) 衆分數ノ積ヲボムルニハ上ニ準テ

各分數ノ分子ノ積ヲ分子トシ分母ノ積ヲ分母
トナスニアリ

$$(例) 5\frac{3}{4} \times 7\frac{1}{3} \times 6\frac{3}{16} \times 4\frac{5}{24} \text{ ノ結果ヲ求ム}$$

$$5\frac{3}{4} \times 7\frac{1}{3} \times 6\frac{3}{16} \times 4\frac{5}{24} = \frac{23}{4} \times \frac{22}{3} \times \frac{99}{16} \times \frac{101}{24}$$

$$\begin{array}{r} 11 \\ 11 \quad 33 \\ \hline 23 \times 22 \times 99 \times 101 \\ 4 \times 3 \times 16 \times 24 \\ \hline 1 \quad 8 \quad 8 \end{array}$$

$$= \frac{281083}{256} = 1097\frac{251}{256}$$

$$\text{答 } 1097\frac{251}{256}$$

但上ノ運算中一分數トナシタル後約スル代
リニ次ノ如クナスヲヨシトス

$$\begin{array}{r} 11 \\ 11 \quad 33 \\ \hline 23 \times 22 \times 99 \times 101 \\ 4 \quad 3 \quad 16 \quad 24 \\ \hline 1 \quad 8 \quad 8 \end{array}$$

(注意第四) 分數ノ若干幕數ヲボムルニハ分子
ノ若干幕數ヲ分子トシテ分母ノ若干幕數ヲ分
母トナスニアリ

$$(例) \frac{2}{3} \text{ ノ四幕數ヲ求ム}$$

$$\left(\frac{2}{3}\right)^4 = \frac{2}{3} \times \frac{2}{3} \times \frac{2}{3} \times \frac{2}{3} = \frac{2 \times 2 \times 2 \times 2}{3 \times 3 \times 3 \times 3} = \frac{2^4}{3^4} = \frac{16}{81}$$

$$\text{答 } \frac{16}{81}$$

例題

次ノ各問ノ積ヲ求ム

1. $\frac{2}{5} \times \frac{2}{3}$
2. $\frac{5}{7} \times \frac{4}{6}$
3. $3\frac{1}{2} \times 2\frac{1}{4}$
4. $4\frac{3}{8} \times 2\frac{3}{4}$
5. $3\frac{2}{5} \times 1\frac{3}{17}$
6. $3\frac{3}{4} \times 3\frac{1}{5} \times 4\frac{1}{6}$
7. $1\frac{1}{33} \times \frac{2}{57} \times 1\frac{90}{119} \times \frac{23}{140}$
8. $(3\frac{2}{4} + 6\frac{3}{8}) \times 2\frac{3}{4}$
9. $(6\frac{3}{5} - 4\frac{2}{3} + 2\frac{7}{18}) \times (32 - 7\frac{3}{8})$
10. $(2 \times 8\frac{2}{3} - 4 \times 3\frac{3}{4} + 7\frac{5}{12}) \times 2$

小數乗法

107. 分母 = 10, 100, 1000.....ヲ有スル分數或ハ

小數ヲ整數或ハ小數ニ乘ズルニハ分數トシテ乗
ズルヨリモ小數トシテ乘ズルヲ以テ便利ナリトス

其法則次ノ如シ

(法則) 被乘數及乘數ノ小數點ヲナキ
モノトシ即整數ト見做シ乗法ヲ施
シタル後其積ニ小數點ヲウチヲ二

數ノ内ニ有スル小數ノ位數ノ和ダ
ケ小數位ヲ有セシムベシ

(例) $4.54 = 0.3$ ヲ乘ズベシ

$$\begin{array}{r} 4.54 \\ \times 0.3 \\ \hline 1.362 \end{array}$$

答 1.362

其理由次ノ如シ

$4.54 = 0.3$ ヲ乘ズルハ畢竟 $\frac{3}{10}$ ヲ乘ツタルモノヲ
求ムルニアルヲ以テ 4.54 ヲ 10 等分シテ 3 倍スル
カ或ハ 3 倍シテ 10 等分スレバヨシ而シテ 4.54 ヲ
三倍シテ得タル 13.62 ヲ十等分スレバ 1.362 トナ
リ恰カモ 454×3 ノ小數位ヲ三位トナシタルモノ
ニ他ナラズ

例題

- | | |
|----------------------------|-------------------------------|
| 1. 4.82×3.2 | 2. 7.324×48.96 |
| 3. 8.6407×0.00048 | 4. 0.0000048×0.00096 |
| 5. 26.054×9.496 | |

應用

(例一) 或人所有金 240 圓ノ内其四分ノ三ヲ以

テ書籍ヲ買ヒシニ内五分ノ二ハ數學書ナリシ
ト云フ此代價ヲ問フ

240 × $\frac{3}{4}$ 書籍費

$$240 \times \frac{3}{4} \times \frac{2}{5} = 72 \dots \dots \text{數學書之代價}$$

答 72 圓

(例二) 田二段ニテ米 4.732 倍ヲ得ルキハ 8.54 段

ニテハ米何程ヲ得ルカ

4.732 億ノ八倍ト百分ノ五十四ヲボムルニアリ

因テ 4.732 倍ニ 8.54 ノ乗ズレバ

$$\begin{array}{r}
 4.732 \\
 8.54 \\
 \hline
 18928 \\
 23660 \\
 \hline
 37856 \\
 \hline
 40.41128
 \end{array}
 \quad \text{答} \quad 40.41128 \text{ 億}$$

(注意) 分數乗法ニ於テモ整數ト同様ニ交換、組合せ、配分ノ定則即

$$\frac{2}{3} \times \frac{4}{5} \times \frac{4}{7} = \frac{4}{7} \times \frac{2}{3} \times \frac{4}{5} = \dots \dots \dots \quad (1)$$

ノ正シキコハ等號ノ左右兩邊ノ相等シキコヲ知リテ容易ニ了解シ得ベシ例ヘバ(3)ニ於テ

$$\begin{aligned}
 & \left(\frac{2}{3} + \frac{4}{5}\right) \times \frac{4}{7} = \left(\frac{2 \times 5}{3 \times 5} + \frac{3 \times 4}{3 \times 5}\right) \times \frac{4}{7} \\
 &= \frac{2 \times 5 + 3 \times 4}{3 \times 5} \times \frac{4}{7} \\
 &= \frac{(2 \times 5 + 3 \times 4) \times 4}{3 \times 5 \times 7} = \frac{2 \times 5 \times 4 + 3 \times 4 \times 4}{3 \times 5 \times 7} \\
 & \frac{2}{3} \times \frac{4}{7} + \frac{4}{5} \times \frac{4}{7} = \frac{2 \times 4 \times 5}{3 \times 5 \times 7} + \frac{4 \times 4 \times 3}{3 \times 5 \times 7} = \frac{2 \times 4 \times 5 + 4 \times 4 \times 3}{3 \times 5 \times 7}
 \end{aligned}$$

例題

1. 金 270 圓ノ五分ノ三ハ如何
 2. $\frac{6\frac{2}{3}}{3}$ ノ五分ノ三ハ如何
 3. $\frac{4}{5}$ ノ六分ノ五ノ四分ノ三ハ何トナルカ
 4. 水銀ノ重サハ同容積ノ水ノ重サノ 13,598 倍(之ヲ比重ト云フ)ナリ今水 7,436 斤ヲ容ルベキ器ニ水銀何斤ヲ容ル、コヲ得ルカ
 5. 圓ノ周圍ハ直徑ノ凡ソ 3.1416 倍ナリ今直徑 8.24 寸ナル圓ノ周圍ヲ求ム
 6. 凡ソ一年ノ長サハ 365.2422 日ナリ一年モ 365

- 日トセバ 400 年ニ何程ノ差ヲ生ズルカ
7. $3\frac{1}{5}$ 里ヲ里、町、間、尺ヲ用ヒテ表セ
 8. .24 日ヲ時、分、秒ニテ表セ
 9. $7\frac{1}{2}$ 日ト 3 日 21 時トノ和ヲ求メヨ
 10. $\frac{2}{5}$ 日ト 0.2 時ト 12 時 8 分トノ和ヲ求メヨ
 11. 0.08 日ト 3.6 時ト 24 分 32 秒ト 7 時 58 分 42
秒トノ和ヲ求メヨ
 12. 若干人ノ農夫一時間ニ田 3 畠 15 歩ヲ耕ス割
合ニテ 4 時 12 分間ニ何程ヲ耕スカ

(注意) 一時間ニ 3 畠 15 歩ヲ耕スヲ以テ 4 時 12
分時間即 $4\frac{12}{60}$ 時間にハ 3 畠 15 歩ノ 4 倍ト 60 分
ノ 12 ヲ耕スペシ
故ニ 3 畠 15 歩ニ $4\frac{12}{60}$ ヲ乘シ求ムル所ノモノヲ得

 13. 時計アリ毎日 3 分 32 秒ゾ、進ム件ハ 3 日 18
時ノ内ニ何程進ムベキカ
 14. 汽車アリ一里ヲ走ルニ 6 分 32 秒ヲ要スト云
フ然ラバ 42 里 14 町 48 間ヲ何時ニテ走ルカ
 15. 一里ノ道路ヲ修繕スルニ 458 圓 32 錢ヲ要ス
ル件ハ 3 里 12 町ノ道路修繕料如何

第六章 分數除法

108. 例ヘバ 24 ハ如何ナルモノ、五分ノ三トナ
ルカ又 $\frac{2}{10}$ ノ内ニ $\frac{3}{5}$ ガ幾倍或ハ幾分ノ幾ダケ含
マレタルカヲ求ムル算法ハ分數除法ニシテ即 24
ヲ $\frac{3}{5}$ ニテ除シ又 $\frac{2}{10}$ ヲ $\frac{3}{5}$ ニテ除シテ求メ得ラ
ルベシ之ヲ一般ニ云ヘバ次ノ如シ
甲數ガ如何ナルモノ、若干分ノ若干
(乙分數)=當ルカ或ハ他ノ分數(乙分數)
ノ幾倍或ハ幾分ノ幾ダケ含ムカヲ求ム
ルコト甲數ヲ乙分數ニテ除スト云フ

分數ニテノ除法

109. 今例ヲ以テ説明センニ
(例) $\frac{2}{7}$ ヲ $\frac{3}{5}$ ニテ除スペシ

如何ナル數ヲ五等分シタルモノ、三倍ガ $\frac{2}{7}$ トナ
ルカヲ求ムルニアルヲ以テ次第ニ元ニ戻リ先 $\frac{2}{7}$

ヲ三分シ次ニ五倍スレバヨシ

$\frac{2}{7}$ ノ三分ノ一ハ $\frac{2}{7 \times 3}$ トナリ次ニ此五倍ハ $\frac{2 \times 5}{7 \times 3}$
ナリ

然ルニ此數ハ除數 $\frac{3}{5}$ ノ分母子ヲ逆ニシタル $\frac{5}{3}$ ヲ

$\frac{2}{7} = \text{乘シタル } \frac{2}{7} \times \frac{5}{3} = \text{他ナラズ}$

故ニ次ノ除法ノ法則ヲ得

(法則) 分數ヲ分數ニテ除スルニハ除

分數ノ分母子ヲ逆ニシテ乗法ヲ施

フベシ

(注意第一) 分數ノ分母子ヲ逆ニシタル分數
ヲ元分數ノ反數或ハ逆數或ハ倒數ト云フ例
ヘバ $\frac{3}{5}$ ノ反數ハ $\frac{5}{3}$ ナリ

故ニ上ノ法則ヲ次ノ如ク云フアリ

分數ヲ分數ニテ除スルニハ除分數ノ反數ヲ被除
數ニ乘ズベシ

(注意第二) 整數ヲ分數ニテ除スルキ例ヘバ

5ヲ $\frac{3}{7}$ ニテ除スルキハ整數5ヲ $\frac{5}{1}$ トナシテ上
ノ法則ニ因レバヨシ

(注意第三) 帯分數アルキ假分數トナスペシ

(例) 5ヲ $2\frac{1}{3}$ ニテ除スベシ

$$5 \div 2\frac{1}{3} = \frac{5}{1} \div \frac{7}{3} = \frac{5}{1} \times \frac{3}{7} = \frac{15}{7} = 2\frac{1}{7} \dots\dots \text{答}$$

例題

次ノ諸問ノ結果ヲ求メヨ

1. $\frac{3}{4} \div \frac{2}{3}$
2. $\frac{3}{7} \div \frac{2}{5}$
3. $\frac{3}{4} \div \frac{7}{24}$
4. $2\frac{2}{5} \div 3\frac{5}{11}$
5. $4\frac{4}{15} \div 1\frac{29}{39}$
6. $143 \div 2\frac{59}{68}$
7. $11\frac{22}{117} \div 12\frac{39}{251}$
8. $6\frac{2}{3} \times 3\frac{3}{4} \div 7\frac{3}{5}$
9. $12 \times 7\frac{3}{4} \times 12\frac{8}{15} \div 3\frac{1}{2} \div 5\frac{1}{3}$
10. $\left(4 - 1\frac{3}{5} + 6\frac{7}{20}\right) \div 7\frac{1}{4}$
11. $\left(6\frac{2}{3} + 10 + 4\frac{9}{14}\right) \div \left(7\frac{2}{3} - 4\frac{5}{7}\right)$
12. $35 \div \left[5 - 4 \div \left(7 - \frac{2}{3}\right)\right]$

小數除法

110. 分母 10, 100, 1000.....ヲ有スル分數或ハ小數ノ除法ハ本來分數除法ヲ施スペキモノナレモ小數トシテ除スルヲ以テ便利ナリトス其法則次ノ如シ

(法則) 除數ヲ整數トナヌタメニ必要ナルダケ被除數及除數ノ小數點ヲ右方ニ動シ整數除法ニ因ルベシ

(例) $35.592 \div 0.24$ ニテ除スペシ

$$35.592 \div 0.24 = 3559.2 \div 24$$

$$\begin{array}{r} 24)3559.2(148.3 \\ \underline{24} \\ 115 \\ 96 \\ \underline{199} \\ 192 \\ \underline{72} \\ 72 \\ 0 \end{array}$$

小數點ヲ移シタル理由ハ此ノ如クセバ被除數, 除數何レモ 100 倍セラル、ヲ以テ其商ハ變ゼズシテ除法ヲナスニ便ナレバナリ

應用

(例一) 金何圓ノ三分ノ二ガ 72 圓トナルカ

$$72 \div \frac{2}{3} = 72 \times \frac{3}{2} = 108 \quad \text{答} \quad 108 \text{ 圓}$$

(例二) 金 18 圓ハ金 27 圓ノ幾分ノ幾ニ當ルカ

$$18 \div 27 = \frac{2}{3} \quad \text{答} \quad \text{三分ノ二}$$

(例三) 米三俵二分四厘ノ價 18 圓 34 錢ナル

一俵ノ價如何

何ノ三倍ト百分ノ二十四ガ 18 圓 34 錢トナルカ
ヲ求ムルニアリ故ニ $3.24 = \frac{1834}{100}$ 錢ヲ除スレ
バ一俵ノ價ヲ得ベシ今之ヲ厘位迄求ムルタメ
次ノ毛位マテ商ヲ求ムレバ 566.04 錢ヲ得此毛

位ノ數ヲ切り捨テタル 566.0 錢即 5 圓 66 錢ハ所
要ノモノナリ

答 5 圓 66 錢

(注意) 分數除法ニ於テハ整數ト同様ニ交換、組合、配分ノ定則アリ例ヘバ

$$\frac{2}{3} \div \frac{4}{5} \div \frac{6}{7} = \frac{2}{3} \div \frac{6}{7} \div \frac{4}{5} = \dots\dots$$

$$\frac{2}{3} \div \frac{4}{5} \div \frac{6}{7} = \frac{2}{3} \div \left(\frac{4}{5} \times \frac{6}{7} \right)$$

$$\left(\frac{2}{3} + \frac{4}{5} \right) \div \frac{6}{7} = \frac{2}{3} \div \frac{6}{7} + \frac{4}{5} \div \frac{6}{7}$$

此定則ノ正シキヲハ加減乗ノ場合ト同様ニ等號ノ左右ノ邊相等シキヲ知リテ了解シ得ラルベシ

例題

1. 金 144 圓ハ何圓ノ八分ノ三ナルカ
2. 入學志願者 348 人ノ内 136 人合格スル時何分ノ何ノ合格者ナルカ
3. 48 収ヲ斤ノ分數トセヨ
4. 4 時ヲ日ノ分數トセヨ

5. 36 間ヲ里ノ小數ニ化スベシ
6. 48 秒ヲ時ノ分數ニ化スレバ如何
7. 31 間 4 尺ヲ町ノ分數トスベシ
8. 二數ノ積 17.037006 ニシテ一數ハ 4.858 ナル時他ノ一數如何
9. 地球ヨリ太陽マテノ距離ハ 1,4725.0000「キロメートル」ニシテ光ノ速度ハ一秒時 = 30.9800「キロメートル」ナリ今太陽ヨリ發セル光ガ地球ニ達スル時間ヲ求ム
10. 明治三十五年七月ニ於テ突然破壊セシ伊太利ノ有名ノ鐘樓ハ高 98「メートル」アリシト云フ町ノ小數ニ化セ
11. 一島アリ其周圍 73 里 31 町アリト云フ今之ヲ圓島ト見ナバ其直徑如何
12. $\frac{3}{4}$ 里ヲ $\frac{2}{5}$ 間ニテ除スベシ
13. 0.02 日ハ 24 秒ノ何倍或ハ何分ノ何ニ當ルカ
14. 何ノ十七分ノ十三が 4 段 3 畝 19 歩トナルカ
15. 0.2 里ト 3 里 24 町 58 間ト $\frac{2}{6}$ 町ト $2\frac{3}{4}$ 里トノ和ヲ里ノ帶分數トセヨ

雜題

次ノ各問ノ結果ヲ求ム

1. $2\frac{4}{5} + \frac{2}{3} - 1\frac{5}{27}$

2. $3\frac{5}{27} + 6\frac{7}{45} - 5\frac{13}{40} + 7\frac{7}{30}$

3. $4\frac{3}{5} \times 3\frac{1}{5} - 7\frac{1}{3}$

4. $127\frac{35}{81} - 2 \times 7\frac{1}{3} \times 6\frac{4}{5}$

5. $(\frac{4}{5} - \frac{3}{4}) \div 3\frac{1}{2}$

6. $(3\frac{1}{5} + 6\frac{3}{4} - 7\frac{3}{5}) \div 5\frac{7}{20}$

7. $(\frac{3}{4} - \frac{2}{3}) \div (\frac{3}{4} - \frac{1}{2})$

8. $(12\frac{2}{3} - 5\frac{1}{3}) \div (15\frac{1}{3} - 6)$

9. $\frac{\frac{3}{4} + 4\frac{1}{3}}{22\frac{1}{3}}$

10. $\frac{\frac{1}{2} + \frac{1}{4} + \frac{1}{5}}{\frac{9}{22} + \frac{9}{100} + \frac{7}{50}}$

11. $\frac{\frac{2}{2 + \frac{1}{2 + \frac{1}{2}}}}{2\frac{1}{2}}$

12. $\frac{\frac{3}{3 + \frac{1}{3 + \frac{1}{8}}}}{3 + \frac{1}{8}}$

13. 如何ナルキ分數ノ加法ヲ用ウルカ、減法ヲ用

ウルカ乘法ヲ用ウルカ、除法ヲ用ウルカ

14. $1\frac{15}{28} + \frac{5}{6}$ トノ差ヲ求ム

15. $8\frac{3}{5}$ ハ何 = $2\frac{3}{4}$ ヲ加ヘタルモノナルカ

16. $6\frac{5}{24}$ ハ何ヨリ $3\frac{23}{72}$ 大ナルカ

17. $3\frac{3}{4}$ ノ五分ノ三ハ如何

18. $7\frac{3}{4}$ ハ何ノ四分ノ三ニ當ルカ

19. $7\frac{3}{5}$ ハ $6\frac{3}{5}$ ノ何分ノ何ニ當ルカ

次ノ()ハ如何ナル數ナルカ

20. $() + 4\frac{3}{4} = 6\frac{4}{25}$ 21. $56\frac{2}{3} + 4\frac{5}{6} + () = 72\frac{3}{4}$

22. $() - 72\frac{2}{3} = 5\frac{3}{4}$ 23. $12\frac{1}{5} - () = 4\frac{5}{12}$

24. $() \div 1\frac{5}{9} = \frac{5}{12}$

25. 或人所有金ノ五分ノ二ヲ消費シタリシニ其
殘リハ360圓アリシト云フ元所有金如何

元所有金ノ五分ノ二ヲ消費シタルヲ以テ

$1 - \frac{2}{5} = \frac{3}{5}$ ダケ残ル即所有金ノ五分ノ三ガ360圓

トナルヲ知ル因テ360圓ハ何ノ $\frac{3}{5}$ ニ當ルカ

ヲ求ムルヲニ歸ス故ニ元所有金ハ $360 \div \frac{3}{5} = 600$
圓ナルヲ知ル

之ヲ式ニテ記スレバ

$1 - \frac{2}{5} = \frac{3}{5}$

360.....元所有金ノ五分ノ三

$$360 \div \frac{3}{5} = 600 \text{.....元所有金}$$

答 600 圓

26. 一旅人全路程ノ五分ノ三ヲ歩ミシニ尙八里

残レリ全路程ヲ求メヨ

27. 或人所持金ノ三分ノ一ヲ費シ次ニ其残リノ
五分ノ一ヲ費セシニ尙三十五圓残リシト云フ初
メノ所持金如何

28. 一會社アリ三人ノ合力ヨリ成リ即甲ハ資本
金ノ三分ノ一, 乙ハ五分ノ二ヲ出金セリト云フ然
ラバ丙ハ資本金ノ幾分ノ幾ヲ出金セシカ

29. 前問ニ於テ丙ノ出金 5400 圓ナル時ハ資金全
額如何

30. $\frac{2}{3}$ ナル分數アリ此分母ヲ 252 トナス時ハ分
子ニ何ヲ加フレバ分數ノ價變ゼザルカ

31. $\frac{4}{3}$ ナル分數ノ分子ニ 24 を加フルキハ分母ニ
何ヲ加ヘナバ分數ノ價變ゼザルベキカ

32. 二數アリ其和ハ $27\frac{1}{3}$ ニシテ其差ハ $8\frac{5}{6}$ ナリ
ト云フ各數如何

33. $15\frac{5}{7}, 15\frac{7}{8}, 15\frac{27}{29}$ チ其大小ノ順序ニ從テ列セヨ

34. $\frac{320}{351}$ ナル分數ノ分子ニ何ヲ加フレバ $\frac{12}{13}$ トナ
ルカ

35. 金 2400 圓ヲ甲乙丙三人ニ分配シタルニ甲ハ
全額ノ五分ノ二, 乙ハ甲ノ三分ノ二ヲ得タリト云
フ丙ノ所得金如何

36. 金 2000 圓ヲ甲乙二人ニ分配セシニ乙ハ甲ノ
三分ノ二ヲ得タリト云フ各所得金ヲ求メヨ

37. 或人ニ年齢ヲ問ヒシニ今年ヨリ九年前ノ年
齢ハ今ノ三分ノ二ニ當レリト答ヘタリ其年齢ヲ
求メヨ

次ノ結果ヲ求メヨ

$$38. 8 \times \left(1\frac{1}{4} - \frac{1}{3} \right) - 3 \times \left\{ 2\frac{1}{2} - 3 \times \left(1\frac{1}{4} - \frac{7}{8} \right) \right\}$$

$$\frac{1}{2 - \frac{1}{3}}$$

$$\frac{3}{4} - \frac{2}{3} \times \frac{1}{2} - \frac{1}{9}$$

$$39. \frac{1 + \frac{1}{2 + \frac{1}{3}}}{2 + \frac{1}{3}}$$

$$40. \left(\frac{4}{2} - 2\frac{1}{2} \right) \div \left(3\frac{1}{3} - 1\frac{1}{6} \right)$$

$$41. \frac{\left(3\frac{4}{5} + 5\frac{1}{9} - \frac{1}{45} \right) \times \left(4\frac{1}{4} - 3\frac{1}{4} \right)}{1\frac{5}{11} + 2\frac{1}{8} - \left(2\frac{9}{16} - \frac{1}{8} - \frac{1}{22} \right)}$$

$$\begin{array}{r}
 45 \frac{21}{43} \\
 \times 2 \frac{2}{3} \\
 \hline
 4 \div 6 \\
 8 \div 9 \\
 \hline
 43 \frac{7}{8}
 \end{array}$$

43. 2.48643 = 何ヲ加フレバ 4.3791 トナルカ
 44. 6.32 ヨリ何ヲ減ズレバ 4.946 トナルカ
 45. 7.4267 = 何ヲ乘ズレバ 1.43 トナルカ
 46. $0.0001652 \div 1.75$ チ求メヨ

次ノ結果ヲ求メヨ

47. $1.05 \times 0.4 \times 3.5$
 48. $(1+0.05) \times 0.02 - (3-0.04) \times 0.005$
 49. $\{(5.15+3.736) \times 2.75 - 9.45\} \div 0.4$
 50. 或人漸車ニテ全距離ノ $\frac{3}{4}$ チ行キ又人力車ニ
 テ全距離ノ $\frac{4}{21}$ チ行キ其殘リノ 15 里ハ步行セリ
 ト云フ漸車ニ乗リシ路程ヲ求メヨ
 51. $4 \frac{8}{45}$ = 如何ナル最小數ヲ加フレバ整數トナ
 ルカ
 52. $4 \frac{8}{45}$ = 如何ナル最小整數ヲ乘ズレバ整數ト
 ナルカ

63. $\frac{1.279}{6.743}$ ノ平方ヲ小數三位マテ求メヨ
 64. $\left(\frac{3.2}{6.7}\right)^3$ チ小數四位マテ求メヨ
 65. $\frac{2}{3}$ ト 0.78 トノ積ヲ小數ニテ求ムベシ
 66. $2 \frac{8}{128}$ ト 4.148 トノ差ヲ分數ニテ求ムベシ
 67. 圓周ガ直徑ニ倍スル數ニ近キ數ハ次ノ數ニ
 テ表サル其差ヲ求メヨ

$$\text{I. } \frac{355}{113} \quad \text{II. } 3 + \frac{1}{7 + \frac{1}{31}} \quad \text{III. } 3.1415926$$

68. 大小二數アリ其差 80 ニシテ小數ハ大數ノ五
 分ノ三ナリト云フ二數各如何
 69. 某數アリ其三分ノート七分ノートヲ加フレ
 ベ元數ヨリ 25 少シト云フ某數如何
 70. 父子アリ父ノ年齢 57 = シテ 17 年以前子ハ父
 ノ年齢ノ十分ノ一ナリシト云フ然ラバ子ノ年齢
 如何
 71. 甲乙二人アリ或仕事ヲ甲ハ 8 日ニ之ヲ成シ
 乙ハ 12 日ニ之ヲ成ス今甲乙二人共力シテ之ヲ成
 サバ何日ニテ成功スペキカ

其仕事ヲ單位トスレバ

$$\frac{1}{8} \dots \text{甲一日ノ仕事}$$

$$\frac{1}{12} \dots \text{乙一日ノ仕事}$$

$$\frac{1}{8} + \frac{1}{12} = \frac{5}{24} \dots \text{甲乙一日ノ仕事}$$

$$1 \div \frac{5}{24} = 4\frac{4}{5} \dots \text{甲乙ガ成功スル日數}$$

62. 甲乙二工アリ甲ハ或事業ヲ6日、乙ハ10日ニシテ成スト云フ二人共力セバ何日ニテ成スカ

63. 甲乙二工アリ甲ハ或事業ヲ10日ニテナスペ
ク二人共力セバ6日ニシテ成スペシト云フ乙一人ニテナサバ何日ニ成ルカ

64. 馬7頭ニテモ牛5頭ニテモ18日ニ運ブベキ
米ヲ牛馬各3頭ニテハ幾日ニ之ヲ運ビ得ルカ

$$\frac{1}{7} + \frac{1}{7^2} + \frac{1}{7^3} + \frac{1}{7^4} \dots \text{小數五位マテ求メヨ}$$

$$66. 7.42 \text{ ヨリ如何ナル分數ヲ減ズレバ其餘數 } \frac{5}{6}$$

トナルカ

67. 「プラチナ」ノ比重21.16ナリ今重量12匁ナル「プラチナ」アルキ同容量ノ水銀ノ目方ヲ問フ但水銀ノ比重13.596ナリ

68. 或學校ノ生徒男女合セテ420人ニシテ女生ハ男生ノ二分五厘ニ當ルト云フ各何人ナルカ

69. 或人所持金ヲ甲乙丙三人ニ分配スルニ甲ニハ全キモノハ五分ノ三、乙ニハ十五分ノ二ヲ與ヘタリシニ丙ハ乙ヨリ600圓多カリシト云フ此人ノ所持金如何

70. 或人所持金ノ五分ノニヲ費シタル後240圓ヲ得タルニ因リ元所持金ノ三分ノニトナレリト云フ元所持金如何

71. 金若干圓アリ其五分ノニヲ費シタリシ後240圓ヲ得タリ而シテ現所持金ノ三分ノ一ヲ費シタル後殘金720圓アリシト云フ元所持金及始メニ費シタル金高如何

72. 甲乙二人相距ルコ $64\frac{2}{3}$ 里ナリシニ相向テ發足シ相會スルマテ甲ハ乙ヨリ $6\frac{4}{5}$ 里多ク歩メリト云フ甲乙二人ノ步行里數ヲ求メヨ

73. 水中ニーツノ棒ヲ立テシニ泥中ニ入ルコ3尺5寸、水中ニアルモノ8尺4寸ニシテ水上ニアルモノハ全長ノ三分ノ一ニ當レリト云フ棒ノ長サヲ求メヨ

74. 二艦アリ相距ルフ $46\frac{1}{3}$ 浬ニシテ每時ノ速度

甲ハ $13\frac{3}{5}$ 浬乙ハ $10\frac{1}{4}$ 浬ナリ各同時ニ同方ニ航
スルキ13時間ノ後相距ルフ如何

但シ甲ガ乙ヨリ先ニアリシトキト乙ガ甲ヨリ
先ニアリシ時トヲ區別シテ答フベシ

75. 酒水混合ノ物5石アリ其八分ノ七ハ純酒ナ
リ尙純酒 $2\frac{3}{4}$ 石ヲ入ルトキハ酒ハ全量ノ何分ノ
ノ何トナルカ

76. 金1388圓ヲ男7人女12人ニ與フルニ男一人
ノ所得ハ女一人ノ所得ノ $2\frac{5}{12}$ 倍ニ當ルト云フ各
一人ノ所得如何

77. 或生徒ニ年齢ヲ問ヒシニ今ヨリ18年後ノ年
齢ノ八分ノ三ハ一昨年ノ年齢ニ等シト答ヘタリ
此生徒ノ年齢如何

78. 甲乙丙三數アリ三數合シテ 43.2 ニシテ甲乙
二數ノ和 23.75, 乙丙ノ和 27.645 ナリト云フ各如何

79. 758「グラム」ハ我何匁ニ當ルカ
次ノ結果ヲ分數ニテ答フベシ

$$80. 1\frac{1}{3} \times 0.4 - 0.06 \times 4.2$$

81. 甲乙二數ノ和ハ 21 ニシテ甲數ヲ乙數ニテ除
シタル商ハ 0.75 ナリト云フ二數各如何

82. 一器アリ水ヲ充タスキハ其重サ 98.25 叔トナ
リ水銀ヲ充タスキハ 142.5 叔トナルト云フ此器ノ
重サ如何但水銀ノ重サヲ水ノ $13,598$ 倍トシ之ヲ

(水+器重) × (水銀の重×倍) = 水銀重
算セヨ (水銀重×13,598) / (水銀重+器重) = 器重

83. 高所ヨリ球ヲ落スキ元ノ高サノ $\frac{3}{10}$ ニ躍返ヘ
ストスレバ45尺ノ高キ所ヨリ五回地ニ附キシ後
何程ノ高サニ登ルカ

84. 金 840 圓ヲ甲乙二人ニ分配スルニ甲ハ乙ノ
1.3 倍ナリト云フ各所得金ヲ求ム

85. 一將或戰爭ニ於テ 320 人ヲ失ヘリ而シテ殘
兵ハ全員ノ $\frac{3}{5}$ ニ當ルト云フ殘兵ヲ問フ

86. 鯉二尾ト鯛五尾ト其價相等シキモノアリ各
一尾ノ價ノ差ハ 17 錢 4 厘ナリト云フ各一尾ノ價
ヲ求メヨ

(以下初學者ハ之ヲ後廻シニナスモ可ナリ)

87. 金 174 圓ヲ甲乙二人ニ分配スルニ乙ノ所得

= 52 圓ヲ加フレバ甲ノ半ニ等シト云フ各所得金
幾何ナルカ

88. 甲乙二工共力シテ或事業ヲナスフ 3 日ニシ
テ其業ノ五分ノ一ヲナセリ然ルニ甲工病ニ罹レ
ルヲ以テ乙工ハ殘業ヲ 32 日ニテナセリト云フ各
一人ニテナス日數ヲ問フ

89. 甲ナラバ 15 日、乙ナラバ 30 日ニテ成ルベキ業
アリ今甲乙共ニ働くシガ内乙ハ二日休ミタリト
云フ始メヨリ成就マデノ日數如何

90. $\frac{3}{8}, \frac{17}{36}, \frac{73}{96}$ ノ最小公倍數ヲ求メヨ

91. $\frac{7}{9}, \frac{14}{27}, \frac{28}{45}$ ノ最大公約數ヲ求メヨ

92. 或入東市ヨリ西市ニ行クニ其距離 100 里以
内ニシテ毎時ノ速度ヲ $3\frac{1}{8}$ 里トスルモ $3\frac{3}{4}$ 里トス
ルモ $2\frac{87}{144}$ 里トスルモ其時間ニ端數ナシト云フ東
西兩市ノ距離如何

93. 次ノ結果ヲ求メヨ

$$9 + \frac{9}{8 + \frac{8}{7 + \frac{7}{6 + \frac{5}{4}}}}$$

94. 甲乙丙ノ三人一島ノ周圍ヲ同時ニ出發シ同
方向ニ一周スルニ甲乙丙ハ夫レ々一日ニ全島ノ
 $\frac{2}{7}, \frac{4}{35}, \frac{8}{21}$ ノ行クト云フ何日ノ後再び出發點ニ會
スルカ 小公倍數

95. 兄弟アリ其年齢ノ差 8 歳ニシテ今ヨリ 12 年
後ニハ兄ノ年ハ弟ノ一倍五分ノ三ヨリ 10 歳少ナ
カルベシト云フ今年ノ年齢各如何

96. 甲乙二人アリ其所持金合シテ 52 圓ニシテ何
レモ 2 圓費スルハ甲ノ所持金ハ乙ノ $1\frac{1}{7}$ 倍トナ
ルト云フ元ノ所持金各如何

97. 或入大豆若干石ヲ 4000 圓ニテ買ヒ之ヲ一圓
ニ付 4 升高ク賣ルキハ 800 圓ヲ利スペシト云フ
其石數如何

98. 鷄犬アリ其足數合セテ 70 本ニシテ犬ノ數ハ
鷄ノ $\frac{2}{3}$ ナリト云フ各頭數如何

99. 深 9 尺ノ池ニ一竿ヲ直入スレバ竿ノ水ニ着
カザル部分ハ全長ノ四分ノ三ヨリ三尺短カシト
云フ竿長如何

100. 周圍 30 間ノ池アリ甲ハ毎分 60 間、乙ハ 40 間

丙ハ50間ノ速サニテ同時ニ同所ヨリ廻リ始ムル
キハ三人同時ニ原所ニ集マルハ何時ノ後ナルカ
101. 米2石ノ價ハ麥6石ノ價ノ半ニシテ米7石ノ
價ハ麥8石ヨリ12圓高シト云フ各一石ノ價ヲ求

メヨ

102. 金510圓ヲ4人ニ與フルニ甲ハ乙ノ $\frac{2}{3}$ ヨリ
20圓少ナク丙ハ丁ノ $\frac{2}{3}$ ヨリ20圓少ナク丁ハ甲乙
ノ和ニ等シキキ各所得如何

103. 甲乙二人ノ水夫アリ甲ハ或川ヲ上ルニ10時
間ヲ要シ下ルニ4時間ヲ要ス今乙ハ之ヲ上ルニ
18時間ヲ要スルキハ下ルニハ何時間ヲ要スルカ

附録第一

循環小數

(初學者ハ後廻シニナシ之ヲ下巻
ノ求積ヲ終リテ學ブモ可ナリ)

I. 循環小數ノ起原

已=(86)=於テ說キタル如ク分數ヲ小數ニ化スル
タメ次第ニ一個宛0ヲ附シテ除法ヲナスニ當リ
有限小數トナラズシテ循環小數トナルコアリ
今其理由ヲ述ベシニ例ヘバ $\frac{6}{7}$ ノ如キ分數ヲ小數
ニ化スルニ當リ部分除法ニ於テ餘數ハ除數7ヨ
リ小ナル6, 5, 4, 3, 2, 1ニ限レルガタメ引續キ除
法ヲ施スキハ再ビ前ニ得タル餘數ヲ
得ルヲ以テ其レヨリ後ハ前ニ得タル
モノト同ジ順序ノ商ヲ得即循環小數
ヲ得ルコ明カナリ

(注意第一) 分數ヲ小數ニ化スルキ有限小數トナルカ或ハ循環小數トナルカヲ判断スルニハ其分母ヲ素因數ノ積ニ分ッベシ若シ其素因數が2及5ノミナルキハ有限小數トナリ他ノ素因數ヲ有スルキハ循環小數トナルベシ

(例一) $\frac{7}{40}$ ハ如何ナル小數トナルカ

$$\frac{7}{40} = \frac{7}{2 \times 2 \times 2 \times 5}$$

ナルヲ以テ分母、分子= 5×5 ヲ乘ズルキハ

$$\frac{7 \times 5 \times 5}{2 \times 2 \times 2 \times 5 \times 5} = \frac{175}{1000} = 0.175$$

答 有限小數

(例二) $\frac{6}{85}$ ハ如何ナル小數トナルカ

$$\frac{6}{85} = \frac{6}{17 \times 5} = \frac{6 \times 2}{17 \times 5 \times 2} = \frac{12}{17 \times 10}$$

ナリ今先12ヲ17ニテ除スルタメ次ギ々々ノ除法ノ餘數ニ0ヲ附シタルモノヲ17ニテ除スレバ除數ノ一位ノ數7ト乘シテ一位ノ數0ヲ得ベキモノナキタメ其除シ得ラレザルコ明ナリ故ニ

答 循環小數ナリ

(注意第二) 分數ヲ小數ニ化スルタメ分母ニテ分子ヲ除スルニ當リ或位ニ於テ前ト同シ商ヲ得タリトテ直ニ循環小數ヲ得ルモノトナスベカラズ前ト同シキ餘數ヲ得ルニアラザレバ循環小數トナルモノニアラズ

2. 循環小數ノ區別

循環小數ノ内ニ小數點ノ右ヨリ直ニ循環數ヲ有スルモノアリ之ヲ單循環小數ト云ヒ然ラズシテ小數點ト循環スル部分トノ間ニ循環セザル部分アルキハ之ヲ複循環小數ト云フ
例ヘバ $0.\dot{5}714\dot{2}$ ハ單循環小數ニシテ $0.3\dot{8}6714\dot{2}$ ハ複循環小數ナリ

(注意) 單循環小數ハ分母ニ2或ハ5ナル因數ヲ有セザルキニ生シ複循環小數ハ2或ハ5ナル數ヲ有スルキニ生ズルモノナリ(此理由ノ證明ヲ略ス)

循環小數ヲ分數ニ化スル法

3. 單循環小數

循環小數ヲ分數ニ化スルトハ其元分數ヲ求ムルコニシテ單循環小數ヲ分數ニ化スル法則次ノ如シ

(法則第一) 單循環小數ヲ分數ニ化スルニハ其循環數ヲ分子トシ其循環數ノ數字ノ數ダケ9ヲ連記シタルモノヲ分母トスル分數ヲ作ルベシ

(例) $0.\overline{824}$ ヲ分數ニ化スペシ

$$\text{答} \quad \frac{824}{999}$$

其理由次ノ如シ

$0.824824\ldots\ldots$ ヲ其1000倍ナル $824.824824\ldots\ldots$

ヨリ減ズル件ハ總ベテノ小數ハ消滅シテ

$0.824824\ldots\ldots$ ノ999倍ニ相當スルモノヲ得

$$\begin{array}{r} 824.824824\ldots\ldots \\ - 0.824824\ldots\ldots \\ \hline 824 \end{array}$$

故ニ $0.824824\ldots\ldots$ ノ原分數ハ 824 ノ 999 分ノ一即
 $\frac{824}{999}$ ナリ

4. 複循環小數

複循環小數ヲ分數ニ化スル法則次ノ如シ

(法則第二) 循環セザルモノ、右ニ循環數一節ヲ附シタル數ヨリ循環セザル部分ヲ減ジ之ヲ分子トシ循環數ノ數字ノ數ダケ9ヲ列シタルモノ、右ニ循環セザルモノ、數字ノ數ダケ0ヲ附シ之ヲ分母トナシタル分數ヲ作ルベシ

(例) $0.36\overline{548}$ ヲ分數ニ化スペシ

$$\frac{36548 - 36}{99900} = \frac{36512}{99900}$$

ナルヲ以テ之ヲ約シテ

$$\text{答} \quad \frac{9128}{24975}$$

其理由次ノ如シ

0.36548548.....ノ100000倍ト100倍ヲ作ルキハ單

循環小數ヲ得今其差ヲ求ムレバ小數ノ總ベテ消

滅シタルモノヲ得即

$$\begin{array}{r} 36548.548548 \dots \dots \dots \\ - 36.548548 \dots \dots \dots \\ \hline 36512 \end{array}$$

此差ハ0.36548548.....ノ原分數ノ100000倍ト100

倍トノ差即99900倍ニ當ル故ニ原分數ハ36512ノ

99900分ノ一即 $\frac{36512}{99900}$ ナリ

然ルニ此分子ハ36548-36=當リ分母ノ0二個ハ

不循環36ノ數字ノ數, 999ノ9ノ數ハ循環數ノ數

字ノ數ニ當ル

(注意) 循環小數ヲ分數ニ化スル別法ハ下巻等

比級數ノ例ニ記セリ

例題

次ノ分數ヲ循環小數ニ化シ其單複ヲ區別スペシ

1. $\frac{2}{3}$

2. $\frac{4}{7}$

3. $3\frac{5}{56}$

4. $\frac{231}{136}$

5. $4\frac{47}{720}$

次ノ循環小數ヲ分數ニ化スペシ

6. 0.4̄5

7. 0.3̄3

8. 0.923076

9. 2.2̄25

10. 0.5̄7

11. 2.456̄

12. 0.351051

13. 一尺ハ0.3030303.....「メートル」ニ當ル之ヲ分數ニテ表セバ如何

循環小數ノ計算

5. 循環小數ノ加減法

循環小數ノ加減法ノ結果ハ概ネ循環小數ナリ其法則次ノ如シ(理由ハ略シテ之ヲ記セズ)

(法則第一) 加減スペキ諸數ノ内最も遲ク循環ヲ始ムルモノ、循環數ノ首位ハ小數第何位ナルカヲ定メ各數ノ循環數ノ位數ノ最小公倍數ダ

ケ右方ニ數へ其右端ノ位ヲ定メ其位ヨリ二三位多ク諸循環數ヲ記シ加減法ヲ施シテ得タル結果ニ於テ上ニ定メタル二ツノ位ノ間ノ數ヲ循環數トナスベシ

(例一) $0.\dot{7}3\dot{2}$, $2.\dot{7}\dot{2}$, $4.5\dot{3}\dot{9}$ ノ和ヲ求ム

遅ク循環ヲ始ムルモノハ $4.5\dot{3}\dot{9}$ ニシテ循環ノ始メノ位ハ厘位ナリ
又循環スル位數ノ最小公倍數ハ 6 ナリ故ニ厘位ヨリ右方ノ 6 位目ニ當ル位ヲ定メ尙是ヨリ二三位多ク記ス

$$\begin{array}{r} 0.7327327327 \\ 2.7272727272 \\ 4.5393939393 \\ \hline 7.9993993992 \end{array}$$

答 7.9993993 即 $7.999\dot{3}$

(例二) $0.\dot{7}3\dot{2}$ ヨリ $0.2\dot{5}\dot{8}$ ヲ減ズベシ

$$\begin{array}{r} 0.732732732 \\ 0.258585858 \\ \hline 0.474146874 \end{array}$$

0.4741468

6. 循環小數ノ乗除法

循環小數ノ乗除法ノ結果ハ概ネ循環小數トナルベシ其法則次ノ如シ

(法則第二) 循環小數ノ原分數ニ就テ

乗除法ヲ施スベシ

(例) $0.\dot{8}1$ ヲ $0.\dot{2}\dot{1}$ ヲ除スベシ

$$\begin{aligned} \frac{81}{99} \div \frac{21}{99} &= \frac{81}{99} \times \frac{99}{21} = \frac{27}{9} = 3\frac{6}{7} \\ &= 3.85714\dot{2} \end{aligned}$$

答 $3.85714\dot{2}$

(注意第一) 答ハ分數ノ儘ニテモ可ナルコアリ各其場合ニ因ルモノト知ルベシ

(注意第二) 循環小數ハ本來小數ノ儘ニテ計算スペキモノナレモ便利ノ爲メニ原分數ニ就テ之ヲナシタルナリ(其理由ハ之ヲ略ス)

例題

次ノ各問ノ結果ヲ求メ

1. $4.5\dot{6} + 62.\dot{7} + 5.4\dot{8}\dot{6}$
2. $12.0\dot{8} + 5.94\dot{8} + 4.\dot{7}\dot{2} + 0.98\dot{0}$
3. $7.\dot{7} + 9.9\dot{0} - 3.1\dot{6}\dot{7}$
4. $16.\dot{7}\dot{5} + 4.\dot{5}7\dot{8} - (7.8\dot{7}\dot{0} + 4.\dot{7}\dot{5})$
5. $94.5\dot{8} \times 5.\dot{2}$
6. $64.\dot{9} \times 7.2 \times 9.\ddot{3}\dot{2}$
7. $0.7\dot{3}\dot{8} \times 8\frac{2}{3} \div 6.0\dot{9}\dot{5}$
8. $0.87 \times 32\frac{4}{5} \times 57 \times 9.8\dot{9}\dot{3}$
9. $1.2\dot{3}6\dot{4}$ ヨリ何ヲ減せば $0.4\dot{3}$ トナルカ
10. $(1.33333\dots)^2$ 求メヨ ll. $\left(\frac{2}{3} + 7\frac{1}{9}\right) \times 0.3$
12. $\left(\frac{3}{4} + 7\frac{1}{3}\right) \times (1.\dot{3}\dot{2} - 1.\dot{4})$
13. $\frac{7\frac{1}{3} + 1 \div 2\frac{2}{3}}{0.4 - 0.07} \times 5\frac{1}{3}$
14. $\frac{0.\dot{3} + \left(\frac{2}{3} + \frac{1}{9}\right) \times \frac{27}{28}}{\frac{4}{7} \times (0.2\dot{7} - 0.142857)}$
15. $0.5\dot{2} - \{(0.\dot{2} - 0.1\dot{5}) \times 2 - 0.\dot{1}\}$ ヲ分數ニテ答フベシ
16. 工女アリ $1.28\dot{3}$ 時ノ間ニ布 2.375 尺ヲ織ルキハ
17. 12.60638 時ノ間ニ織リ出ス布ノ長サ如何(寸位マテ)
18. 二數ノ和 2.32 ュシテ二數ノ差 $1.9\dot{4}$ ナルキニ
數各如何
19. 0.27 ノ平方ヲ求メヨ

附錄第二

外國度量衡比較表

常 尺

分(清)	一分一厘零々一三七
寸(同)	一寸一分零々一三七
尺(同)	一尺一寸一毛三七
丈(同)	一丈一尺一厘三毛七
引(同)	十一丈一分三厘七毛
ライン(英、北米)	六厘九毛九六
インチ(同)	八分三厘八毛
フート(英、露、北米)	一尺五厘七毛
マルヤ(英、北米)	三尺一分七厘四毛
ポール 一名 ロット(同) 又ベルチ	一丈六尺七寸六分三厘
リニー(獨)	七厘二毛
ツナル(同)	八分六厘二毛九
ラインフース(同)	一尺三分五厘

エルレ(獨)	二尺二寸
ルツツエー(同)	一丈二尺四寸二分八厘 九毛
ミルメートル一名リン(佛)	三厘三毛
サンチメートル同ホウス(同)	三分三厘
デシメートル一名ペルメ(佛)	三寸三分
メートル同オーン(同)	三尺三寸
デカメートル同ペルシ(同)	三丈三尺
エクトメートル(同)	三十三丈
キロメートル一名ミル(同)	三百三十丈
リニー(澳)	七厘二毛二七
ツフル(同)	八分六厘九毛二二
フース(同)	一尺四分三厘一毛六
クラフテル(同)	六尺二寸五分九厘
リーニーヤ(露)	六厘九毛九
ドユイム(同)	八分三厘九毛五
ウエルショック(同)	一寸四分六厘六毛
アルシーン(同)	二尺三寸四分六厘九毛
サーゼン(同)	七尺四分七毛四
メトロ(伊)	三尺三寸
チロメトロ(同)	三百三十丈

ツフル(獨)	一寸二分四厘三毛
フース(同)	一尺二寸四分三厘
ルツエー(同)	二間四寸二分八厘
ウエルスト(露)	九町四十六間四尺
里(清)	五町六間
マイル(英)	十四町四十五間
マイレ(澳)	三里三十三町三十二間
マイル(英)	三尺八寸
	十六町五十八間三尺
	面積
エーグル(英、北米)	四段二十四步
ヨク(澳)	五段八畝一步弱
アール(佛、蘭、自)	一畝二合五勺
エクタール(同)	一町二十五步
モルゲン(獨)	二段五畝二十二步二合三勺
デシアチン(露)	一町一段四步五合
	積
船積噸(英、北米)	四十二坪七合三勺七抄
コルドフート(同)	五二
コルド(同)	十六坪二合八勺一抄
	百三十坪二合四勺八抄
	立

バルレルブルグ(同)

五坪八勺七抄八

クラフテル(同)

百十九坪九合

ステール(佛、白、蘭)

三十五坪九合三勺七抄

容

量

(常)

七勺八抄七七

ダル(英、北米)

三合一勺四抄八三七

ピント(同)

六合二勺九抄六七五

タオルト(同)

一升二合五勺九抄三

ポットル(同)

二升五合八勺七抄

ガルロン(同)

五升三勺七抄

ベック(同)

二斗一合四勺九抄六

ダッセル(同)

八斗五合九勺四抄

コード(同)

一石六斗一升一合九勺
六抄

(液)

量

コップ(清)

二勺八抄八八

シンクツォング(清)

二合九勺九抄七

ダウ(同)

二升三合六勺

エスセル(獨)

三合一勺七抄五

クナルチール(同)

六合三勺五抄

アイメル(同)

三斗八升八勺

フーテル(同)

四石五斗四升

ミリリットル(佛)

五圭五四三五二三五

サンチリットル(同)

五抄五四三五二三五

デシリットル(同)

五勺五抄四三五二三五

リットル(同)

五合五勺四抄三五二三五

デカリットル(同)

五升五合四勺三抄五二三五

エクトリットル(同)

五斗五升四合三勺五抄二三五

キロリットル(同)

五石五斗四升三合五勺強

サイデル(澳)

一合九勺六抄一八

カンネー(同)

三合九勺二抄四二六

マース(同)

七合八勺四抄三五三

フホールテル(同)

七升八合四勺三抄五三

アイメル(同)

三斗一升三合七勺四抄零八

ポルウェドロ(露)

三升四合八抄九八五

ウエドロ(同)

六升八合一勺七抄九七

リトロ(伊)

五合五勺四抄三五二三五

エツトリトロ(同)

五斗五升四合三勺五抄強

フィンケル(蘭)

五抄五四三五二三五

マツーゼー(同)

五勺五抄四三五二三五

(穀量)

コツブ(清)	四勺二抄四六
斗(同)	四升二合五勺二抄
シイ(同)	六斗七升八合一勺
マスセン(清)	四合七勺六抄三
メーヴ(同)	一升九合七抄一二
フホールタル(同)	七升六合一勺六抄四七
セフェル(同)	三斗四合六勺五抄八八
マルテン(同)	三石六斗五升五合九勺
セチエ(佛)	五斗五升四合三勺五抄 二三五
ステール(同)	五石五斗四升三合五勺 二抄三五
ペッヘル(澳)	二合六勺五抄六四五
クライネス・マスセル(同)	五合三勺二抄二八九
クロセス・マスセル(同)	一升六勺五抄零二
アフテル(同)	四升二合六勺一抄二
フホールタル(同)	八升五合二勺一抄四
マーチー(蘭)	五勺五抄四三五二三五
コツブ(同)	五合五勺四抄三五二三五
シケツベル(同)	五升五合四勺三抄五二三五
セチエ(同)	五斗五升四合三勺五抄 强

重量

ナイン 分(清)	一分零々八
ナエン 錢(同)	一匁八毛
リヤン 兩(同)	十匁八厘
カツチー 斤(同)	百六十一匁二分八厘
ヒヨウ 引(同)	三百二十二匁五分六厘
ビヨウ 擔(同)	十六貫百二十八匁
レイ 石(同)	十九貫三百五十三匁八分
クレイン(英、北米)	一厘七毛二八
スクルブル(同)	三分四厘五毛六
ドラム(同)	一匁三厘六毛八
オヌス(同)	七匁五分六厘
ポンド(英、北米)	百二十匁九分六厘
ストーン(同)	一貫六百九十三匁四分六厘
クオルトル(同)	三貫三百八十六匁八分
ハンドレットウェート(同)	十三貫五百四十七匁
トント(同)	二百七十貫九百五十三匁
ミリグラム(佛)	二絲六六六七
サンチグラム(同)	二毛六六六七
アシグラム(同)	二厘六毛六六七

グラム(同)	二分六厘六毛六七
デカグラム(同)	二匁六分六厘六毛七
エクトグラム(同)	二十六匁六分六厘七毛
キログラム(同)	二百六十六匁六分七厘
フント(露)	百九匁四厘
アード(同)	四貫三百六十二匁
グラムマ(伊)	二分六厘六毛六七
チログラムマ(同)	二百六十六匁六分七厘
クインタルメトリシ(同)	二十六貫六百六十七匁
トンネタラ(同)	二百六十六貫六百七十匁

貨幣(新金貨換算)

(注意) 此換算ハ變動スルモノナルヲ以テ

概略ヲ示スモノト見ルヲ可トス

ポンド(英)	九圓七十六錢三厘
マルク(獨)	四十七錢八厘
リラ(伊)	三十八錢七厘
クローネ(瑞典、諾、丁)	五十三錢八厘
ミルライス(葡)	二圓十六錢八厘
ピヤステル(土)	八錢八厘
ドルヨル(北米)	二圓六厘

フラン(佛、白、瑞西)	三十八錢七厘
クローネ(激)	四十錢七厘
フロリン(蘭)	八十錢六厘
ペセタ(西)	三十八錢七厘

本邦貨幣ノ品位

金貨幣	純金 900 分, 銅 100 分.
銀貨幣	純銀 800 分, 銅 200 分.
白銅貨幣	ニッケル 250 分, 銅 750 分.
青銅貨幣	銅 950 分, 錫 40 分, 亞鉛 10 分.

貨幣ノ量目

貳拾圓金貨幣ハ四匁四分四厘四ニシテ拾圓ハ其二分ノ一, 五圓ハ其四分ノ一ナリ
五拾錢銀貨幣ハ三匁五分九厘四毛ニシテ貳拾錢銀貨幣ハ殆シド其五分ノ二, 拾錢銀貨幣ハ殆シト其五分ノ一ナリ
五錢白銅貨幣ハ一匁二分四厘四毛一ナリ
壹錢青銅貨幣ハ一匁九分〇〇八ニシテ五厘青銅貨幣ハ其二分ノ一ナリ

上卷答之部

第一編

第一章 例 題 II. 頁

1. 三十萬二百億三兆 2. 203208045.
3. 八百六十七億四千五十四萬六千七百八十九, 六百七十四兆六千三百二十億五千四百七十八萬六千四百三十二 4. 0.48. 5. 4.32.
6. 53.089. 7. 0.009. 8. 100.00305.
9. 0.000083. 10. 三個七分五厘.
11. 四個七厘三毛. 12. 八毛.
13. 百二個七分九毛五絲. 14. 三個四忽.
15. 七千七十五個七厘三微. 16. 二百四十六尺.
17. 二圓五十四錢. 18. 二十五圓三十二錢五厘.
2532.5 19. 6.76 3.906 0.35 0.073

20. XXXVI LXXIX CXXXIX DCCLIV
 MMDXLIX 21. 8. 62. 218. 69. 1499.
 22. 99999. 100000.

第二章 例題 19. 頁

1. 12420 尺. 2. 12052 坪. 3. 2571 年, 24 歲.
 4. 69.1686. 5. 215.17581. 6. 727.44 圓.
 7. 等シ

第三章 例題 27. 頁

1. 94513. 2. 32 歲 3. 男 181983 人.
 女 187374 人 / 增加, 合計 369357 人 增加
 4. 0.209. 5. 719.8034. 6. 74.947.
 7. 0.99424. 8. 1192.44386. 9. 15.33295.
 10. 19.99988. 11. 0.421675. 12. 173.209 圓.
 13. 24789.

第四章 例題 42. 頁

1. 216 哩. 2. 189280 字. 3. 259200 秒.
 4. 5.76. 5. 132.16. 6. 3514.6434.

7. 24930.806. 8. 6403.47. 9. 59435.6
 10. 467000. 11. 16807, 16807. 12. 等シ
 13. 42000. 14. 27000. 15. 27500.
 16. 2900. 17. 4 倍. 18. 557.28 圓.
 19. 71.52 圓

第五章 例題 61. 頁

1. 43 冊, 11 錢. 2. 3.20. 3. 8 里.
 4. 609. 5. 6.823. 6. 1.62.
 7. 0.39862. 8. 39.72771. 9. 0.08396.
 10. 0.05009. 11. 0.17647. 12. 5.35 人餘.
 13. 14 頁, 64 字. 14. 475.31. 15. 512.
 16. 32768. 17. 3500. 18. 29. 19. 315.

雜題 62. 頁

2. I. 4.6. II. 4.6. III. 4.6. IV. 4.6.
 3. I. 7.4. II. 4 倍. III. 4.
 4. I. 33.4. II. 14.7 III. 76. IV. 42.
 5. I. 4. II. 7.48. III. 0.06. IV. 7.
 V. 441. VI. 6. 6. 1456. 7. 7000

8. 43200. 9. 27000. 10. 504. 11. 0.69.
 12. 315. 13. 600. 14. 0.4. 15. 12.
 16. 54.7314. 17. 21.94. 18. 66.049.
 19. 108.3522. 20. 126.8. 21. 148.
 22. $(84-24) \div 4 \times 5 + 8$. 23. 215. 24. 86 歳.
 25. 1824 年. 26. 明治 24 年生 \checkmark . 27. 2528 年.
 28. 111 哩 29. 青森 = 55.5 哩偏 \times 30. 1751 年.
 31. 192 小隊. 32. 2100 圓. 33. 100 筍.
 34. 33. 35. 9. 37. 23 人. 38. 凡 116385 人.
 39. 504.58 圓. 40. 13 人, 5 圓.
 41. 上茶 80 錢, 下茶 60 錢. 42. 6 日目, 78 里.
 43. 乙出發後 5 日目. 44. 甲 9, 乙 4. 45. 大 63, 小 9.
 46. 大 84, 小 12. 47. 父 24 歲, 子 4 歲.
 49. 2 年前. 50. 60 圓. 51. 18 日.
 52. 9 日目. 53. 765 間. 54. 柳 252 本, 梅 500 本.
 55. 10 圓. 56. 2 日. 58. 24 日.
 60. 鶴 30 羽, 龜 20 頭. 61. 絲織 32 反, 紬 68 反.
 62. 甲 7.54 圓, 乙 3.26 圓. 63. 12 年後.
 64. 12 日. 65. 1330 個. 66. 3.025 圓. 67. 12 日.
 68. 甲 155 圓, 乙 195 圓, 丙 115 圓. 69. 12 圓.

70. 240 圓. 71. 14 時間, 7 時. 72. 1 里.
 73. 兄 20 歲, 弟 12 歲. 74. 90 反. 75. 18 日.
 76. 麥 5.4 圓, 米 6.4 圓. 77. 59 分餘.
 78. 26244 坪. 79. 9 日目. 80. 4 里, 甲 最初 \square ,
 4 里, 乙 最初 = 2 里 終 = 2 里, 丙 終 = 4 里.
 81. 名古屋 \Rightarrow 18.5 里東. 82. 6 圓.
 83. 木曜日. 84. 260 錢. 85. 10 時.
 86. 224 町. 87. 1898 人. 88. 長子 3810 圓,
 次子 2045 圓, 末子 1745 圓. 89. 甲 75 錢, 乙
 48 錢.

第二編

第二章 例題 94. 頁

1. 34 町 21 間 4 尺. 2. 15 斤 75 匁.
 3. 29 日 9 時 55 分 52 秒. 4. 16 頃 18 才.
 5. 3 町 2 間 3 寸. 6. 277 町 3 反 5 畠 3 步.
 7. 452 斤. 8. 1 町 1 反 5 畠 6 步.

同 例題 96. 頁

1. 154020 間. 2. 1697760 尺. 3. 11640 匁.

4. 34056坪即11町3反5畝6步. 5. 4614步.
 6. 13096.06メートル餘. 7. 31536000秒.
 8. 2087904秒.

第三章 例題 98.頁

1. 6町3畝6步. 2. 45里21町54間.
 3. 45里27町55間. 4. 20斤68匁.
 5. 53日14時48分46秒. 6. 6里11町4間1尺.

第四章 例題 101.頁

1. 14里28町10間. 2. 4町3反5畝5步.
 3. 2日4時52分28秒. 4. 84歳四ヶ月.
 5. 10時13分. 6. 5斤37兩.
 7. 3136斤114匁.

第五章 例題 103.頁

1. 12町1反24歩. 2. 157里33町54間.
 3. 4343斤150匁. 4. 3時1分36秒.
 5. 241日50分22秒. 6. 1527.733圓餘.
 7. 40町7反6畝12步. 8. 15時37分12秒.

第六章 例題 106.頁

1. 8里12間. 2. 6里12町21間.
 3. 13時52分. 4. 2畝20.5歩.
 5. 5里30町. 6. 32秒餘.
 7. 484本. 8. 5里20町14間餘.
 9. 67.36錢

雜題 107.頁

1. 10203里3町42間2尺4寸, 10186里2町2間3尺
 9寸, 17里1町39間4尺5寸.
 2. 12754764米餘, 12733455米餘, 5里15町20間.
 3. 51日21時餘. 4. 600匁, 3斤120匁.
 5. 24町16間2尺4寸.
 6. 1里18町2間3尺2寸. 7. 6時35分.
 8. {晝13時6分, 夜10時
 {54分, 差2時12分. 9. {日沒5時1分,
 {日出6時59分.
 10. 43圓4錢. 11. 3反2畝20歩.
 12. 60俵. 13. 22.26圓. 14. 4983回弱.
 15. 6町48間2尺. 16. 110石8斗7升餘.

17. 10倍弱. 18. 0.2錢弱. 19. 7195 キロメートル餘. 20. 53度14分. 21. 凡シ38分ノ一. 22. 1時14分8秒. 23. I. 閏年, II. 平年, III. 平年, IV. 閏年. 24. 24. 25. 24間3尺5寸. 26. 1.8039「リットル」. 27. 292.969尺餘.

第三編

第一章 例題 123. 頁

1. 倍數, 倍數. 2. 除スルコト得.
3. 倍數. 4. 除スルコト能ハズ, 餘數2.
5. I. 偶數, II. 偶數, III. 奇數, IV. 偶數.
6. 5ノ倍數 6255, 6765, 674960, 4ノ倍數 84672,
124, 674960, 6ノ倍數 84672, 3ノ倍數 6255, 84672,
6765. 7. 右邊ノ二數字ヨリ成ル數ガ4ノ倍數
ニシテ數字ノ和ガ9ノ倍數ナリ.

第二章 例題 130. 頁

1. $2 \times 2 \times 2 \times 3 \times 3 \times 5$. 2. $5 \times 5 \times 11$.
3. 5×101 . 4. $5 \times 7 \times 7 \times 11$.

5. $2 \times 2 \times 3 \times 3 \times 3 \times 5 \times 17$. 6. $2 \times 3 \times 3 \times 11 \times 17$.
7. $2 \times 3 \times 5 \times 7 \times 31$. 8. $2 \times 2 \times 3 \times 11 \times 97$.
9. $2 \times 7 \times 317$. 10. $2 \times 3 \times 3 \times 3 \times 11 \times 29$.
11. $3 \times 3 \times 5 \times 7 \times 11 \times 29$. 12. 素數.
13. 8. 14. 73人, 17小隊.

第三章 例題 136. 頁

1. 2. 2. 2. 3. 3. 4. 6. 5. 12. 6. 12.

第三章 例題 138. 頁

1. 24. 2. 24. 3. 72. 4. 90. 5. 3276. 6. 756

第三章 例題 145. 頁

1. 3, 855. 2. 18, 630. 3. 2, 61200.
4. 139, 3892. 5. 75, 6825. 6. 137, 172620.
7. 3. 8. 12. 9. 19. 10. 6.
11. 18. 12. 12. 13. 360. 14. 60.
15. 360. 16. 240. 17. 100800. 18. 362023200

雜題 146. 頁

1. 18480. 2. 94. 3. 單純ナリ 4. 19, 59963411.
6. 5016寸. 6. 35. 7. 21. 8. 60日. 9. 420日.
10. 43人. 11. 504日. 12. 7人. 13. 8寸.

14. 22本. 15. 12俵. 16. 2581年.
 17. 素數ニ非ズシテ 109×137 ナル複素數ナリ.
 18. 251頭. 19. 2521. 20. 13, 598或ハ
 26, 299. 21. 18, 52859879100. 22. 154, 322.
 23. 119. 24. 18. 25. 80.
 26. 59. 28. 奇數.

第四編

例題 154. 頁

1. $\frac{3}{7}$. 2. $\frac{5}{18}$. 3. $\frac{8}{27}$. 4. $4\frac{3}{8}$.
 5. $32\frac{27}{53}$. 6. 二十三分ノ十八.
 7. 百二十五分ノ三十二. 8. 三里八分ノ五.
 9. $\frac{4}{5}$. 10. $3\frac{3}{4}$ 圓. 11. $\frac{1}{2}$ 圓. 12. 十二町五
 十八間五尺 $\frac{2}{3}$. 13. 三分, 四厘, 四分二厘.

第一章 例題 157. 頁

1. $\frac{9}{10}$. 2. $\frac{75}{100}$. 3. $\frac{849}{1000}$. 4. $2\frac{325}{1000}$ 里.
 5. $\frac{7}{100}$ 圓. 6. $\frac{4}{1000}$ 時. 7. $5\frac{48}{10000}$ 圓.

8. $3\frac{62}{10000}$. 9. 1.4. 10. 0.48. 11. 0.168 尺
 12. 0.0032 時. 13. 6.54 里. 14. 72.005 貫.
 15. 0.4. 16. 2.84 日. 17. 3.75. 18. 0.390625 貫.
 19. 0.428571. 20. 2.18 時.

第二章 例題 164. 頁

1. $9\frac{6}{7}$. 2. 7里. 3. $21\frac{1}{48}$ 圓. 4. $47\frac{449}{985}$ 日.
 5. $281\frac{1616}{3125}$. 9. $\frac{43}{9}$. 7. $\frac{166}{7}$ 町. 8. $\frac{7794}{241}$.
 9. 3ノ方大ナリ. 10. $\frac{48}{8}$. 11. 35倍. 12. 46倍.

同 例題 167. 頁

1. $\frac{5}{12}$. 2. $1\frac{1}{2}$. 3. $\frac{32}{45}$. 4. $\frac{15}{44}$.
 6. $\frac{49}{74}$. 6. $\frac{1251}{48287}$. 7. $64\frac{13}{19}$ 尺. 8. $\frac{27}{130}$.
 9. $\frac{16}{315}$.

同 例題 169. 頁

1. $\frac{21}{60}, \frac{32}{60}$. 2. $\frac{150}{420}, \frac{160}{420}, \frac{49}{420}$. 3. $\frac{8}{25}, \frac{20}{25}$.
 4. $\frac{180}{168}, \frac{49}{168}, \frac{14}{168}$. 5. $\frac{360}{840}, \frac{112}{840}, \frac{455}{840}, \frac{756}{840}$.

6. $4\frac{96}{480}, 3\frac{336}{480}, 2\frac{65}{480}$. 7. $\frac{2448}{10710}, \frac{6930}{10710}, \frac{3150}{10710}, 2\frac{2975}{10710}$.

8. $1\frac{13}{15}, \frac{6}{7}, \frac{5}{8}$, 9. $\frac{15}{4}$, $3\frac{5}{11}$, $3\frac{11}{30}$. 10. 大 $\frac{9}{20}$, 小 $\frac{5}{13}$.

第三章 例題 173. 頁

1. 1. 2. $1\frac{2}{11}$. 3. $\frac{25}{42}$. 4. $1\frac{17}{24}$.

5. $2\frac{1}{4}$. 6. $2\frac{151}{360}$. 7. $4\frac{11}{12}$ 里. 8. $9\frac{131}{216}$ 日.

9. $17\frac{323}{720}$. 10. $16\frac{953}{3220}$ 匁. 11. $24\frac{5471}{47190}$.

12. $7\frac{519}{700}$ 圓. 13. $9\frac{7}{100}$ 里.

第四章 例題 179. 頁

1. $\frac{1}{4}$. 2. $\frac{1}{18}$. 3. $\frac{19}{80}$. 4. $\frac{85}{144}$.

5. $\frac{3}{76}$. 6. $1\frac{1}{4}$. 7. $8\frac{23}{42}$ 時. 8. $1\frac{1}{4}$ 號.

10. $14\frac{17}{24}$. 11. $26\frac{37}{42}$ 步. 12. $13\frac{8}{21}$. 13. $6\frac{43}{72}$.

15. $5\frac{17}{48}$ 米. 16. $9\frac{19}{126}$. 17. $1\frac{953}{2093}$.

18. $3\frac{143}{144}$. 19. $12\frac{32}{75}$. 20. $10\frac{25}{42}$.

21. $1\frac{29}{50}$ 尺. 22. $23\frac{19}{140}$ 間.

第五章 例題 184. 頁

1. $\frac{3}{7}$. 2. $3\frac{3}{4}$. 3. $151\frac{53}{55}$. 4. $\frac{5}{21}$.

5. $\frac{3}{28}$. 6. $\frac{13}{252}$.

同 例題 188. 頁

1. $\frac{4}{15}$. 2. $\frac{10}{21}$. 3. $7\frac{7}{8}$. 4. $12\frac{1}{32}$.

5. 4 圓. 6. 50 貢. 7. $\frac{23}{2205}$. 8. $27\frac{5}{32}$ 日.

9. $106\frac{313}{720}$ 純. 10. $19\frac{1}{2}$.

同 例題 189. 頁

1. 15.424. 2. 358.58304. 3. 0.004147536.

4. 0.000000004608. 5. 247.408784.

同 例題 191. 頁

1. 162 圓. 2. 4. 3. $\frac{1}{2}$. 4. 101.114728 斤.

5. 25.886784 寸. 6. 96.88 日. 7. 3 里 7 町 12 間

8. 5 時 45 分 36 秒. 9. 11 日 9 時. 10. 21 月 56 分.

11. 13時54分26秒. 12. 14畝21步.
 13. 13分15秒. 14. 4時37分5 $\frac{7}{45}$ 秒.
 15. 1527圓 73 $\frac{1}{3}$ 錢.

第六章 例題 195. 頁

1. $1\frac{1}{8}$. 2. $1\frac{1}{14}$. 3. $2\frac{4}{7}$. 4. $\frac{66}{95}$.
 5. $2\frac{38}{85}$. 6. $\frac{748}{2175}$. 7. $\frac{328559}{356967}$. 8. $3\frac{11}{38}$.
 9. $62\frac{31}{70}$. 10. $1\frac{6}{29}$. 11. $7\frac{27}{124}$. 12. $8\frac{1}{83}$.

同 例題 198. 頁

1. 384圓. 2. $\frac{34}{87}$. 3. $\frac{3}{10}$ 斤. 4. $\frac{1}{6}$ 日.
 5. 0.016里. 6. $\frac{1}{75}$ 時. 7. $\frac{19}{36}$ 町. 8. 3.507.
 9. 7分55秒餘. 10. 0.8983.
 11. 23里. 18 $\frac{1508}{3927}$ 町. 12. 4050. 13. 72.
 14. 5反7畝 $1\frac{10}{13}$ 步. 15. $6\frac{47}{72}$ 里.

雜題 200. 頁

1. $2\frac{38}{135}$. 2. $11\frac{269}{1080}$. 3. $7\frac{29}{75}$. 4. $27\frac{283}{405}$.

6. $\frac{1}{70}$. 6. $\frac{47}{107}$. 7. $\frac{1}{3}$. 8. $\frac{11}{14}$.
 9. $\frac{91}{268}$. 10. $1\frac{18}{37}$. 11. $\frac{5}{6}$. 12. $\frac{10}{11}$.
 14. $\frac{59}{84}$. 15. $\frac{17}{20}$. 16. $2\frac{8}{9}$. 17. $2\frac{1}{4}$.
 18. $10\frac{1}{3}$. 19. $1\frac{5}{33}$. 20. $1\frac{41}{100}$. 21. $11\frac{1}{4}$.
 22. $78\frac{5}{12}$. 23. $7\frac{47}{60}$. 24. $\frac{35}{54}$. 26. 20里.
 27. 65.625圓. 28. $\frac{4}{15}$. 29. 20250圓. 30. 166.
 31. 18. 32. 大 $18\frac{1}{12}$, 小 $9\frac{1}{4}$. 33. $15\frac{27}{29}, 15\frac{7}{8}, 15\frac{5}{7}$.
 34. 4. 35. 800圓. 36. 甲 1200圓, 乙 800圓.
 37. 27歲. 38. $3\frac{5}{24}$. 39. $\frac{7}{25}$. 40. $\frac{143}{432}$.
 41. $7\frac{83}{171}$. 42. $\frac{4875}{8557}$. 43. 1.89267.
 44. 1.374. 45. 0.1926弱. 46. 0.0000944.
 47. 1.47. 48. 0.0062. 49. 37.46625. 50. 189里.
 51. $\frac{37}{45}$. 52. 45. 53. 0.036. 54. 0.1090.
 55. 0.52. 56. $2\frac{171}{2000}$. 57. I ∵ III ≈ 0.00000033
 多々. II ≈ 0.0006089少々. 58. 大200, 小120.
 59. $47\frac{8}{11}$. 60. 21歲. 62. $3\frac{3}{4}$ 日. 63. 15日.

64. $17\frac{1}{2}$ 日. 65. 0.16666. 66. $6\frac{44}{75}$.

67. 7.71 夂強. 68. 男生 336 人，女生 84 人.
 69. 4500 圓. 70. 3600 圓. 71. 元所持金 1400
 圓，始メニ費シ、金高 560 圓. 72. 甲 $35\frac{11}{15}$ 里，乙
 $28\frac{14}{15}$ 里. 73. 17.85. 74. $2\frac{47}{60}$ 涩， $89\frac{53}{60}$ 涩.
 75. $\frac{57}{62}$. 76. 女 48 圓，男 116 圓. 77. 14 歲.
 78. 甲 15.555. 乙 8.195. 丙 19.45. 79. 202.13 夂.
 80. $\frac{211}{750}$. 81. 甲 9，乙 12. 82. 94.7 夂餘.
 83. 0.10935 尺. 84. 甲 474.783 圓弱. 乙 365.217 圓強.
 85. 480 人. 86. 銀 29 錢，銅 11.6 錢.
 87. 甲 $150\frac{2}{3}$ 圓，乙 $23\frac{1}{3}$ 圓. 88. 甲 24 日，乙 40 日.
 89. $10\frac{2}{3}$ 日. 90. $930\frac{3}{4}$. 91. $\frac{7}{135}$.
 92. 93.75 里. 93. $9\frac{2079}{2080}$. 94. $52\frac{1}{2}$ 日即 53 日
 目. 95. 兄 26 歲，弟 18 歲. 96. 甲 27 圓 60 錢.
 乙 24 圓 40 錢. 97. 960 石. 98. 鷄 15 羽，犬 10 足.
 99. 24 尺. 100. 3 分. 101. 米 $7\frac{1}{5}$ 圓，麥
 $4\frac{4}{5}$ 圓. 102. 甲 $67\frac{1}{2}$ 圓，乙 $131\frac{1}{4}$ 圓，丙 $112\frac{1}{2}$ 圓，丁
 $198\frac{3}{4}$ 圓. 103. $4\frac{32}{37}$ 時.

附 錄

循環小數例題 6. 頁

1. 0.6 單. 2. 0.571428 單. 3. 3.089285714 複.
 4. 1.6985294117647058823 複. 5. 4.06527 複.
 6. $\frac{5}{11}$. 7. $\frac{1}{3}$. 8. $\frac{12}{13}$. 9. $2\frac{25}{111}$ 10. $\frac{26}{45}$.
 11. $2\frac{226}{495}$. 12. $\frac{87754}{249975}$. 13. $\frac{10}{33}$ メートル.

同 例 題 9. 頁

1. 72.829920. 2. 23.738010 3. 14.519701.
 4. 8.707. 5. $493\frac{845}{891}$ 6. $4363\frac{3}{11}$. 7. $\frac{16716}{334895}$.
 8. $16093\frac{19}{2750}$. 9. 0.8031. 10. 1.7. 11. $2\frac{16}{27}$.
 12. $22\frac{221}{594}$ 13. $124\frac{172}{299}$. 14. $14\frac{287}{480}$. 15. $\frac{1}{2}$
 16. 2丈3尺3寸. 17. $2\frac{119}{900}, \frac{169}{900}$. 18. $\frac{9}{121}$.

東京行神田正三奇刀屋第二

印刷所

三 省 堂 印 刷 部

發行所

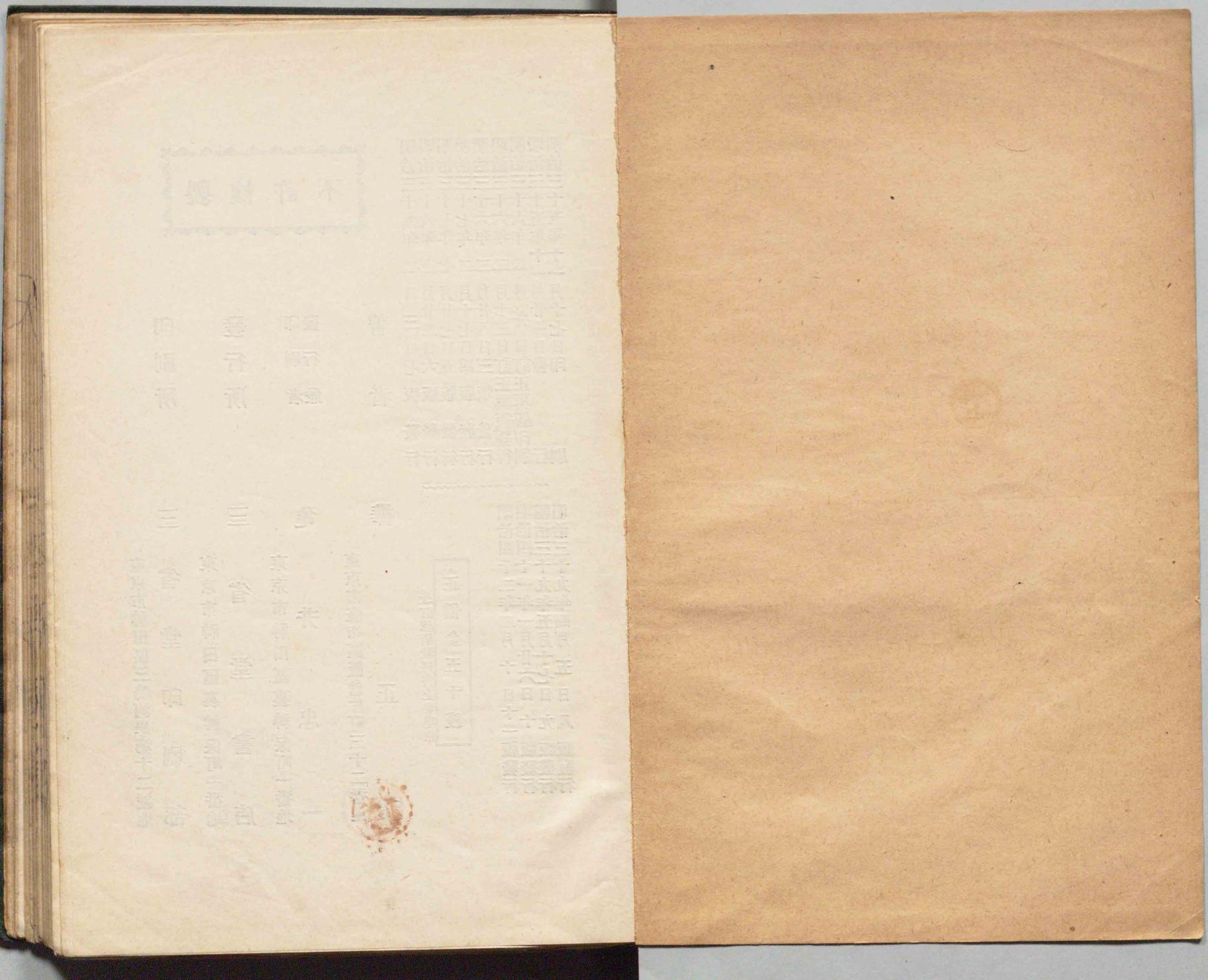
不許複製

著者

正畫

明治三十九年四月五日
明治四十一年五月廿七日
明治四十二年二月廿六日
明治四十三年三月廿八日
明治四十四年四月十一日

正價金五十錢



一教室

三上一郎

三上

教室

